

第5表 遺物一覧表 (土器・陶磁器)

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
7	1	SK101	甕	(26.8)	12.1+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい褐色	横ナデ ナデ		少		外面：スス付着
7	2	SK101	甕	—	37.9+ α	横ナデ 縦ハケ ナデ	明褐色～暗褐色	横ナデ ナデ 指押え		少	少	外面：スス付着
7	3	SK101	甕	30.4	32.6+ α	横ナデ 縦ハケ (摩滅)	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ		少	多	
7	4	SK101	甕	(25.6)	33.8	横ナデ 縦ハケ	にぶい橙色	横ナデ ナデ 指押え		少	多	外面：スス付着
7	5	SK101	高坏	—	—	ヘラミガキ	赤褐色	ヘラミガキ		少		内外面：丹塗り
9	6	SK102	広口壺	—	—	ナデ	淡黄色	ナデ		多	多	内面：スス付着
11	7	SK74	甕	—	—	横ナデ ハケ目 突帯	暗黄灰色	横ナデ ナデ		少	少	外面：スス付着
11	8	SK74	甕	—	—	横ナデ ミガキ 突帯	茶褐色	横ナデ ナデ		少	少	口縁下部に爪痕
13	9	SK100	広口壺	(35.5)	11.6+ α	横ナデ 工具によるナデ	淡黄色	横ナデ ナデ 指圧痕		多	多	
13	10	SK100	甕	(27.6)	14.3+ α	横ナデ 斜めハケ目	淡黄色 黒褐色	横ナデ ナデ		多	多	外面：スス付着
13	11	SK100	高坏	—	—	縦ミガキ	赤褐色	横ナデ		少	多	外面に赤色顔料
13	12	SK100	器台	—	5.9+ α	斜めハケ目 ナデ	淡橙色	横ナデ		多	多	
15	13	SK36 SK37	甕	—	—	横ナデ ハケ目	浅黄色	横ナデ		多		
18	14	SK85	広口壺	—	—	横ナデ 縦ミガキ	赤褐色	横ナデ 横ミガキ		少	少	内外面：丹塗り
18	15	SK85	広口壺	—	—	横ナデ	にぶい黄褐色	丁寧なナデ		少	少	
18	16	SK85	甕	(5.9)	4.1+ α	縦ハケ後横ナデ ナデ	淡褐色～灰褐色	指ナデ		少	少	
18	17	SK85	高坏	—	—	ミガキ 横ナデ	赤褐色	横ナデ		少	少	内外面：丹塗り
18	18	SK85	蓋	(11.0)	2.1	ミガキ 横ナデ 穿孔	赤褐色	ナデ		多	少	外面：丹塗り
20	19	SK35	甕	—	—	横ナデ ナデ 突帯	淡褐色～黄褐色	板ナデ後ナデ		少	多	打ち欠きか
20	20	SK35	甕	—	—	ナデ 突帯貼付	ナデ	ナデ		多		
23	21	SK30 SK11	甕	(27.6)	—	縦ハケ後ナデ 横ナデ	茶褐色	横ナデ ナデ		少	多	外面：スス付着
25	22	SK31	甕	(15.8)	5.8+ α	ナデ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ		少		
25	23	SK31	高坏	—	—	横ナデ	浅黄褐色～橙色	横ナデ		少	少	
25	24	SK31	高坏	—	3.2+ α	横ナデ ミガキ	赤褐色	横ナデ		少		外面：丹塗り
25	25	SK31	蓋	(25.0)	2.2+ α	横ナデ ハケ目	にぶい褐色	横ナデ			少	内面：スス付着
28	26	SK125	甕	—	5.6+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい黄褐色	ナデ		少	少	
32	28	SH15	広口壺	39.4	9.9+ α	ミガキ後ナデ 横ナデ ナデ	淡褐色～黒褐色	ミガキ後ナデ 横ナデ		少	多	内面：黒斑あり
32	29	SH15	無頸壺	—	—	摩滅	灰白色	摩滅		多	少	外面：丹塗り
32	30	SH15	壺	—	9.8+ α	ミガキ後ナデ	暗赤褐色	ナデ		多	少	外面：丹塗り
32	31	SH15	甕	(25.4)	8.3+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	黒褐色	横ナデ ナデ		多	多	外面：スス付着
32	32	SH15	甕	33.9	42.4	横ナデ 縦ハケ後ナデ 突帯貼付	淡褐色～黒褐色	横ナデ ナデ 使用による摩滅		多	多	外面：スス付着
32	33	SH15	高坏	(20.6)	5.9+ α	ミガキ後ナデ 横ナデ 縦ハケ後ナデ	茶褐色～淡褐色	ミガキ後ナデ		少	多	内外面：丹塗り
32	34	SH15	器台	9.7	13.4+ α	横ナデ 縦ハケ後縦ナデ	淡褐色	横ナデ 工具ナデ		少	多	内面：スス付着
32	35	SH15	蓋	(31.6)	5.7+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色～黒褐色	横ナデ ナデ		多	多	スス付着
33	36	SH15	広口壺	(37.8)	4.5+ α	暗文	灰白色～赤褐色	横ナデ		少	多	内外面：丹塗り
33	37	SH15	無頸壺	(8.6)	8.1	ナデ ミガキ	赤褐色	ナデ ミガキ 指圧痕		多	多	内外面：丹塗り
33	38	SH15	甕	(14.8)	9.1+ α	縦粗いハケ目 横ナデ	黄褐色	工具ナデ 横ナデ		多	多	少
33	39	SH15	無頸壺	13.6	15.2	横ナデ	灰褐色	ナデ 指圧痕		多	多	内面：丹塗り スス付着
33	40	SH15	甕	(28.6)	9.8+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	黒褐色	横ナデ ナデ		少	多	外面：スス付着 内面：丹塗り
33	41	SH15	甕	(30.6)	—	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色～黒褐色	ナデ 横ナデ		多	多	内外面：スス付着
33	42	SH15	鉢～高坏	(32.6)	6.4+ α	ミガキ後ナデ	灰黄色～赤褐色	横ナデ ナデ		多	多	外面：丹塗り
33	43	SH15	鉢	(21.2)	10.0	横ナデ 指圧痕	にぶい灰褐色	横ナデ 指圧痕		多	多	外面：スス付着
33	44	SH15	器台	(10.6)	17.1	横ナデ 縦粗いハケ目	灰黄褐色	横ナデ ナデ 指圧痕		少	少	少

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
37	125	S1	広口壺	—	18.2+ α	横ナデ 横ミガキ 貼付突帯	淡褐色	板状工具によるナデ後指ナデ	多	多		
37	126	S1	甕	(21.4)	9.2+ α	横ナデ 縦ハケ	褐色	横ナデ ナデ		多		
37	127	S1	甕	(31.2)	6.6+ α	横ナデ 斜めハケ	にぶい黄褐色	横ナデ 指ナデ 指圧痕	少	少		
40	129	SK25	器台	9.5	16.8	縦ハケ	黄橙色	ナデ 指圧痕 横ハケ	少	少		
42	130	SK26	甕	(30.1)	4.8+ α	ヘラミガキ ナデ 突帯	暗赤褐色	ナデ	少	少		外面：丹塗り 内面：スス付着
42	131	SK26	甕	—	—	横ナデ ハケ後ナデ	淡橙色～明橙色	横ナデ	少	少		
42	132	SK26	甕	—	5.0+ α	縦ハケ 縦ハケ後横ナデ ナデ	淡黄色	ナデ	多	少	多	
44	133	SK84	甕	(27.6)	3.9+ α	縦ハケ後横ナデ	暗灰色	横ナデ ナデ	少	多		外面：スス付着
44	134	SK84	甕	(30.4)	5.6+ α	横ナデ 縦ハケ 工具痕	暗灰褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
44	135	SK84	甕	—	10.6+ α	縦ハケ後横ナデ ナデ	淡橙色～暗褐色	指圧後ナデ	少	多		内外面：スス付着
46	137	SK40	広口壺	—	38.1+ α	指圧痕 板ナデ 丁寧なナデ 突帯	灰黄褐色	指圧痕 ナデ	少	多		外面：黒斑
46	138	SK40	広口壺	—	—	ナデ 横ナデ ヘラミガキ 突 帯	暗褐色	指圧痕 ナデ		多		
46	139	SK40	広口壺	—	—	ナデ 横ナデ 突帯	暗灰褐色	丁寧なナデ	少	多		
46	140	SK40	甕	(36.6)	8.5+ α	縦ハケ 横ナデ 突帯	暗褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	少	多		外面：焦げ付着
46	141	SK40	甕	(19.8)	22.6	丁寧なナデ ヘラミガキ	淡黄褐色	指圧痕 ナデ ヘラミガキ	多	少		内外面：丹塗り
46	142	SK40	甕	—	17.7+ α	縦ハケ ナデ 横ナデ	黄橙色	板ナデ	少	多		内面：スス付着
46	143	SK40	器台	(9.8)	9.1+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	黄橙色	工具ナデ 横ナデ	少	多		
48	144	SK81	鉢	—	—	ナデ 斜めハケ目	暗褐色	ナデ	多	多		
48	145	SK81	甕	23.8	28.8	横ナデ 縦ハケ ナデ	橙色	横ナデ 工具ナデ後丁寧なナデ	多	多		
48	146	SK81	壺	—	9.5+ α	縦ハケ 縦ハケ後ナデ ナデ	明黄褐色	ナデ	多	多		
51	149	SK83	広口壺	(26.0)	16.4+ α	横ミガキ 縦ミガキ 浮文	淡褐色	横ミガキ 指圧痕 ナデ	多	多		内外面：スス付着 内面：黒斑 丹塗り
51	150	SK83	壺	—	6.9+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	暗茶褐色	ナデ 指圧痕	多	多	多	外面：スス付着
51	151	SK83	壺	—	5.7+ α	縦粗いハケ ナデ	にぶい黄褐色	工具ナデ 指圧痕	多	多	少	
52	152	SK83	甕	(35.0)	31.7+ α	板状工具によるナデ	淡褐色	板状工具によるナデ	少	多		スス付着
52	153	SK83	甕	(30.4)	—	縦ハケ後横ミガキ 横ナデ 突帯	橙褐色	横ナデ 工具ナデ後ナデ 指圧痕 ナデ	少	多		内外面：丹塗り
52	154	SK83	甕	(25.4)	10.4+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ 縦ハケ	黄橙色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
52	155	SK83	甕	(29.8)	10.3+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡黄色	横ナデ ナデ	少	多	少	外面：スス付着
52	156	SK83	甕	(34.8)	8.8+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色	横ナデ ナデ	少	多		内外面：スス付着
52	157	SK83	甕	—	9.3+ α	縦ハケ 縦ハケ後ナデ ナデ	明赤褐色	板状工具によるナデ	多	多		
54	160	SK82	甕	—	—	横ナデ 工具ナデ	にぶい褐色	横ナデ				
54	161	SK82	甕	—	—	横ナデ	黒褐色	横ナデ		少		外面：スス付着
54	162	SK82	高坏	—	—	ヘラミガキ (摩滅)	赤褐色	ヘラミガキ (摩滅) ナデ	多	多		内外面：丹塗り
54	163	SK82	壺	—	7.7+ α	縦ハケ	にぶい褐色	工具ナデ				
58	167	SK42	甕	—	—	横ナデ ヘラミガキ 突帯	橙色	ナデ	多	多		
58	168	SK42	甕	(28.6)	4.8+ α	横ナデ 板状工具によるナデ	褐色 黒褐色	横ナデ	多	多		外面：スス付着
61	169	SK89	広口壺	—	—	板状工具によるナデ	灰黄色	板状工具によるナデ	少	少		
61	170	SK89	甕	(25.0)	8.3+ α	ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ	黄橙色	ナデ	少			外面：スス付着
61	171	SK89	甕	—	5.2+ α	縦ハケ ナデ	明赤褐色～ 暗灰褐色	ナデ	多	多		
63	172	SH33	甕	(35.0)	30.3+ α	横ナデ 縦ハケ	灰黄褐色～ 明赤褐色	横ナデ 丁寧なナデ	多	多		外面：スス付着
63	173	SH33	甕	—	11.2+ α	縦ハケ 横ナデ	浅黄橙色	ナデ	少	少		内面：スス付着
65	178	SH32	甕	—	—	横ナデ	淡褐色	横ナデ	少	少		
65	179	SH32	甕	—	—	横ナデ	淡褐色	横ナデ	少	少		外面：スス付着
65	180	SH32	甕	21.4	21.0+ α	縦ハケ 横ナデ	暗褐色	ナデ 横ナデ	少	多		外面：スス付着

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
65	181	SH32	甕	22.0	23.4	ケズリ後ナデ 縦ハケ ナデ 横ナデ	黄褐色～茶褐色	ケズリ後ナデ 横ナデ	少	多		内外面：黒斑 スス付着
65	182	SH32	甕	(23.0)	24.1+α	縦ハケ	暗褐色	横ナデ ナデ	少	多		
65	183	SH32	甕	25.8	14.7+α	横ナデ 縦ハケ	暗褐色	横ナデ ナデ		少		外面：スス付着
65	184	SH32	甕	38.8	47.5+α	横ナデ M字突帯 縦ハケ	にぶい褐色	横ハケ後ナデ 斜めハケ後ナデ		少		外面：スス付着 黒斑あり
65	185	SH32	甕	—	4.6+α	ナデ 横ナデ	淡褐色	ナデ	多	多		
65	186	SH32	甕	—	6.0+α	縦ハケ 横ナデ	橙褐色	ナデ	少	多		
65	187	SH32	甕	—	9.2+α	縦ハケ後横ナデ ナデ	橙褐色	ナデ	少	多		内外面：スス付着
65	188	SH32	鉢	—	—	ナデ 横ナデ	暗褐色	ナデ 横ナデ		多		内外面：スス 焦げ付着
69	193	SH4	鉢～ 不明	(11.7)	10.1+α	横ナデ 縦ハケ 縦ミガキ ナデ	にぶい黄褐色	工具ナデ 横ナデ	少	少	少	
69	194	SH4	広口壺	—	15.6+α	ナデ ハケ目	浅黄褐色	ナデ	多	少	少	
69	195	SH4	甕～ 高杯	—	—	横ナデ	暗黒褐色	横ナデ		少		
69	196	SH4	甕	(32.3)	8.7+α	ナデ 横ナデ ミガキ 貼付M字突帯	浅黄褐色～ 明赤褐色	ナデ	多	少	少	丹塗り
69	197	SH4	甕	(36.0)	12.0+α	横ナデ 工具痕 縦ハケ 貼付三角突帯	にぶい黄褐色	ナデ 横ナデ	少	多		外面：スス付着
69	198	SH4	甕	—	15.0+α	縦ハケメ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
69	199	SH4	脚付壺	(8.0)	8.1+α	丹塗りの為不明瞭	にぶい赤褐色	ナデ 指圧痕	少	少		外面：丹塗り
69	200	SH4	鉢	(21.0)	12.2	横ナデ 丁寧なナデ	にぶい黄褐色	ナデ 工具痕 横ナデ	少	少		
69	201	SH4	無頸壺	(11.2)	6.5+α	横ミガキ 横ナデ	黒灰色	ナデ 横ナデ	少	多		外面：黒色研磨
69	202	SH4	高杯	—	—	ナデ ミガキ	にぶい黄褐色～橙色	ナデ 指圧痕	少	多	少	外面：丹塗り
69	203	SH4	器台	—	5.5+α	横ナデ 縦ハケ	にぶい褐色	横ナデ 工具ナデ				
72	209	SK15	甕	(29.4)	7.6+α	横ナデ 縦ハケ 突帯	にぶい黄褐色	ナデ 横ナデ	少	少		
72	210	SK15	甕	—	—	横ミガキ	明褐色	横ナデ 横ミガキ	少			
72	211	SK15	甕	—	4.2+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ 指圧痕	少	少		
72	212	SK15	蓋	(10.2)	2.3+α	丁寧なミガキ 穿孔	明褐色	粗いナデ 横ナデ ナデ	少	少		穿孔2ヶ所
74	214	SK14	甕	—	8.2+α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい赤褐色	丁寧なナデ ナデ	少	少		
76	215	SK16	甕	—	—	横ナデ 丁寧なナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
80	217	SH13	甕	(21.6)	1.6+α	横ナデ	にぶい橙色	横ナデ 横ミガキ	少	少	少	内外面：丹塗り
80	218	SH13	甕	—	—	横ナデ	茶褐色～黄褐色	ナデ 横ナデ		多	多	黒髪式系
80	219	SH13	鉢	(16.0)	4.0+α	横ナデ 横ミガキ	赤褐色	横ナデ			少	内外面：丹塗り
82	221	SK27	広口壺	(29.0)	8.6+α	横ナデ ナデ	灰黄褐色	横ナデ ナデ	多	少		
82	222	SK27	蓋	—	—	縦ハケ 横ナデ	淡黄色～灰黄色	ナデ 横ナデ	多	多		内外面：スス付着
84	225	SK22	甕	(23.6)	1.6+α	ヘラミガキ	赤褐色	ヘラミガキ	少	少		内外面：丹塗り
84	226	SK22	高杯	—	—	ヘラミガキ 板状工具によるナデ	灰黄褐色	横ヘラミガキ 縦ヘラミガキ	多	多		
86	228	SK46	広口壺	(32.2)	16.7+α	横ナデ 丁寧なナデ	灰褐色～ 暗灰褐色	指圧後丁寧なナデ 工具痕 指圧後横ナデ	少	少		
86	229	SK46	甕	33.0	22.1+α	横ナデ 突帯 縦ハケ	灰褐色～ 暗灰褐色	横ナデ 丁寧な横ナデ 丁寧な斜めナデ	多	少		
89	230	SK97	広口壺	(20.0)	2.5+α	横ナデ	淡黄褐色	横ナデ	多	少		
91	231	SK98	高杯	—	—	横ナデ	にぶい赤褐色	横ナデ 横ナデ後ミガキ		少		
93	232	SK96	広口壺	—	13.0+α	ヘラミガキ (摩滅)	暗褐色	ナデ 指圧痕 指ナデ	多	多		
93	233	SK96	甕	24.2	19.7	横ナデ 縦ハケ ナデ	にぶい橙色～ 暗褐色	横ナデ ナデ	少	少		外面：スス付着
93	234	SK96	甕	(31.0)	15.9+α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	ナデ 横ナデ	少	少		
93	235	SK96	高杯	—	16.3+α	縦ミガキ 横ミガキ 横ナデ 突帯	にぶい赤褐色	ナデ 絞り痕 横ナデ 未調整	少	少		
96	236	SK115	広口壺	(18.8)	7.3+α	横ナデ 縦ハケ ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ	多	少		
96	237	SK115	高杯	—	16.8+α	ハケ目後ミガキ 縦ミガキ 横ナデ	にぶい赤褐色	未調整 絞り痕後横ナデ 横ナデ	少	少		外面：丹塗り
98	238	SK76	広口壺	—	—	横ナデ ヘラミガキ 突帯	褐色	ナデ	多	多		

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
98	239	SK76	甕	(33.6)	11.9+α	ヘラミガキ 横ナデ 突帯	赤褐色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
98	240	SK76	甕	(27.8)	4.2+α	横ナデ 斜めハケ目	黒褐色	横ナデ 斜めハケ目後ナデ	多	多		外面：丹塗り スス付着
98	241	SK76	器台	9.2	13.2+α	横ナデ 縦斜めハケ	淡黄色	ナデ 指ナデ	多	多		内面：黒斑
100	243	SH36	脚付注口壺	(6.4)	5.5+α	横ミガキ 縦ミガキ 不明	にぶい赤褐色～黒色	ケズリ ナデ 指圧痕		少		内外面：丹塗り
100	244	SH36	壺	—	—	横ナデ 2条の貼付三角突帯	にぶい橙色	ナデ		少		
100	245	SH36	壺	—	—	横ナデ 2条の貼付三角突帯	黒灰色	ナデ	少	少		
100	246	SH36	無頸壺	(18.2)	19.0	横ヘラミガキ 縦ヘラミガキ	暗褐色～ 極暗赤褐色	横ヘラミガキ 指ナデ 指圧痕	多	多		内外：丹塗り 穿孔4か所
100	247	SH36	壺	—	5.5+α	ナデ	朱色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
100	248	SH36	壺	—	9.2+α	板ナデ 丁寧なナデ	暗褐色	板ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
100	249	SH36	甕	—	—	横ミガキ 横ナデ	赤褐色	ナデ	少	少		丹塗り
100	250	SH36	甕	—	—	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ 横ナデ		少		
100	251	SH36	甕	—	—	縦ハケ	浅黄色	ナデ	少	少		
100	252	SH36	甕	—	—	縦ハケ 横ナデ	褐灰色	ナデ 横ナデ		少		
100	253	SH36	甕	(31.8)	7.4+α	ナデ 縦ハケ	浅黄色	横ナデ ナデ	少	少		
100	254	SH36	甕	(30.0)	10.2+α	横ナデ 縦ハケ	灰黄色	横ナデ 指圧痕 ナデ	少	多		外面：スス付着
100	255	SH36	甕	18.4	16.4+α	縦ハケ 横ナデ	茶褐色	ナデ 横ナデ	多	少		外面：焦げ付着
100	256	SH36	甕	(27.4)	5.5+α	縦ハケ 横ナデ	橙色	ナデ 横ナデ	少	少		
100	257	SH36	甕	—	18.5+α	ヘラミガキ	朱色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
100	258	SH36	甕	—	8.1+α	縦ハケ	にぶい橙色	工具ナデ	多	多		
100	259	SH36	甕	—	17.8+α	斜めハケ 横ナデ	淡黄色	ナデ	多	多		外面：スス付着
100	260	SH36	甕	(25.6)	12.7+α	縦ハケ 横ナデ	暗赤褐色	ナデ 横ナデ 工具痕	少	多		内面：スス付着
100	261	SH36	器台	9.2	18.0	横ナデ 斜めハケ 縦ハケ	橙色	ナデ	多	多		
100	262	SH36	器台	—	12.6+α	縦ハケ 横ナデ	黄褐色	工具ナデ	少	多		
100	263	SH36	器台	—	10.0+α	縦ハケ ナデ	にぶい黄褐色	工具によるナデ 指圧痕	少	少		
100	264	SH36	器台	—	10.4+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色	工具ナデ後横ナデ		多		
101	265	SH36	高坏	(26.4)	5.2+α	ミガキ 横ナデ ナデ	朱色	ミガキ	多	多		内外：丹塗り
101	266	SH36	高坏	—	—	剥落の為不明	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
101	267	SH36	高坏	—	8.0+α	斜めハケ	朱色	ナデ 横ナデ	多	多		外面：丹塗り
101	268	SH36	高坏	—	11.0+α	ヘラミガキ 横ナデ	朱色	絞り痕 ナデ 工具ナデ	多	多		外面：丹塗り
101	269	SH36	高坏	—	6.0+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい赤褐色	ナデ 横ハケ 横ナデ	少	少		
101	270	SH36	高坏	—	—	ナデ ヘラナデ 斜めハケ	橙色	ナデ	多	多		
101	271	SH36	高坏	—	—	縦ハケ	暗橙褐色	ケズリ後ナデ ナデ	少	多		外面：焦げ付着
101	272	SH36	高坏	(25.6)	4.1+α	ケズリ後縦ハケ ヘラナデ 横ナデ	淡黄褐色	ナデ 横ナデ	少	多		内面：黒斑
101	284	SH36 炉跡	甕	—	—	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ 横ナデ 指圧痕	少	少		
103	285	SH37	無頸壺	(9.4)	2.9+α	横ナデ 穿孔 ナデ	朱色	横ナデ 穿孔 ナデ	多	多		内外面：丹塗り
103	286	SH37	壺	—	—	貼付突帯 ナデ	淡橙色 朱色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
103	287	SH37	広口壺	(26.8)	3.8+α	横ナデ	茶褐色	横ナデ	多	多		
103	288	SH37	甕	(26.5)	4.2+α	横ナデ 斜めハケ 工具痕	淡黄色	横ナデ ナデ	多	多		
103	289	SH37	甕	(30.0)	6.2+α	横ナデ 斜めハケ	褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
103	290	SH37	甕	—	5.5+α	斜めハケ ナデ	橙色	ナデ	多	多		
103	291	SH37	高坏	(25.7)	3.8+α	ミガキ ナデ	朱色	ミガキ	多	多		内外：丹塗り
103	292	SH37	高坏	(30.0)	8.9+α	ミガキ	赤褐色	ミガキ	少			内外：丹塗り
103	293	SH37	脚付鉢	21.2	7.7+α	ナデ	淡黄色	ナデ	少			

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
103	298	SH35・SH37	長頸壺	(10.0)	3.6+ α	横ナデ ナデ 縦ミガキ	淡褐色	工具ナデ 横ミガキ	少	多		
106	300	SK29	壺	—	3.4+ α	横ミガキ後ナデ ナデ	茶褐色 暗褐色	ナデ 指圧痕	少	多		内外面：スス付着 外面：丹塗り
106	301	SK29	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色	横ナデ ナデ	少	多		
108	302	SK43	甕	—	4.4+ α	斜めハケ目 横ナデ	褐色	ナデ	多	多		
108	303	SK43	器台	(13.6)	7.3+ α	横ナデ 斜めハケ目	淡黄色	横ナデ 斜めハケ目 指圧痕	多	多		
110	304	SK44	広口壺	—	—	横ナデ	にぶい黄橙色	横ナデ ミガキ	少	多	多	
110	305	SK44	長頸壺	(9.0)	5.0+ α	横ナデ 丁寧なナデ	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ	少	多	少	外面：スス付着
110	306	SK44	甕	—	6.8+ α	ミガキ ナデ	赤褐色～灰白色	ナデ 指圧痕	多	多	少	外面：丹塗り
110	307	SK44	甕	(35.0)	6.0+ α	横ナデ 縦粗いハケ 突帯	にぶい灰赤褐色	横ナデ ナデ	多	多	多	外面：スス付着
110	308	SK44	蓋	—	—	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡赤褐色	ナデ 横ナデ	多	多	少	外面：スス付着
110	309	SK44	器台	(11.8)	8.3+ α	横ナデ 縦粗いハケ	灰黄色	ナデ 横ナデ	多	少	少	
110	310	SK44	器台	8.4	16.3	横ナデ ハケ後横ナデ 粗いハケ	淡黄色	横ナデ ナデ 指圧痕	多	多	少	
112	313	SH20	直口壺	—	—	突帯 ミガキ	朱色	ナデ	少	少		内外面：丹塗り
112	314	SH20	甕	(25.4)	12.0+ α	横ナデ ミガキ 浮文	朱色 浅黄色	横ナデ	少	少		外面：丹塗り 内面：スス付着
112	315	SH20	甕	(28.6)	6.8+ α	横ナデ 縦ハケ	浅黄色	横ナデ ナデ	少	少		
112	316	SH20	甕	18.2	22.3	横ナデ 縦ハケ ナデ	にぶい橙色～ 暗灰色	横ナデ 工具ナデ	少	少		内外面：スス付着
112	317	SH20	直口壺	—	7.2+ α	ハケ目 ナデ ミガキか	朱色	ナデ 指圧痕	少	少		外面：スス付着 黒斑あり
112	318	SH20	鉢	25.2	13.9	横ナデ ナデ 指圧痕 縦ハケ	浅黄色	横ナデ ナデ 指圧痕				
112	319	SH20	高坏	(32.0)	7.1+ α	ミガキ	朱色	ミガキ	少	少	少	内外面：丹塗り
112	320	SH20	蓋	34.2	10.1	ナデ 横ナデ ハケ目	にぶい黄橙色	ナデ 横ナデ	少	少	少	内外面：スス付着
114	323	SH21	直口壺	—	—	ヘラミガキ	暗褐色	ナデ ヘラミガキ	少	少		内外面：丹塗り
114	324	SH21	広口壺	(23.4)	4.5+ α	ナデ 横ナデ	黄橙色	横ナデ	少	多		
114	325	SH21	甕	(16.8)	13.4+ α	縦ハケ 横ナデ	暗褐色	ナデ 横ナデ	少	多		二次被熱 外面：焦げ付着
114	326	SH21	甕	(32.0)	7.1+ α	横ミガキ 横ナデ 突帯	赤褐色	丁寧なナデ ミガキ	少			外面：丹塗り
114	327	SH21	甕	(30.8)	19.1+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	丁寧なナデ 横ナデ	少	少		
114	328	SH21	甕	—	18.1+ α	縦ハケ ナデ	黄褐色	指圧痕 ナデ	少	多		外面：スス付着
114	329	SH21	壺	—	7.8+ α	縦ミガキ後横ミガキ	にぶい黄褐色	丁寧なナデ	少	少		
114	330	SH21	壺	—	4.5+ α	ナデ	淡褐色	ナデ 工具ナデ		多		外面：丹塗り
114	331	SH21	高坏	(30.7)	23.8	ミガキ 縦ミガキ 剥離の為不明瞭	赤褐色～ にぶい黄褐色	横ミガキ 指圧痕 絞り痕 ナ デ	少	少		内外面：丹塗り
114	332	SH21	高坏	—	—	縦ミガキ ナデ	にぶい赤褐色	ナデ 絞り痕	少	少		外面：丹塗り
114	333	SH21	台付注口壺	8.6	24.9	縦ミガキ 横ミガキ 突帯 摩滅	赤褐色	横ミガキ 摩滅				内外面：丹塗り
114	334	SH21	蓋	(35.4)	6.9+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	丁寧なナデ 横ナデ 指圧痕	少	少		
114	335	SH21	器台	(10.0)	15.1+ α	縦ハケ後ミガキ	にぶい黄褐色	ナデ 工具ナデ 横ナデ 指圧痕	少	少		
117	342	SH18	広口壺	—	—	ナデ ヘラミガキ	明黄褐色	ヘラミガキ ナデ	多	多		
117	343	SH18	甕	(32.2)	5.1+ α	横ナデ ヘラミガキ	橙色	横ナデ ヘラミガキ	多	少		内外面：丹塗り
117	344	SH18	甕	(32.2)	3.3+ α	ナデ	明黄褐色	ナデ	多	多		
117	345	SH18	甕	25.6	15.0+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	褐色	横ナデ ナデ	多	多		
117	346	SH18	甕	—	22.0+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	暗褐色	ナデ	多	多		
117	347	SH18	高坏	—	10.3+ α	ヘラミガキ	橙色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
117	348	SH18	器台	(9.0)	14.8	ナデ 縦ハケ	明黄褐色	ナデ	多			
119	356	SH19	広口壺	(31.8)	—	横ナデ 工具ナデ 丁寧なナデ 突帯	灰黄褐色	横ナデ 工具ナデ 指圧痕	少	少	少	外面：スス付着
119	357	SH19	壺	—	7.6+ α	ミガキ ナデ	暗赤褐色	ナデ 指圧痕	多	多	少	外面：丹塗り
119	358	SH19	甕	(38.2)	2.0+ α	横ナデ 突帯	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ	多	多	多	

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
119	359	SH19	甕	(25.4)	10.2+ α	横ナデ 縦粗いハケ	灰黄色	横ナデ ナデ	多	少	多	外面：スス付着
119	360	SH19	甕	(31.8)	4.2+ α	ミガキ 横ナデ 突帯	赤褐色	横ナデ ナデ	少	少	少	外面：丹塗り
119	361	SH19	壺	—	11.7+ α	工具ナデ ナデ	にぶい灰黄色	ナデ 指圧痕	多	少	多	
119	362	SH19	甕	—	6.6+ α	縦粗いハケ 横ナデ ナデ	にぶい黄橙色	ナデ 指圧痕	多	多	多	
119	363	SH19	器台	—	5.5+ α	縦ハケ(摩滅) 横ナデ	にぶい黄橙色	工具ナデ 指圧痕	多	多	少	
122	367	SK23	甕	27.0	34.8	縦ハケ ナデ 横ナデ	黄橙褐色	ナデ 横ナデ	多	多		外面：焦げ付着
125	368	SH5	甕	(19.0)	23.4	横ナデ ハケ目 縦ハケ後横ナデ	にぶい橙色	横ナデ ナデ	少	少	少	
125	369	SH5	器台	9.5	15.9	縦ハケ	にぶい橙色	ナデ	少	少		
125	370	SH5	器台	9.6	15.8	縦ハケ後横ナデ	淡褐色～淡灰褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	少	少		
125	372	SH5	甕	(16.4)	10.9+ α	横ナデ 刻み目 縦ハケ	にぶい橙色	横ナデ 不定方向のナデ	少	少		
125	373	SH5	甕	(25.1)	23.8+ α	横ナデ ハケ目	暗灰色	横ナデ ナデ	少	少		
125	374	SH5	甕	—	22.0+ α	縦ハケ後横ナデ ナデ	淡褐色～橙褐色	指圧痕後ナデ 工具痕	多	多		底部：黒斑あり
125	375	SH5	高坏	(29.2)	10.0+ α	横ナデ 一部横ミガキ ナデ後縦ミガキ	赤茶色	ナデ後横ミガキ	多	多		内外面：丹塗り
125	376	SH5	高坏	—	14.5+ α	縦ハケ後縦ヘラミガキ ナデ 横ナデ	赤茶色～暗茶色	絞り痕 工具横ナデ ナデ 横ナデ	多	多		外面：丹塗り
126	377	SH5	広口壺	(33.6)	15.2+ α	横ナデ 丁寧な縦ミガキ 横ヘラミガキ	淡褐色～淡灰褐色	指圧痕後ナデ後 横ヘラミガキ	多	多		
126	378	SH5	広口壺	36.6	12.8+ α	横ナデ ハケ目	淡黄色	横ナデ ナデ	少	少	少	
126	379	SH5	広口壺	—	—	横ナデ ナデ ミガキ M字突帯3条	暗黄色	横ナデ ナデ	少	少	少	外面：スス付着
126	380	SH5	器台	—	14.0+ α	縦ハケ 横ナデ	淡褐色～灰褐色	指圧痕後縦ナデ 斜めハケ 横ナデ	少	少		
126	381	SH5	器台	(10.6)	17.1	横ナデ 縦ハケ 横ナデ	淡褐色～淡橙褐色	指圧痕後ナデ 横ハケ 工具による横ナデ	少	多		
128	384	SK72	甕	—	—	横ナデ M字突帯	赤褐色	横ナデ				内外面：丹塗り
128	385	SK72	甕	—	5.1+ α	ハケ目 横ナデ ナデ	にぶい橙色	ナデ	少	少		
130	387	SK4	無頸壺	—	2.2+ α	ナデ	灰色～黒褐色	斜めハケ目	多	多		外面：スス付着
132	388	SK5	甕	—	2.9+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	淡黄色 黒褐色	ナデ	多	多		外面：スス付着
132	389	SK5	甕	—	5.2+ α	斜めハケ目 横ナデ	淡橙色 灰褐色	ナデ	多	多		内面：スス付着
134	390	SK32	無頸壺	—	—	横ナデ ナデ 穿孔	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ	少			穿孔1ヶ所
134	391	SK32	広口壺	(18.8)	5.8+ α	横ナデ ミガキ	にぶい橙色	横ナデ ナデ 指圧痕	少			
134	392	SK32	甕	(32.4)	6.8+ α	横ナデ ハケ目	にぶい橙色～浅黄褐色	横ナデ ナデ	少	少		
134	393	SK32	鉢	(14.6)	4.0+ α	横ナデ ハケ目後ナデ	にぶい浅黄褐色	ヨコナデ ナデ 指圧痕	多			
134	394	SK32	高坏	—	—	横ナデ ミガキ	橙色～にぶい橙色	横ナデ ミガキ	少			内外面：丹塗り
134	395	SK32	蓋	32.6	10.6	横ナデ ハケ目	にぶい橙色～橙色 灰褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：黒斑
138	402	SK20	甕	—	4.6+ α	縦ハケ 縦ハケ後横ナデ ナデ	灰黄色	ナデ	少	少		
140	403	SH7	広口壺	(29.6)	8.7+ α	ハケ 横ナデ	灰黄色	ナデ ハケ	少	多		
140	404	SH7	広口壺	—	—	ヘラミガキ	赤褐色	ヘラミガキ	少	少		内外面：丹塗り
140	405	SH7	無頸壺	(16.0)	17.2	横ナデ ヘラミガキ	暗赤褐色	横ナデ 穿孔 ナデ	少	少		内外面：丹塗り
140	406	SH7	甕	(18.6)	8.7+ α	横ナデ 縦ハケ	明橙色	横ナデ 工具ナデ	多	多		
140	407	SH7	甕	(26.2)	14.0+ α	横ナデ 縦ハケ 縦ハケ後ナデ	灰黄色	横ナデ ナデ	少	少		外面：スス付着
140	408	SH7	甕	(28.0)	16.5+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	灰黄色	横ナデ 横ハケ後ナデ	多	多		
140	409	SH7	甕	(28.0)	19.8+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	灰黄色	横ナデ 工具ナデ	多	多		外面：スス付着
140	410	SH7	甕	(33.0)	34.0	摩耗 ヘラミガキ M字突帯貼付	暗赤褐色	ナデ 指圧痕	少	少		外面：丹塗り スス付着
140	411	SH7	甕	—	13.0+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい黄橙色	ナデ	少	少		外面：スス付着
141	412	SH7	高坏	(24.0)	5.4+ α	ヘラミガキ	暗赤褐色	ヘラミガキ	少	少		内外面：丹塗り 口縁部：スス付着
141	413	SH7	高坏	—	—	ヘラミガキ	赤褐色	ヘラミガキ	少	少		
141	414	SH7	高坏	—	15.3+ α	縦ヘラミガキ 調整不明	明赤褐色	ナデ 絞り痕跡	少	少		

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
141	415	SH7	器台	(8.6)	11.5+ α	縦ハケ	淡黄色	ナデ 指圧痕	少	少		
141	416	SH7	鉢	(16.4)	9.7	横ナデ 斜めハケ	明橙色	横ナデ ナデ	少	少		
143	424	SK103	甕	(29.3)	7.6+ α	横ナデ 斜めハケ目 突帯	淡黄色 黒褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
145	427	SH8	広口壺	48.2	49.6+ α	横ナデ ナデ 貼付突帯	淡黄色～黒褐色	横ナデ ナデ	多			外面：黒斑あり
146	428	SH8	長頸壺	(7.9)	12.8+ α	横ナデ ナデ	淡黄色～橙色	横ナデ ナデ 指圧痕	多	少		内外面：丹塗り
146	429	SH8	甕	(34.0)	16.7+ α	横ミガキ M字突帯	赤褐色	丁寧なナデ 横ミガキ 指圧痕	少	少		内外面：丹塗り
146	430	SH8	甕	28.6	18.9+ α	横ナデ ナデ ハケ目	にぶい黄橙色～ 黒褐色	横ナデ ナデ 工具痕		少	少	
146	431	SH8	甕	(28.4)	35.0	横ナデ 縦ハケ ナデ	にぶい黄褐色～にぶい黄橙色	ナデ 横ナデ	少	少		
146	432	SH8	甕	28.8	38.9	横ナデ ナデ 貼付突帯 ハケ目	淡黄色～ にぶい橙色	横ナデ ナデ	多	多	少	
146	433	SH8	甕	—	16.2+ α	縦ハケ 縦ハケ後横ナデ 横ナデ ナデ	にぶい黄橙色	ナデ	少	少		
150	435	SK68	甕	(27.9)	8.2+ α	横ナデ 縦ハケ	暗灰色 にぶい黄橙色	横ナデ	少	少	少	口縁部：スス付着
150	436	SK68	器台	(11.8)	6.6+ α	横ナデ 工具ナデ	にぶい黄橙色	横ナデ	少	少		
152	437	S2	甕	(23.4)	6.6+ α	横ナデ 斜めハケ	明赤褐色	横ナデ ナデ		少		
154	439	SK47	甕	—	6.2+ α	縦ヘラミガキ ナデ	赤茶色	斜めヘラケズリ 指圧痕 横ヘラケズリ	多	多		外面：丹塗り
154	440	SK47	壺	—	7.5+ α	縦ハケ ナデ	暗茶褐色	工具ナデ後ナデ 指ナデ	少	多		外面：黒斑
154	441	SK47	器台	12.2	4.5+ α	縦ハケ後斜めハケ 横ナデ	明橙褐色	指圧後ナデ 横ナデ	少	少		
158	443	SK34	広口壺～ 高環	—	—	横ナデ	浅黄色	横ナデ	少	少		
160	444	SK48	無頸壺	(18.0)	17.7	横ナデ 横ヘラミガキ (剥離) ナデ	赤茶色～ 淡赤茶色	横ナデ 指圧痕 工具ナデ	多	多		外面・口縁内側に丹塗り
160	445	SK48	甕	(29.6)	5.3+ α	横ナデ 工具痕 縦ハケ後横ナデ	淡褐色	工具痕 丁寧な横ナデ 斜め横ナデ	少	多		
160	446	SK48	高環	—	—	粗い縦ハケ ナデ	灰褐色	ナデ 工具ナデ	多	多		
168	447	SH31	短頸壺	17.3	24.0	横ナデ 縦ハケ後ミガキ後ナデ	黒褐色	横ナデ 指圧痕 ナデ	少	多		二次被熱による黒変 剥離
168	448	SH31	甕	(24.6)	32.8	横ミガキ後ナデ 突帯 縦ハケ後ミガキ後ナデ	淡褐色 赤灰色	横ナデ ナデ	少	多		口縁部打ち欠き 外面：丹塗り
168	449	SH31	甕	(16.3)	13.7	横ナデ ナデ ヘラミガキ	灰色	横ナデ 指圧痕 ナデ	少	少		
168	450	SH31	甕	19.3	17.2+ α	横ナデ 斜めハケ目	黒褐色 橙色	横ナデ 指圧痕 ナデ 工具痕	多	多		外面：スス付着
168	451	SH31	甕	19.7	25.9	横ナデ 斜めハケ 指圧痕 ナデ	褐色 黒褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
168	452	SH31	壺	—	18.2+ α	横ミガキ後ナデ ナデ	淡褐色 黒灰色	工具ナデ 指圧痕 ナデ	少	多		外面：黒斑
169	453	SH31	高環	—	—	ミガキ後ナデ 暗文 横ナデ	赤褐色	横ミガキ後ナデ	少	少		内外面：丹塗り
169	454	SH31	高環	(22.6)	2.5+ α	ミガキ後ナデ 暗文 横ナデ	赤褐色	横ミガキ後ナデ	少	少		内外面：丹塗り
169	455	SH31	高環	(28.8)	23.5	横ナデ後ミガキ 横ハケ 横ミガキ後縦ミガキ	暗赤褐色	ミガキ後ナデ ミガキ シボリ痕 横ハケ後ナデ	少	少		内外面：丹塗り
169	456	SH31	高環	—	3.4+ α	縦ハケ後ナデ 横ナデ	赤褐色	横ナデ	少	少		外面：丹塗り
169	457	SH31	器台	—	7.0+ α	ナデ 斜めハケ 横ナデ	淡橙色	横ナデ 絞り痕	多	多		内面：スス付着
169	458	SH31	蓋	14.8	1.3	回転横ナデ 回転ヘラケズリ 横ナデ	灰褐色	回転横ナデ ナデ		少	少	須恵器
171	472	SK95	甕	—	9.7+ α	ハケ目 横ナデ ナデ	にぶい黄橙色	工具ナデ 指圧痕	少	少		外面：スス付着
171	473	SK95	甕	(18.9)	14.7+ α	横ナデ ハケ目	にぶい黄褐色 暗灰色	横ナデ ナデ	少	少	少	外面：スス付着
171	474	SK95	甕	—	7.7+ α	ハケ目 横ナデ ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		内面：スス付着
171	475	SK95	高環	—	9.8+ α	ミガキ	朱色	横ナデ 絞り痕 ナデ	少	少	少	内外面：スス付着
171	476	SK95	高環	—	5.3+ α	横ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ 横ナデ	少	少		
173	477	SH14	無頸壺	—	—	浮文 ヘラミガキ 貼付突帯	にぶい黄褐色	指押え後ナデ	多	多		
173	478	SH14	広口壺	—	—	横ナデ	褐色	横ナデ		少		
173	479	SH14	甕	—	—	横ナデ M字突帯 ヘラミガキ	赤褐色	ナデ	少	少		外面：丹塗り
173	480	SH14	甕	(29.1)	15.0+ α	横ナデ 縦ハケ	褐色	横ナデ ナデ		少		
173	481	SH14	甕	(32.8)	8.2+ α	横ナデ 突帯 斜め縦ハケ	暗褐色	横ナデ ナデ		少		
173	482	SH14	甕	—	7.1+ α	縦ハケ ハケ後横ナデ	にぶい黄褐色	工具ナデ	多	多		

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
173	483	SH14	高坏	—	17.0+α	ヘラミガキ	赤褐色	絞り痕 ナデ 横ハケ		多		
173	484	SH14	高坏	(14.1)	4.4+α	横ナデ 器面剥落	赤褐色	横ナデ 指圧痕		多		
175	486	SH23	無頸壺	15.4～16.0	18.2	横ナデ ナデ 横ヘラミガキ	赤茶色	横ナデ 指圧痕 ナデ		少	少	打欠き穿孔1か所 口縁部の内面・外面：丹塗り
175	487	SH23	甕	(25.0)	11.7+α	横ナデ ナデ 粗い縦ハケ	明橙褐色～ 灰橙褐色	横ナデ 指圧痕 ナデ		少	多	
175	488	SH23	甕	—	19.5+α	縦ハケ ハケ後工具ナデ ナデ	淡褐色～ 暗灰褐色	丁寧なナデ 横ナデ 工具痕 指圧痕		多	多	
175	489	SH23	甕	32.5	38.5	横ナデ 縦ハケ ナデ	淡灰褐色～ 暗灰褐色	横ナデ 斜めナデ 縦工具ナデ 指圧痕		多	多	二次被熱によるスス 付着
175	490	SH23	甕	—	15.2+α	ナデ 指圧後縦ハケ後 横ナデ	淡橙褐色～ 淡褐色	指圧後縦方向ナデ		少	多	
175	491	SH23	高坏	(22.0)	5.4+α	横ナデ ヘラミガキ 縦ハケ後横ヘラ ナデ	赤茶褐色～ 暗茶褐色	横ヘラミガキ ナデ		少	多	内外面：丹塗り
175	492	SH23	蓋	(15.0)	4.0+α	斜めヘラミガキ ナデ 穿孔	赤茶色～ 暗赤褐色	ナデ		少	多	外面：丹塗り 穿孔1個残存 黒斑
178	495	SH24	壺	—	12.2+α	ヘラミガキ ナデ 縦ハケ後ミガキ	黄褐色	ナデ 指圧痕		多	多	
178	496	SH24	広口壺	(28.0)	4.7+α	横ナデ ナデ	明黄褐色	横ナデ		多	多	
178	497	SH24	甕	28.4	28.7+α	横ナデ 縦ハケ	黄橙色	横ナデ ナデ		多	多	口縁部：スス付着
178	498	SH24	甕	(35.8)	39.9+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	橙色	横ナデ 工具ナデ後丁寧なナデ		多	多	
178	499	SH24	甕	—	10.0+α	ヘラミガキ ナデ	橙色	ナデ		多	多	
178	500	SH24	高坏	(21.9)	4.6+α	ヘラミガキ ナデ 突帯	淡黄褐色	ヘラミガキ			少	内外面：丹塗り
178	501	SH24	高坏	—	—	ミガキか(剥離) 突帯	暗褐色	絞り痕 ナデ		多	多	外面：丹塗り
178	502	SH24	高坏	—	—	ヘラミガキ	橙色	絞り痕 ナデ ヘラミガキ		多	多	内外面：丹塗り
178	503	SH24	脚付無頸壺	(14.5)	9.0+α	ヘラミガキ ナデ 突帯	明黄褐色	横ナデ ヘラミガキ		少	多	内面の一部と外面： 丹塗り
178	504	SH24	器台	—	—	ヘラミガキ 暗文	明黄褐色	ナデ		多	多	内面の一部と外面： 丹塗り
178	505	SH24	甕	—	13.6+α	斜めハケ目 ナデ	黄橙色	ナデ		多	多	
181	511	SK67	脚付直口壺	—	—	ヘラミガキ 突帯	暗褐色	工具ナデ 指圧痕		多	多	外面：スス付着
181	512	SK67	壺	—	5.2+α	ヘラミガキ	暗褐色	工具ナデ 指圧痕		多	多	
181	513	SK67	甕	—	—	ヘラミガキ	赤褐色	横ナデ後ヘラミガキ		多	多	内外面：丹塗り
181	514	SK67	甕	(29.2)	12.6+α	横ナデ 縦ハケ	黒褐色	横ナデ 指ナデ		少	多	外面：スス付着
181	515	SK67	器台	—	11.0+α	縦ハケ 横ナデ	明褐色	工具ナデ後ナデ			多	
186	517	SK1	甕	—	—	横ナデ 斜めハケ 突帯	褐色 黒褐色	横ハケ 横ナデ ナデ		多	多	
186	518	SK1	甕	—	4.4+α	斜めハケ 横ナデ ナデ	灰色	丁寧なナデ ナデ		多	多	
186	519	SK1	器台	—	—	斜めハケ 横ナデ	淡橙色	ナデ 横ナデ		多	多	
190	520	SK13	甕	(20.6)	7.8+α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	横ナデ 工具ナデ		少	少	
190	521	SK13	甕	—	10.6+α	縦ハケ 横ナデナデ	明褐色	ナデ 工具痕		少	多	
190	522	SK13	高坏	—	—	横ナデ後ミガキ 横ハケ 横ミガキ後縦ミガキ	赤褐色	横ナデ後ミガキか		少	少	内外面：丹塗り
192	523	SH1	甕	(27.8)	29.6+α	横ナデ ハケ目	浅黄橙色	横ナデ ナデ		多		
192	524	SH1	甕	—	—	横ナデ	浅黄橙色	横ナデ		少		
192	525	SH1	器台	—	5.5+α	横ナデ ハケ目	にぶい橙色	横ナデ 指圧痕		少		
194	526	SH2	広口壺	(38.2)	9.0+α	横ナデ ナデ	にぶい橙色	横ナデ ナデ		少		
194	527	SH2	広口壺	—	23.6+α	ミガキ 突帯貼付	にぶい橙色～ 灰黒色	工具ナデ				外面：黒斑あり
194	528	SH2	広口壺	—	—	ミガキ 突帯貼付	にぶい橙色～ 黒色	ヘラナデ ナデ		少		
194	529	SH2	無頸壺	(15.0)	14.9+α	横ナデ ミガキ	黒色～橙色	ミガキ 器面剥落		少		
194	530	SH2	甕	—	—	横ナデ 暗文	橙色	ミガキ 横ナデ		少		
194	531	SH2	甕	—	—	横ナデ ミガキ 暗文	橙色	横ナデ ミガキ		少		
194	532	SH2	甕	(30.0)	6.5+α	横ナデ ハケ目	にぶい橙色	横ナデ ナデ		多		
194	533	SH2	甕	—	8.1+α	ハケ目 横ナデ	にぶい橙色～ 黒色	ナデ		少		

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
198	539	SK9	広口壺	—	—	横ナデ 突帯	にぶい褐色	丁寧なナデ	少	少		
198	540	SK9	甕	(31.0)	7.2+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	横ナデ 丁寧なナデ	少	少		内外面：スス付着
198	541	SK9	甕	(26.6)	26.5+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい褐色～黒褐色	横ナデ ナデ	少	少		外面：スス付着
201	542	SH12	広口壺	(40.0)	2.7+ α	横ナデ 工具ナデ ヘラミガキ	灰褐色	ヘラミガキ	多	多	少	
201	543	SH12	甕	—	—	暗文 横ナデ	赤褐色	ミガキ 横ナデ	少	多	少	内外面：丹塗り
201	544	SH12	甕	—	11.3+ α	縦粗いハケ 横ナデ	灰褐色	ナデ 指圧痕	多	多	少	
203	545	SK12	広口壺	—	—	横ナデ ナデ	にぶい黄橙色	横ナデ ミガキ	少	少		
203	546	SK12	甕	—	5.0+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい褐色	ナデ	少	少		
205	547	SK94	壺	—	3.7+ α	不明(磨滅)	灰黄色	ナデ	多	多		
205	548	SK94	甕	—	—	横ナデ 突帯	暗赤褐色	横ナデ ナデ	少	少		外面：丹塗り 内面：スス付着
207	549	SK7	甕	—	—	横ナデ ハケ目 ナデ	灰褐色	横ナデ ナデ				外面：スス付着
209	550	SH9	広口壺	—	—	ヘラミガキ後ナデ	淡褐色	工具ナデ後ナデ		少		外面：被熱
209	551	SH9	無頸壺	—	3.7+ α	指圧痕後ナデ	にぶい褐色	指圧痕				打ち欠き
209	552	SH9	鉢	—	—	多方向のハケ後ナデ	褐色	ナデ	少			
213	556	SK10	広口壺	(27.4)	30.4	光沢を持つ丁寧なナデ 突帯 工具ナデ	浅黄色	横ナデ ナデ 指圧痕 横ナデ	少	少	少	
213	557	SK10	甕	23.2	29.2	横ナデ ナデ ハケ目	淡黄色～ にぶい黄橙色	横ナデ ナデ	多			外面：スス付着
213	558	SK10	甕	(26.8)	17.6+ α	横ナデ 縦ハケ	暗灰色	横ナデ ナデ	少	少	少	外面：スス付着
213	559	SK10	甕	(28.6)	34.0	横ナデ ナデ ハケ目	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ	少		少	外面：スス付着
213	560	SK10	甕	(14.5)	15.6+ α	横ナデ ハケ目	浅黄色	横ナデ 工具ナデ	少	少	少	外面：スス付着
213	561	SK10	甕	—	15.6+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	浅黄色 暗灰色	ナデ	少	少	少	外面：スス付着
213	562	SK10	高坏	(27.8)	4.3+ α	ミガキ	朱色	ミガキ	少	少		内外面：丹塗り
213	563	SK10	高坏	(29.7)	7.5+ α	ミガキ	赤褐色	ミガキ	少	少	少	内外面：丹塗り
215	565	SK8	長頸壺	10.4	28.3	貼付突帯 縦ミガキ 横ミガキ	赤褐色	横ミガキ 工具ナデ				内外面：丹塗り
215	566	SK8	甕	(23.0)	16.4+ α	横ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ	淡橙色～ 灰黄褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
215	567	SK8	甕	(29.3)	16.5+ α	横ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ	灰黄褐色～ 暗灰褐色	横ナデ ナデ	少	少		内外面：スス付着
215	568	SK8	甕	(31.2)	17.1+ α	横ナデ ハケ目 突帯	にぶい橙色 灰褐色	横ナデ 工具ナデ後ナデ	少	多		
215	569	SK8	甕	—	17.8+ α	ミガキ ナデ	赤褐色	ナデ上げ	少	少		外面：丹塗り スス付着
215	570	SK8	器台	(12.4)	16.1	横ナデ ハケ目後横ナデ ハケ目	浅黄褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	多			
217	571	SK6	甕	28.8	23.7+ α	横ナデ M字突帯 ヘラミガキ	赤褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	少	少		外面：丹塗り
217	572	SK6	不明	—	—	横ナデ	赤褐色	横ナデ	多	多		内外面：丹塗り
217	573	SK6	甕	—	4.8+ α	斜めハケ目 横ナデ	淡黄色 灰褐色	ナデ	多	多		外面：スス付着
217	574	SK6	高坏	—	—	ナデ 強い板ナデ	褐色	ナデ 絞り痕	多	多		外面：スス付着
217	575	SK6	高坏	—	—	ヘラケズリ ナデ	赤褐色	ナデ	少	多		外面：丹塗り
219	577	SH10	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ	黄橙褐色	横ナデ	少			外面：スス付着
219	578	SH10	甕	—	—	横ナデ 突帯貼り付け 縦ハケ	黄橙褐色	横ナデ	少	多		
219	579	SH10	甕	—	3.4+ α	縦ハケ	灰橙褐色	工具によるナデ上げ痕か ナデ	少	少		
219	580	SH10	甕	—	10.6+ α	縦ハケ 横ナデ	赤褐色	工具によるナデ後ナデ ナデ	少	少		
221	583	SH6	甕	(17.2)	9.9+ α	横ナデ 工具ナデ	黒灰色	横ナデ 縦ハケ後ナデ	少	多		内外面：二次被熱後 スス付着
221	584	SH6	広口壺	(34.2)	9.2+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ 指圧痕	淡褐色	横ナデ ミガキ 指圧痕	少	多		
221	585	SH6	甕	(26.2)	19.2+ α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	黒褐色	横ナデ ナデ	少	多		
221	586	SH6	甕	—	12.4+ α	縦ハケ後ナデ ナデ 横ナデ	淡褐色～ 暗灰褐色	ナデ 工具による横ナデ	少	多		内外面：スス付着
223	588	SH28	広口壺	(23.2)	5.9+ α	指押え 横ナデ 縦ハケ	にぶい黄橙色	横ナデ	少	多		
223	589	SH28	広口壺	—	41.2+ α	ヘラミガキ 突帯	黄褐色	工具ナデ後丁寧なナデ 指圧痕	少	少		

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
223	590	SH28	広口壺	(25.4)	47.9+α	縦ハケ 横ミガキ 斜めミガキ 突帯	褐色～ にぶい黄褐色	横ナデ ナデ	少	多		
223	591	SH28	壺	—	10.2+α	ヘラミガキ 工具ナデ	赤褐色	ナデ 指圧痕 工具ナデ	多	多		外面：丹塗り
224	592	SH28	甕	(21.2)	17.6+α	横ナデ ヘラミガキ	赤褐色	横ナデ 工具ナデ		少		外面：丹塗り
224	593	SH28	甕	(31.0)	17.7+α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	多		多	
224	594	SH28	甕	—	10.6+α	縦ハケ 指ナデ ナデ	黄褐色	ナデ	多	多		
224	595	SH28	鉢	(15.8)	7.7	ミガキ (摩滅)	赤褐色～黄褐色	ナデ 指圧痕	多	多	多	内外面：丹塗り
224	596	SH28	高坏	—	—	ミガキ ナデ	橙色～ にぶい橙色	絞り痕 ナデ	少	多	少	
224	597	SH28	器台	9.5	13.0+α	横ナデ 縦ハケ	にぶい褐色	横ナデ 工具痕	多		多	
226	603	SK53	甕	(20.2)	6.0+α	横ナデ ナデ ハケ目 工具痕	浅黄色～ 灰黄褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：黒斑
226	604	SK53	甕	—	8.3+α	ナデ 横ナデ ハケ目 ハケ後横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	多			
229	605	SK77	広口壺	(30.0)	9.5+α	横ナデ ナデ	黄褐色	横ナデ ナデ 指圧痕		多		
229	606	SK77	広口壺	(37.2)	10.3+α	横ナデ 縦ハケ ナデ 突帯	淡褐色	横ナデ後ヘラミガキ	少	多		
229	607	SK77	甕	(27.2)	6.5+α	縦ハケ 横ナデ	黄褐色	ナデ 横ナデ		多		
229	608	SK77	甕	(26.8)	8.8+α	縦ハケ 横ナデ 突帯	暗茶褐色	ナデ 横ナデ	少	多		
229	609	SK77	甕	(27.2)	11.9+α	横ナデ ヘラミガキ 突帯	茶褐色	ナデ 横ナデ	少	多		
229	610	SK77	甕	—	9.1+α	縦ハケ 横ナデ	淡橙褐色	ナデ 指圧痕	少	多		
229	611	SK77	甕	—	17.2+α	縦ハケ ナデ 横ナデ	暗黄褐色	ナデ	少	多		外面：スス付着
231	612	SK86	甕	(28.4)	17.8+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	灰褐色	横ナデ 指ナデ		少		
231	613	SK86	甕	(25.2)	12.1+α	横ナデ 縦ハケ	黒褐色	横ナデ ナデ	少	少		外面：スス付着
231	614	SK86	甕	—	7.8+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ 指圧痕	多	多		
231	615	SK86	甕	—	9.5+α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい橙色	工具ナデ 指押え	多	多		外面：スス付着
231	616	SK86	蓋	(29.2)	4.4+α	縦ハケ (摩滅)	橙色	ナデ 横ナデ				
231	617	SK86	器台	(9.2)	8.8+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ 工具ナデ		多		
234	618	SK50	広口壺	(28.0)	6.3+α	横ナデ ナデ	淡褐色	横ナデ 横ナデ ナデ	少	多		口縁部打ち欠き
234	619	SK50	甕	(29.0)	6.2+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色	横ナデ ナデ	少	多		
234	620	SK50	甕	—	5.3+α	縦ハケ後ナデ 縦ハケ後 横ナデ 横ナデ	暗褐色	ナデ 指圧痕	少	多		二次被熱によりスス 付着
236	621	SK51	広口壺	(28.6)	8.8+α	横ナデ 横ナデ	浅黄色 灰色	横ナデ 横ナデ	少	少	少	外面：黒斑
236	622	SK51	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ	暗灰色 淡黄色	横ナデ ナデ	少	少	少	内外面：スス付着
236	623	SK51	甕	—	10.0+α	ナデ 工具ナデ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少	少	黒髪式系
238	625	SK55	甕	40.2	54.9	横ナデ 縦ハケ後ナデ ハケ後ナデ 貼付突帯	淡褐色 黒褐色	横ナデ 横ハケ後ナデ	少	多		外面に黒斑あり 内 面に死顔付着
241	626	SK52	長頸壺	(7.1)	8.7+α	横ナデ 突帯 横工具ナデ	淡褐色	横ナデ 縦工具ナデ 横ハケ状工具ナデ 指圧痕	少	多		
241	627	SK52	不明	—	—	ミガキ後ナデ 横ナデ 指圧痕 刺突文	暗灰色 暗褐色	横ナデ ナデ	少	多		丹塗り剥離
241	628	SK52	甕	(31.6)	11.6+α	横ナデ 突帯 縦ハケ後ナデ	淡褐色	横ナデ ナデ	少	多		外面：スス付着
241	629	SK52	甕	25.5	29.6	横ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色 黒褐色	横ナデ ナデ	少	多		外面：スス付着
241	630	SK52	甕	—	10.2+α	縦ハケ後ナデ 横ナデ	淡褐色	ナデ	少	多		内外面：スス付着
241	631	SK52	甕	—	10.7+α	縦工具ナデ後ミガキ ナデ	赤褐色	指圧痕 工具ナデ後ナデ 横ナデ	少	多		外面：丹塗り (摩滅)
241	632	SK52	甕	—	10.9+α	縦ハケ後ナデ 横ナデ後ナデ	淡褐色 橙褐色 黒褐 色	工具ナデ後ナデ 指圧痕 横ナデ	多	多		外面：スス付着
241	633	SK52	器台	(8.0)	15.4	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色	横ナデ 縦工具ナデ後横ナデ	少	多		
241	634	SK52	器台	8.2	14.9	横ナデ 縦ハケ後ナデ	橙褐色	横ナデ 縦方向工具ナデ 後横ナデ	少	多		
241	636	SK52	甕	29.6	17.9+α	横ミガキ 突帯 横ナデ	赤褐色	横ナデ 横ミガキ ナデ	少	多		内外面：丹塗り (摩滅)
241	637	SK52	甕	31.7	17.0+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色 黒褐色	横ナデ ナデ	少	多		外面：スス付着
241	638	SK52	甕	17.7	13.5+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡褐色 黒褐色 橙褐色	横ナデ 工具ナデ 横ナデ	少	多		二次被熱により外面赤変 剥離 スス付着
243	640	SH39	広口壺	24.8	8.8+α	ミガキ 横ナデ 工具ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ 指圧痕	多	多	少	外面：丹塗り

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考	
									角閃石	長石	石英		
243	641	SH39	甕	(21.0)	8.0+ α	縦ハケ後横ナデ 粗いハケ 突帯	にぶい灰黄色	横ナデ ナデ		多	多	少	
243	642	SH39	甕	(27.6)	11.0+ α	横ナデ 粗いハケ	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ		少	少	少	外面：スス付着
243	643	SH39	甕	—	6.7+ α	斜めハケ ナデ	橙色	ナデ		多	多		
243	644	SH39	甕	—	8.0+ α	粗いハケ 横ナデ	にぶい黄橙色	ナデ 指圧痕		少	多	多	外面：スス付着
243	645	SH39	高坏	(11.6)	5.3+ α	ミガキ 横ナデ	赤褐色	横ナデ ミガキ		多	少	少	内外面：丹塗り (摩滅)
243	646	SH39	蓋	—	—	不定方向のハケ 横ナデ	灰黄色	ナデ 横ナデ		少	多	少	口縁部：スス付着
245	649	SH29	無頸壺	(10.0)	4.5+ α	ミガキ 穿孔	赤褐色	ミガキ ナデ			少		内外面：丹塗り 穿孔
245	650	SH29	無頸壺	9.2	6.9	ミガキ 穿孔	赤褐色	ナデ 指圧痕 ミガキ		少	少		内外面：丹塗り 穿孔
245	651	SH29	不明	—	—	ミガキ後ナデ	赤褐色	ミガキ後ナデ					外面：丹塗り
245	652	SH29	無頸壺	(22.4)	33.3+ α	横ナデ M字突帯	茶褐色	横ナデ 工具ナデ 指圧痕		多	多		
245	653	SH29	広口壺	—	—	横ナデ ミガキ 貼付突帯	茶褐色	ヘラケズリ後工具による ナデ		多	多		
245	654	SH29	不明	—	—	器面剥離 刻み目	赤褐色	器面剥離					外面：丹塗り
245	655	SH29	甕	—	—	横ナデ 三角突帯	褐色	横ナデ		少	少		
245	656	SH29	甕	—	—	横ナデ 貼付突帯	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ			少		
245	657	SH29	甕	(35.2)	13.4+ α	横ナデ 貼付突帯 縦ハケ	暗褐色	横ナデ 貼付突帯 縦ハケ		少	少		外面：スス付着
245	658	SH29	甕	—	6.2+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ		多	多		
245	659	SH29	甕	—	5.7+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい橙色	ナデ		少	少		
245	660	SH29	甕	—	3.3+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい橙色			多	多		底部周囲打欠き
245	661	SH29	甕	—	18.3+ α	縦ハケ後ナデ 底部は剥離激しい	淡灰褐色	工具によるケズリ後ナデ 指 ナデ		多	多		
245	662	SH29	甕	—	14.8+ α	縦ミガキ	赤褐色	工具ナデ			少		外面：丹塗り
245	663	SH29	高坏	—	3.8+ α	摩滅	橙色	摩滅		少	少		内外面：丹塗り
245	664	SH29	器台	—	9.5+ α	縦ハケ 斜めハケ 横ナデ	にぶい橙色	ナデ 横ナデ			少		
246	671	SH29 南側土坑	甕	(20.6)	21.2+ α	縦ハケ 摩耗の為不明 工具による横ナデ	にぶい赤褐色～ 黒色	丁寧なナデ 工具による横ナデ		少	多		外面：スス付着 二次被熱
246	672	SH29 南側土坑	甕	—	8.1+ α	縦ハケ 摩耗の為不明 工具による横ナデ	にぶい赤褐色～ 黒色	丁寧なナデ 工具による横ナデ		少	多		外面：スス付着 二次被熱
246	673	SH29 南側土坑	杓子形土器	—	—	ミガキ後ナデ	赤褐色	ナデ 指押え		少	少		内外：丹塗り 黒斑あり
250	674	SH25	脚付直口壺	—	—	ヘラミガキ 突帯	赤褐色	工具ナデ		少	少		外面：丹塗り
250	675	SH25 SH26	無頸壺	(16.4)	16.2+ α	ヘラミガキ 穿孔	赤褐色	ヘラミガキ 工具ナデ		多	少		内外面：丹塗り 穿孔
250	676	SH25 SH26	無頸壺	15.0	19.9	ヘラミガキ	赤褐色	工具ナデ ヘラミガキ 指押え		少	少		内外面：丹塗り
250	677	SH25	広口壺	(33.4)	4.0+ α	横ナデ	灰褐色	横ナデ			少		
250	678	SH25	短頸壺	(29.5)	52.3	横ナデ 縦ハケ 突帯 ヘラミガキ	明黄褐色	横ハケ後ヘラミガキ 工具ナデ 指圧痕			少		外面：丹塗り
250	679	SH25	無頸壺	—	—	横ナデ	にぶい橙色	横ナデ			少		
250	680	SH25	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ 突帯	黄橙～黄灰褐色	横ナデ		多	多		
250	681	SH25 SH26	甕	(38.0)	11.7+ α	横ナデ 縦ハケ 突帯	黄褐色	横ナデ		少	少		
250	682	SH25 SH26	甕	—	14.2+ α	縦ハケ 横ナデ	茶褐色	工具ナデ		少	少		
250	683	SH25	鉢	(9.7)	5.0	指ナデ 指押え	暗褐色	指ナデ 指押え					
251	687	SH25 SH26	高坏	(16.5)	7.3+ α	ヘラミガキ	赤褐色	ヘラミガキ					内外面：丹塗り
251	688	SH25 SH26	器台	(9.0)	16.5	横ナデ 縦ハケ	にぶい橙色	横ナデ 指ナデ		多	少		
253	689	SH26	無頸壺	(10.0)	4.0+ α	横ナデ ナデ 穿孔	にぶい黄橙色～赤褐 色	横ナデ 指圧痕		多	少		内外面：丹塗り 穿孔
253	690	SH26	無頸壺	—	—	ナデ 横ナデ	黒褐色	ナデ		少	多		
253	691	SH26	甕	—	—	横ナデ 突帯	黄橙色～橙色	横ナデ		少		少	内外面：丹塗り
253	692	SH26	鉢	(21.7)	10.6+ α	横ナデ ナデ ハケ目	にぶい黄橙色～ 褐灰色	横ナデ ナデ		少	多		
253	693	SH26	甕	—	9.2+ α	ナデ ハケ目 横ナデ	にぶい黄橙色～ 浅黄褐色	ナデ		少			
253	694	SH26	高坏	(13.4)	6.3+ α	横ナデ ナデ ハケ目	にぶい黄橙色～褐灰 色	横ナデ ナデ		少	多	少	

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
253	695	SH26	高坏	—	—	ナデ ミガキ	にぶい褐色～黄橙色	ナデ 工具痕	多	少		外面：丹塗り
253	696	SH26	器台	(8.7)	4.4+α	横ナデ ナデ ハケ目	にぶい黄橙色	横ナデ 工具痕	少			
255	699	SK56	甕	(31.5)	5.1+α	横ナデ ナデ 工具痕	灰白色	横ナデ ナデ	多	少		外面：スス附着
255	700	SK56	甕	—	—	横ナデ ナデ ハケ目 工具痕	淡黄色～灰黄色	摩滅(不明)	少	少		外面：スス附着
255	701	SK56	甕	—	6.9+α	ナデ 横ナデ ハケ目 ハケ後横ナデ	淡黄色～灰黄色	ナデ	少	多		
259	703	SK92	甕	(30.0)	31.4+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	灰褐色	横ナデ 工具ナデ後ナデ	多	多		外面：スス附着
259	704	SK92	鉢	(23.0)	10.5+α	横ナデ 縦ハケ後ナデ	淡黄色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス附着
259	705	SK92	鉢～甕	—	6.4+α	縦ハケ 縦ハケ後ナデ ナデ	灰黄褐色	ナデ	多	多		
259	706	SK92	器台～ 長頸壺	(10.8)	6.0+α	横ナデ	黄橙色	横ナデ ナデ	多	多		
259	707	SK92	蓋	(33.4)	4.2+α	縦ハケ 縦ハケ後ナデ 横ナデ	灰黄色	ナデ 横ナデ	少	少		
261	708	SK58	甕	—	—	横ナデ 突帯 ミガキ	淡黄色～橙色	横ナデ ナデ	少	少		外面：丹塗り
261	709	SK58	高坏	14.0	13.6	横ナデ 横ミガキ 縦ミガキ	赤褐色	ナデ 指圧痕 横ナデ 横ミガキ 縦ミガキ	少			内外面：丹塗り 口縁部に打欠き
261	710	SK58	高坏	—	2.1+α	横ナデ ミガキ	橙色	横ナデ	多	多	少	外面：丹塗り
261	711	SK58	器台	—	3.0+α	ナデ 横ナデ ハケ目	浅黄橙色	ナデ 横ナデ		少		
263	712	SK59	甕	(31.0)	4.3+α	横ナデ ナデ ハケ目	淡黄色	横ナデ ナデ	少	少		
263	713	SK59	甕	—	7.3+α	ナデ 横ナデ ハケ目	淡黄色	ナデ	少	多	少	
266	714	SK80	甕	(21.4)	3.6+α	ナデ 横ナデ	暗灰色 暗黄色	横ナデ 横ナデ	少	少		内面：スス附着
266	715	SK80	壺	—	2.3+α	横ナデ ナデ ミガキか	にぶい橙色	工具ナデ	少	少		
266	716	SK80	鉢	(15.3)	4.0+α	横ナデ 工具ナデ	暗灰色 にぶい橙色	横ナデ ナデ	少	少	少	内外面：スス附着
266	717	SK80	器台	(10.4)	7.0+α	横ナデ 板状工具によるナデ	にぶい黄橙色	横ナデ ナデ	少	少	少	
266	718	SK80	把手	—	—	ミガキ ナデ	赤褐色	ミガキ ナデ	多	多		丹塗り
271	721	SH27	壺	—	—	横ナデ 竹管文か	にぶい黄褐色	横ナデ	少			口縁部：竹管文
271	722	SH27	無頸壺	(14.7)	2.7+α	横ナデ ミガキ	朱色	横ナデ ミガキ ナデ	多	多		内外面：丹塗り
271	723	SH27	無頸壺	—	—	ナデ 横ナデ 丹塗り	にぶい黄褐色	ナデ 横ナデ	少	少		内外面：丹塗り
271	724	SH27	無頸壺	—	—	横ミガキ 横ナデ	赤褐色	ナデ 横ナデ 指圧痕	少	少		口縁内側・外面：丹塗り
271	725	SH27	無頸壺	—	—	横ナデ	淡褐色	横ナデ 一部剥離	多	多		
271	726	SH27	広口壺	—	—	横ナデ ナデ ミガキ	橙色	ミガキ ナデ	多	多		丹塗り
271	727	SH27	無頸壺	—	—	横ナデ 貼付三角突帯	にぶい黄褐色	不明	少	少	少	
271	728	SH27	広口壺	—	—	斜めハケ後横ナデ 縦ハケ後横ナデ 貼付M字突帯(2カ所)	淡褐色	ナデ ミガキ 横ナデ 指圧痕	多	多		
271	729	SH27	無頸壺	(17.0)	7.4+α	横ミガキ 三角突帯	赤褐色	丁寧なナデ 指圧痕				内外面：丹塗り
271	730	SH27	無頸壺	—	4.7+α	ハケ ナデ 横ナデ	暗褐色	工具によるナデ 指圧痕 ヘラ状工具による押え	多	多		
271	731	SH27	壺	—	4.8+α	ナデ 縦ミガキ 磨滅	橙褐色	ナデ 指ナデ 指圧痕	多	多		
271	732	SH27	壺	—	8.2+α	横ヘラミガキ	暗赤褐色	工具ナデ	多		少	外面：丹塗り
271	733	SH27	甕	—	—	横ナデ 刻み目 ミガキ	赤褐色	横ナデ		少		丹塗り
271	734	SH27	壺	—	—	横ナデ ナデ	朱色	ミガキ	多	多		内外面：丹塗り
271	735	SH27	甕	—	—	横ナデ 斜めハケ	茶褐色	横ナデ ナデ	多	多		
271	736	SH27	甕	(30.9)	5.5+α	横ナデ ナデ 貼付突帯 ミガキ	淡黄橙色	横ナデ ナデ	多	多		
271	737	SH27	甕	(27.0)	4.9+α	横ナデ 斜めハケ	浅黄色	横ナデ ナデ	多	多		
271	738	SH27	甕	(26.7)	7.9+α	横ナデ 斜めハケ	橙色	横ナデ ナデ	多	多		
271	739	SH27	甕	(32.6)	5.1+α	横ナデ 貼付三角突帯 斜めハケ	淡黄色	横ナデ ナデ	多	多		
271	740	SH27	甕	(34.4)	8.9+α	横ナデ 貼付三角突帯 斜めハケ	茶褐色	横ナデ ナデ	多	多		
271	741	SH27	甕	(32.8)	30.0+α	横ナデ 縦ハケ 突帯	明褐色～暗褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス附着

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
271	742	SH27	壺	—	7.2+ α	縦ハケ	黄褐色	工具ナデ	少	少		
271	743	SH27	壺〜甕	—	6.3+ α	ナデ 縦ハケ 横ナデ	淡褐色	ナデ 指ナデ 指圧痕	多	多		
271	744	SH27	甕	—	13.2+ α	多方向のハケ後ナデ	黄褐色	摩滅	少	少		
272	745	SH27	甕	—	5.2+ α	ナデ 横ナデ 縦ハケ	暗褐色	板状工具による横ナデ ナデ	多	多		
272	746	SH27	甕	—	7.8+ α	縦ハケ	橙褐色	工具ナデ 指圧痕	少	多		
272	747	SH27	甕	—	15.0+ α	縦ハケ	暗褐色	工具ナデ	少	少		外面：スス付着
272	748	SH27	鉢	(15.0)	6.1+ α	横ナデ ナデ 斜めハケ	灰白色 浅黄褐色	ナデ	多	多		
272	749	SH27	蓋	(9.9)	2.1+ α	ミガキ 穿孔	褐色	ナデ	多	多		穿孔
272	750	SH27	蓋	(27.3)	3.4+ α	斜めハケ 横ナデ	淡黄色	ナデ	多	多		内面：スス付着 外面：丹塗り
272	752	SH27	器台	(10.6)	7.3+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい橙色	横ナデ 絞り痕	少	少		
274	771	SH27 炉跡	甕	(15.6)	22.3	横ナデ 縦ハケ	橙褐色〜暗褐色	横ナデ 工具ナデ 指押え	多	多		
274	772	SH27 炉跡	甕	24.6	31.5	横ナデ ナデ 縦ハケ 斜めハケ	橙色 浅黄褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着 内面：黒斑
274	773	SH27 炉跡	甕	(26.8)	14.1+ α	横ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ	にぶい橙色〜 暗灰色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
274	774	SH27 炉跡	甕	(21.4)	25.8	縦ハケ後ナデ 横ナデ	黄褐色	工具ナデ 横ナデ	少	少		
274	775	SH27 炉跡	甕	—	4.5+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ 指圧痕	少	少		
274	776	SH27 炉跡	甕	—	4.5+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
274	777	SH27 炉跡	甕	—	6.0+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
275	785	SH27 土坑内	甕	—	—	ナデ 横ナデ 縦ハケ	淡黄褐色	ナデ 横ナデ	多	少		
277	786	SK60	甕	(25.3)	6.6+ α	横ナデ ナデ ハケ目	淡黄色	横ナデ ナデ		多		
277	787	SK60	高環	—	—	ナデ ミガキ	淡黄色〜橙色	ナデ 工具痕 絞り痕	少			外面：丹塗り
282	788	SK118	甕	(18.2)	5.4+ α	横ナデ 斜めハケ	淡橙色 黒褐色	横ナデ ナデ	多	多		外面：スス付着
284	790	SK63	蓋	(32.4)	4.4+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	横ハケ	多	少		
284	793	SK63	無頸壺	—	—	横ミガキ	にぶい赤褐色	ナデ 指圧痕	少			外面：丹塗り
284	794	SK63	広口壺	—	—	工具ナデ ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ	少	少		
284	795	SK63	壺	—	4.7+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい黄褐色	ナデ 指ナデ 指押え	少	少		外面：黒斑あり
284	796	SK63	壺	—	7.5+ α	縦ハケ ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
284	797	SK63	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	横ナデ 丁寧なナデ	少	少		
284	798	SK63	甕	(31.4)	7.0+ α	横ナデ 縦ハケ	にぶい黄褐色	ナデ 横ナデ	少	少		
284	799	SK63	甕	(31.0)	6.5+ α	横ナデ 縦ハケ 突帯	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ 沈線	少	少		
284	800	SK63	甕	—	10.1+ α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	ナデ	少	少		
284	801	SK63	高環	—	9.0+ α	ハケ状工具によるナデ	にぶい赤褐色	ハケ状工具による横ナデ 絞り痕	少	少		外面：丹塗り
284	802	SK63	器台	8.8	16.3	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	工具ナデ ナデ 絞り痕	少	少		
286	804	SK64	広口壺	—	—	摩滅	にぶい褐色	横ナデ		多		
289	805	SK122	広口壺	(26.0)	3.8+ α	横ナデ 丁寧なナデ	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ	少	少		内面：一部丹塗り
289	806	SK122	甕	—	7.8+ α	縦ハケ 横ナデ ナデ	にぶい黄褐色	ナデ 指圧痕	少	少		
289	807	SK122	甕	—	—	工具による横ナデ	にぶい黄褐色	横ナデ 工具ナデ	少	少		
291	809	SK78	甕	—	—	横ナデ 貼付三角突帯	淡黄褐色	横ナデ		少		
291	810	SK78	甕	(33.7)	28.4+ α	横ナデ 横ナデ ハケ目 突帯	暗灰色 灰黄色	横ナデ ナデ	少	少	少	外面：スス付着
295	812	SK49	無頸壺	(17.0)	17.0+ α	ナデ 穿孔 斜めハケ	茶褐色	ナデ 穿孔 工具ナデ ナデ後指圧痕	多	多		外面：スス付着 穿孔
295	813	SK49	甕	—	—	横ナデ 縦ハケ	暗褐色	ナデ 横ナデ		少		外面：スス付着
295	814	SK49	甕	(23.5)	2.5+ α	横ナデ 工具痕	暗褐色	横ナデ	少	多		外面：スス付着
295	815	SK49	甕	—	—	ナデ 貼付突帯	朱色	ナデ	多	多		外面：丹塗り 貼付突帯2ヶ所
295	816	SK49	台付鉢〜 高環	11.8	8.1+ α	ナデ後ハラミガキ	朱色	工具ナデ ナデ	多	多		内外面：丹塗り 二次被熱による黒変

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
295	817	SK49	鉢	—	4.7+α	縦工具ナデ 工具ナデ	暗灰色	工具ナデ	少	少		
295	818	SK49	高坏	—	—	縦ミガキ 横ミガキ 横ナデ	赤褐色	横ナデ				外面：丹塗り
295	819	SK49	器台	—	12.4+α	縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	指ナデ ナデ 指圧痕 横ナデ	少	少		
297	820	SK65	無頸壺	15.0	11.2+α	横ナデ 丁寧なナデ 工具ナデ	淡赤褐色	横ナデ ナデ 指圧痕	多	少	多	
297	821	SK65	壺	—	7.9+α	縦粗いハケ ハケ後ナデ ナデ	淡赤褐色～灰白色	ナデ 指圧痕	多	多	多	外面・底部の一部：黒変
297	822	SK65	甕	(29.8)	15.5+α	横ナデ 斜め粗いハケ	にぶい橙色	横ナデ ナデ	多	多	少	外面：スス付着
300	826	SH3	復合口縁壺	—	—	平行タタキ 縦ハケ	暗褐色	横ハケ ナデ	少	多		外面：黒斑あり
300	827	SH3	直口壺	(11.0)	34.3+α	横ナデ ナデ タタキ後ハケ目	淡黄色	横ナデ 当て具痕 ナデ	多	多		
300	828	SH3	直口壺	(11.2)	17.5+α	平行タタキ後細い縦ハケ 横ナデ	黄褐色	細い横ハケ 縦ハケ ナデ 横ナデ	少	多		
300	829	SH3	甕	—	15.3+α	平行タタキ 縦ハケ ナデ	暗黄褐色	横ハケ 斜めハケ ナデ	多	多		外面：黒斑あり
300	830	SH3	甕	(20.0)	8.6+α	平行タタキ ナデ 横ナデ	暗褐色	工具ナデ 横ナデ	少	多		
300	831	SH3	甕	(17.6)	28.1+α	ケズリ 平行タタキ 縦ハケ後横ナデ	黄褐色	斜めハケ 横ハケ ナデ 横ナデ	少	少		胴部：スス付着
300	832	SH3	甕	(14.2)	22.8	横ナデ ナデ タタキ後ハケ目	淡黄色～黒褐色	横ナデ 横ハケ ナデ 当て具痕	多	多		外面：スス付着
300	833	SH3	広口壺	(19.4)	12.1	横ナデ 斜めハケ目	淡黄色	横ハケ 斜めハケ目	多	多		
300	834	SH3	高坏	(19.9)	5.2+α	横ナデ 斜めハケ目 刻み目 ナデ	赤褐色	横ナデ 斜めハケ目	多	多		内外面：丹塗り
300	835	SH3	高坏	—	3.0+α	穿孔 横ハケ	褐色	穿孔 縦ハケ	多	多		穿孔
300	836	SH3	高坏	—	3.0+α	ナデ	淡黄色	ナデ	多	多		外面：丹塗り
302	838	SH35	復合口縁壺	(23.0)	51.7	縦ハケ後ナデ タタキ 刻み目突帯 多方向のハケ目	にぶい黄褐色	指圧痕後横ナデ 横ハケ多方向のハケ目	多	多		
302	839	SH35	壺	—	—	横ナデ 刻み目突帯 タタキ後縦ハケ	黄橙褐色	横ナデ 指押え 縦ハケ 不定方向のハケ目	多			
302	840	SH35	無頸壺	(5.6)	4.0+α	横ナデ ナデ	淡褐色	ナデ 指圧痕 穿孔(残存1つ 2ヵ所)	多	多		
302	841	SH35	直口壺	13.7	35.2	斜めハケ目 縦ハケ後平行タタキ	明褐色	斜めハケ目 指圧痕	少			黒斑あり
302	842	SH35	壺	—	2.2+α	ナデ	淡褐色	ナデ 指ナデ 指圧痕	多		少	中期の混入
303	843	SH35	直口壺	(16.0)	34.8	縦ハケ 横タタキ 板状工具によるナデ へら状工具によるナデ	黄橙褐色	横ハケ 指ナデ	少			
303	844	SH35	甕	(13.6)	33.7	縦ハケ タタキ後ナデ後縦ハケ	にぶい黄褐色	横ナデ 横ナデ 指圧痕 多方向のハケ目	少	少		黒斑あり
303	845	SH35	甕	(25.2)	14.1+α	横ナデ 縦ハケ	黄橙褐色	横ナデ ナデ	少			
303	846	SH35	甕	—	—	横ナデ 横ハケ 縦ハケ ナデ	淡褐色	工具による横ナデ後ナデ	多	多		
303	847	SH35	甕	—	9.4+α	縦ハケ 横ハケ ナデ	黒褐色	ナデ 一部残し剥離	多	多		
303	848	SH35	小鉢	7.5	3.5	指圧痕	暗褐色	指圧痕	多	多		
303	849	SH35	高坏	23.3	21.5	ナデ ハケ後ナデ ミガキ 横ナデ	朱色	ミガキ 工具ナデ	多	多		円盤充填 外面：丹塗り
303	850	SH35	脚	—	5.7+α	ナデ 板状工具によるケズリ 後ナデ 指圧痕	淡褐色	ナデ	多			
306	854	SH17	復合口縁壺	11.3	31.0+α	横ナデ 横ナデ後刻み目 横方向平行タタキ 工具ナデ 縦ヘラケズリ	茶褐色～暗茶褐色	横ナデ 斜めハケ 指圧痕 横ハケ	多	多		
306	855	SH17	復合口縁壺	13.5	35.3	横ナデ 刻み目 タタキ後縦ハケ	灰黄褐色～黄橙褐色	横ナデ ヘラケズリ 横・斜めハケ目				
306	856	SH17	復合口縁壺	(19.5)	44.6	縦ハケ後横ナデ タタキ後縦ハケ	黄褐色～暗褐色	横ナデ 工具ナデ	多	多		外面：黒斑あり
306	857	SH17	直口壺	13.5	32.0+α	粗い斜めハケ 工具ナデ 平行タタキ後ナデ	暗橙褐色～暗茶褐色	斜めハケ 縦ハケ 指圧痕	多	多		
307	858	SH17	直口壺	14.0	32.5	横ナデ タタキ後ハケ目 縦ハケ	にぶい褐色	斜めハケ目 多方向のハケ目	多	多		外面：黒斑 スス付着
307	859	SH17	直口壺	(10.7)	31.8	横ナデ ナデ 平行タタキ後縦ハケ	灰褐色～暗褐色	横ナデ ナデ 指圧痕 斜めハケ 縦ハケ ヘラケズリ	多	少		
307	860	SH17	甕	(14.2)	20.3	平行タタキ ヘラケズリ 縦ハケ 横ナデ	暗褐色	指圧痕 当て具痕 横ハケ ナデ	少	多		外面：黒斑 スス付着
307	861	SH17	甕	(11.8)	21.9	横ナデ 工具ナデ ナデ	にぶい橙色	横ナデ ハケ目 工具ナデ 指圧痕	少	少		
307	862	SH17	甕	(18.4)	17.7+α	平行タタキ後縦ハケ 横ナデ	暗褐色	ヘラケズリ後斜めハケ 横ナデ	少	多		外面：スス付着

図番	遺物番号	遺構番号	器種	口径	器高	外面の文様 調整	外面色調	内面の文様 調整	胎土			備考
									角閃石	長石	石英	
307	863	SH17	甕	(12.0)	24.4	横ナデ タタキ後ハケ目	灰黄褐色	ハケ目 当て具痕 ナデ	少	少		
307	864	SH17	甕	14.5	30.8	横ナデ 縦ハケ タタキ	黄褐色	横ナデ 横・斜めハケ 当て具痕後指圧痕	多	少		スス付着
307	865	SH17	甕	—	24.8+α	横ナデ ナデ タタキ痕	黄褐色	ナデ 縦ハケ	多	少		スス付着
308	866	SH17	甕	(18.2)	34.5	横ナデ 縦ハケ 不定方向のハケ目	黄茶褐色	横ナデ 横ハケ ヘラケズリ	少	少		外面：スス付着
308	867	SH17	甕	20.2	33.3	横ナデ タタキ後縦ハケ	淡黄色	横ナデ 斜めハケ	多	多		外面：スス付着
308	868	SH17	甕	18.0	38.6	縦ハケ後横ナデ タタキ後ナデ 工具ナデ	褐灰色	横ハケ 多方向のハケ目 工具ナデ	多	多		外面：黒斑 スス付着
308	869	SH17	甕	20.0	49.0	横ナデ 縦ハケ後横方向と斜めタタキ	黄橙褐色	工具による横ナデ 斜めハケ目 ナデ	少	少		外面：スス付着
308	870	SH17	甕	(21.8)	38.5	斜めハケ タタキ後縦ハケ	淡黄色 黒褐色	横ナデ 斜めハケ 当て具痕	多	多		外面：スス付着
309	871	SH17	甕	18.4	40.5	縦ハケ後ナデ 横ナデ	淡黄褐色	横ハケ後ナデ 横ナデ	少	多		外面：スス付着
309	872	SH17	甕	21.2	40.4	斜め平行タタキ後 縦ハケ 横ナデ	淡橙褐色～ 暗灰褐色	横ナデ 指圧痕 斜めハケ目 ナデ	少	多		二次被熱によるスス付着
309	873	SH17	甕	23.0	50.0	横ナデ タタキ ナデ	灰褐色 浅黄褐色	横ナデ ハケ目	多			
309	874	SH17	高環	30.0	19.8	横ナデ ナデ ハケ目 指圧痕	にぶい黄褐色	横ナデ ナデ ハケ目 工具痕	多	少		
309	875	SH17	高環	28.0	20.3	粗いハケ目 ミガキ ナデ 縦ハケ 横ナデ	にぶい黄褐色	粗いハケ目 横ナデ ナデ 横ハケ 絞り痕	少	少		
310	876	SH17	高環	23.4	9.3+α	ケズリ後縦ハケ 横ナデ ヘラミガキ	暗黄褐色	横ハケ ナデ ヘラミガキ (暗文風)	少	多		内面：黒斑あり
310	877	SH17	高環	(24.6)	9.5+α	縦ハケ 横ナデ	暗褐色	ケズリ後横ハケ ヘラミガキ	多	多		内外面：スス付着
310	878	SH17	高環	—	—	ヘラケズリ 縦ハケ 横ナデ ヘラミガキ	暗褐色～ 暗赤褐色	横ハケ ヘラミガキ	少	多		内外面：スス付着
310	879	SH17	台付鉢	20.0	16.7	ハケ後横ナデ ヘラケズリ ナデ	にぶい黄褐色	ハケ目 ナデ ハケ後横ナデ	少	少	少	
310	880	SH17	鉢	(15.3)	14.3	ハケ目後横ナデ タタキ ハケ目後ナデ	灰黄褐色	ハケ目後横ナデ ハケ目 ナデ	多	多	多	口縁部外面に一部スス付着
310	881	SH17	鉢	(9.6)	3.6	ナデ 指圧痕	灰褐色～茶褐色	ナデ 指圧痕	少			
310	882	SH17	鉢	10.6	5.4	ハケ目 指圧痕	淡黄色～暗灰色	ハケ目	少	少	少	口縁内外面：スス付着
310	883	SH17	鉢	10.6	6.5	ナデ 指圧痕	黄褐色～黒色	ナデ 指圧痕	少			外面：黒斑
310	884	SH17	鉢	13.0	6.2	平行タタキ ヘラケズリ	暗褐色	ナデ 横ナデ	少	多		外面：スス付着
310	885	SH17	鉢	15.0	7.0	ケズリ後ナデ	暗褐色	横ハケ 工具ナデ	少	多		内外面：黒斑あり
310	886	SH17	鉢	15.2	9.4+α	ヘラケズリ 縦ハケ 横ナデ	暗黄褐色	ヘラケズリ 斜めハケ 横ナデ	少	多		外面：スス付着
310	887	SH17	鉢	(15.2)	13.0	横ナデ ハケ目 ナデ	にぶい浅黄褐色～黒色	横ナデ ハケ目	多			
310	888	SH17	鉢	(16.0)	12.3+α	タタキ後ケズリ ナデ 横ナデ	暗橙褐色	工具ナデ	少	多		
310	889	SH17	鉢	25.0	15.4	横ナデ 縦ハケ後横ナデ 縦ハケ	浅黄色	横ナデ ハケ目 工具ナデ	少	少	少	内外面：スス付着
315	892	(1号周溝墓) 周溝内	広口壺	—	—	横ナデ 指圧痕 ナデ ハケ	暗褐色	ミガキ	少	少		スス付着
315	893	(1号周溝墓)	広口壺	—	—	横ナデ	にぶい褐色	横ナデ 工具ナデ	少	少		
315	894	(1号周溝墓)	無頸壺	(14.5)	6.0+α	横ナデ ミガキ	明赤褐色	横ナデ ナデ		少		内外面：丹塗り
315	895	(1号周溝墓) 周溝内	甕	(11.2)	8.1+α	横ナデ ナデ	橙褐色	横ナデ ヘラケズリ	多	多		外面：スス付着
315	896	(1号周溝墓) 周溝内	甕	—	6.2+α	縦ハケ 横ナデ	明褐色	ナデ		多		黒斑あり
315	897	(1号周溝墓) 周溝内	高環	—	12.1+α	ハケ後ミガキ 横ナデ	明褐色	ケズリ ナデ		少		
318	899	SK87	青磁唾壺	12.2	12.9+α	施釉 露胎	オリブ灰	施釉				越州窯
318	900	SK87	坏	13.0	3.5	回転横ナデ 二次被熱による剥離	淡褐色	回転横ナデ	少	多		外面：スス付着
318	901	SK87	坏	(12.9)	3.4	回転横ナデ 二次被熱による剥離	淡褐色	回転横ナデ	少	多		外面：スス付着
318	902	SK87	坏	12.9	4.2	回転横ナデ 回転ヘラ切り	淡褐色	回転横ナデ 指ナデ	少	多		外面：スス付着 底部中央部分にヘラ痕

(石製品)

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
30	27	SK124	台石	角閃石安山岩	28.4	9.1	7.8	2230.0	
34	47	SH15	投弾	安山岩礫	3.5	3.6	2.3	27.0	
34	48	SH15	投弾	安山岩礫	3.4	2.2	1.7	15.5	
34	49	SH15	投弾	安山岩礫	4.5	4.2	3.2	80.3	
34	50	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.9	2.3	22.2	
34	51	SH15	投弾	安山岩礫	3.7	2.8	2.3	23.0	
34	52	SH15	投弾	安山岩礫	3.2	2.6	2.0	21.7	
34	53	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	2.5	2.0	21.1	
34	54	SH15	投弾	安山岩礫	3.4	2.3	1.9	17.0	
34	55	SH15	投弾	安山岩礫	3.9	2.5	2.3	26.5	
34	56	SH15	投弾	安山岩礫	4.4	2.2	1.3	15.7	
34	57	SH15	投弾	安山岩礫	3.9	2.2	2.2	26.4	
34	58	SH15	投弾	安山岩礫	4.2	2.5	1.9	22.5	
34	59	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	3.0	2.5	27.6	
34	60	SH15	投弾	安山岩礫	3.2	2.9	2.1	22.6	
34	61	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.7	2.3	23.8	
34	62	SH15	投弾	安山岩礫	4.1	3.0	2.4	37.9	
34	63	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.8	1.7	18.1	
34	64	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.7	2.4	35.5	
34	65	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	2.8	2.3	27.5	
34	66	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	2.7	2.4	25.	
34	67	SH15	投弾	安山岩礫	4.2	2.8	2.5	42.7	
34	68	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.8	2.3	22.9	
34	69	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	2.3	2.1	13.9	
34	70	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.5	2.0	17.2	
34	71	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	2.7	2.4	21.9	
34	72	SH15	投弾	安山岩礫	3.4	2.9	2.3	24.6	
34	73	SH15	投弾	安山岩礫	3.7	3.0	1.7	22.3	
34	74	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	2.5	2.2	19.0	
34	75	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.4	2.0	13.8	
34	76	SH15	投弾	安山岩礫	3.2	2.6	2.1	20.2	
34	77	SH15	投弾	安山岩礫	3.2	2.2	1.6	15.3	
34	78	SH15	投弾	安山岩礫	2.3	2.4	2.1	18.0	
34	79	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	2.1	1.9	13.1	
34	80	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	2.4	1.7	12.4	
34	81	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	2.5	2.0	17.5	
34	82	SH15	投弾	安山岩礫	2.6	2.2	2.0	15.4	
34	83	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.2	2.1	20.4	
34	84	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.5	1.9	18.0	
34	85	SH15	投弾	安山岩礫	3.2	2.2	1.9	16.9	
34	86	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.0	1.9	13.9	
34	87	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	2.5	2.1	16.0	
34	88	SH15	投弾	安山岩礫	3.0	2.4	1.3	12.7	
34	89	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.3	1.9	17.2	

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
34	90	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.5	1.9	18.1	
34	91	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.8	1.8	20.4	
34	92	SH15	投弾	安山岩礫	3.0	2.2	2.1	16.3	
34	93	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	2.3	1.9	17.4	
34	94	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	1.8	2.2	12.6	
34	95	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	2.6	1.7	14.0	
34	96	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.3	2.2	18.6	
34	97	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.4	2.2	18.1	
34	98	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.3	1.9	13.5	
35	99	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.1	1.9	9.3	
35	100	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	1.9	1.5	11.7	
35	101	SH15	投弾	安山岩礫	3.0	2.1	1.3	11.9	
35	102	SH15	投弾	安山岩礫	3.1	2.2	1.9	14.0	
35	103	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	2.2	1.8	13.5	
35	104	SH15	投弾	安山岩礫	2.5	2.3	1.9	16.6	
35	105	SH15	投弾	安山岩礫	2.2	2.4	2.0	14.6	
35	106	SH15	投弾	安山岩礫	2.4	2.2	1.4	12.7	
35	107	SH15	投弾	安山岩礫	2.4	2.1	1.6	7.0	
35	108	SH15	投弾	安山岩礫	2.1	1.6	1.6	5.6	
35	109	SH15	投弾	安山岩礫	2.0	1.5	1.6	6.3	
35	110	SH15	投弾	安山岩礫	2.1	1.9	1.8	9.1	
35	111	SH15	投弾	安山岩礫	3.4	2.3	1.2	9.4	
35	112	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	1.9	1.8	12.9	
35	113	SH15	投弾	安山岩礫	2.6	1.8	2.0	12.2	
35	114	SH15	投弾	安山岩礫	1.9	2.2	1.7	10.2	
35	115	SH15	投弾	安山岩礫	2.0	2.1	1.8	9.0	
35	116	SH15	投弾	安山岩礫	2.5	1.9	1.7	10.3	
35	117	SH15	投弾	安山岩礫	2.9	1.9	1.8	10.3	
35	118	SH15	投弾	安山岩礫	2.3	2.0	1.7	10.9	
35	119	SH15	投弾	安山岩礫	2.3	1.5	1.7	6.2	
35	120	SH15	投弾	安山岩礫	2.4	2.3	1.5	11.2	
35	121	SH15	投弾	安山岩礫	2.7	2.5	1.8	11.7	
35	122	SH15	投弾	安山岩礫	2.8	1.7	1.8	7.7	
35	123	SH15	投弾	安山岩礫	3.3	2.8	1.3	14.5	
35	124	SH15	投弾	安山岩礫	3.7	3.1	1.7	17.4	
37	128	S1	磨製石斧	角閃安山岩	10.0	5.0	3.9	283.2	
44	136	SK84	敲石	輝石安山岩	12.5	6.3	5.3	552.3	
48	147	SK81	砥石	砂岩	9.5	7.9	7.2	790.0	
48	148	SK81	砥石	輝石安山岩	13.4	5.8	2.5	183.2	
52	158	SK83	砥石	泥岩	8.3	9.9	7.3	830.0	
52	159	SK83	敲石	角閃石安山岩	9.1	4.3	3.0	192.3	
56	164	SK19	磨石	角閃石安山岩	10.8	10.0	3.8	699.5	
56	165	SK19	敲石	角閃石安山岩	10.5	9.3	6.9	937.0	
56	166	SK19	台石	角閃石安山岩	17.5	13.5	8.2	3330.0	

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
63	174	SH33	発泡軽石	発泡軽石	7.3	6.1	3.2	24.3	
63	175	SH33	投弾	角閃石安山岩	3.2	3.0	2.5	41.7	
63	176	SH33	投弾	角閃石安山岩	3.6	3.0	2.3	31.0	
63	177	SH33	磨製石斧		11.6	6.1	3.0	392.1	
66	189	SH32	紡錘車	泥岩	5.0	5.0	0.6	30.7	穿孔径0.9
66	190	SH32	磨製石斧		7.3	5.4	1.9	145.8	
66	191	SH32	敲石・磨石	安山岩	10.9	9.5	7.2	1013.1	スス付着
66	192	SH32	台石		26.4	24.7	6.5	7450	
69	204	SH4	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	4.1	8.9	0.7	35.5	
69	205	SH4	石斧	泥岩	5.8	4.2	1.2	58.5	
69	206	SH4	砥石	結晶片岩	10.3	5.5	2.4	193.7	
70	207	SH4	敲石・磨石	角閃安山岩	9.0	6.0	6.1	534.0	
70	208	SH4	敲石・磨石	輝石安山岩	9.2	8.2	5.3	630.0	
72	213	SK15	磨製石鏃	結晶片岩	4.4	1.7	0.25	2.9	
76	216	SK16	台石	角閃石安山岩	13.5	14.5	5.0	1670	
80	220	SH13	石剣	結晶片岩?	4.2	3.2	0.6	13.6	
82	223	SK27	敲石	角閃石安山岩	9.1	7.4	6.0	594.2	
82	224	SK27	敲石	角閃石安山岩	10.5	9.5	6.7	870.6	
98	242	SK76	砥石	角閃石安山岩	21.8	12.4	9.1	4010	
101	273	SH36	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	4.7	6.6	0.7	26.6	
101	274	SH36	投弾	角閃石安山岩	4.6	3.3	3.2	60.0	
101	275	SH36	投弾	石材不明	2.8	2.5	1.7	12.6	
101	276	SH36	石核	泥岩	4.5	5.8	3.2	76.0	
101	277	SH36	砥石	泥板岩	4.6	8.9	0.8	45.9	
101	278	SH36	石鏃	泥岩	6.0	5.2	0.95	29.9	
101	279	SH36	石鏃	泥岩	7.0	5.5	1.5	73.4	
101	280	SH36	磨製鑿	蛇紋岩	4.5	2.35	0.5	10.0	
101	281	SH36	磨製石斧	ホルンフェルス	12.0	5.1	4.3	46.6	
101	282	SH36	砥石	泥板岩	3.8	8.5	1.0	39.3	
101	283	SH36	剥片	泥岩	4.7	7.2	2.0	53.4	
103	295	SH37	磨製石鏃	結晶片岩	2.2	1.2	0.1	0.6	
103	296	SH37	石鏃	泥岩	9.4	5.0	1.3	90.2	
103	297	SH37	磨石	角閃安山岩	9.3	6.2	3.6	254.0	
103	299	SH36・SH37	蛤刃形磨製石斧	花崗岩	10.5	4.8	4.2	264.0	敲打痕あり
110	311	SK44	磨石	角閃石安山岩	10.8	9.7	5.8	814.9	被熱あり
110	312	SK45	台石	角閃石安山岩	16.1	11.2	5.1	1470	
112	321	SH20	蛤刃形磨製石斧		12.6	5.1	4.1	423.7	敲打痕
112	322	SH20	蛤刃形磨製石斧	安山岩	12.4	5.4	3.9	419.2	敲打痕
115	336	SH21	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	5.1	7.2	0.6	27.7	
115	337	SH21	敲石	輝石安山岩	9.7	7.9	6.0	590.0	
115	338	SH21	敲石・磨石	安山岩	10.0	10.1	4.8	852.7	被熱あり
115	339	SH21	石鏃	泥岩	13.5	7.2	2.5	258.8	
115	340	SH21	石鏃		11.6	6.1	1.7	100.9	
115	341	SH21	蛤刃形磨製石斧	結晶片岩	10.4	4.5	1.5	144.7	

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
117	349	SH18	石鎌	輝石安山岩	8.6	5.2	1.1	66.0	
117	350	SH18	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	3.0	3.6	0.7	6.9	
117	351	SH18	投弾	角閃石安山岩	4.0	3.0	2.6	38.6	
117	352	SH18	投弾	角閃石安山岩	2.6	2.4	1.8	14.0	
117	353	SH18	投弾	角閃石安山岩	3.2	2.1	1.7	14.0	
117	354	SH18	投弾	石材不明	2.6	1.8	1.9	9.7	
117	355	SH18	砥石×台石	輝石安山岩	17.5	21.0	10.1	5700.0	
119	364	SH19	投弾	角閃石安山岩	3.6	3.1	2.3	35.9	
119	365	SH19	投弾	角閃石安山岩	3.1	2.8	2.3	24.0	
119	366	SH19	投弾	角閃石安山岩	2.9	2.4	1.5	14.2	
125	371	SH5	蛤刃形磨製石斧	玢岩	14.0	5.7	4.6	620.0	
126	382	SH5	敲石	輝石安山岩	6.3	7.4	5.8	480.0	敲石に転用か
126	383	SH5	磨石	角閃輝石安山岩	13.6	9.7	5.9	1070.0	
128	386	SK72	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	4.0	16.3	0.8	88.7	
134	396	SK32	敲石	角閃石安山岩	10.1	7.5	5.0	544.1	
134	397	SK32	敲石	角閃石安山岩	23.4	12.6	8.2	3180.0	
134	398	SK32	発泡軽石	発泡軽石	19.5	15.8	13.3	792.1	
134	399	SK32	発泡軽石	発泡軽石	19.2	15.5	11.4	706.6	工具痕みられる
136	400	SK123	磨製石鎌	緑泥片岩	6.7	1.9	0.3	6.4	
136	401	SK123	磨製石鎌	結晶片岩	6.4	1.7	0.2	5.2	
141	417	SH7	石包丁	輝緑凝灰岩	3.6	7.4	0.65	21.3	一部にスス付着
141	418	SH7	石包丁	輝緑凝灰岩	6.0	8.5	0.7	58.2	
141	419	SH7	片刃石斧	蛇紋岩	6.2	4.4	1.4	80.1	
141	420	SH7	砥石	結晶片岩	11.8	8.5	2.2	377.9	
141	421	SH7	台石	輝石安山岩	8.3	10.2	8.3	949.1	
141	422	SH7	台石	角閃輝石安山岩	11.2	16.7	6.2	1500.0	
141	423	SH7	台石	安山岩	38.5	20.1	8.0	11600.0	
143	425	SK103	石鎌	姫島産黒曜石	4.9	2.2	0.5	5.5	
143	426	SK103	発泡軽石	発泡軽石	10.2	6.5	3.8	41.5	
146	434	SH8	台石	角閃輝石安山岩	24.4	19.7	9.3	8100.0	
152	438	S2	石鎌	サヌカイト	1.95	1.45	0.15	0.4	
169	459	SH31	投弾	角閃石安山岩	2.7	3.5	2.1	20.5	
169	460	SH31	投弾	角閃石安山岩	2.9	3.2	2.3	23.9	
169	461	SH31	投弾	角閃石安山岩	2.4	3.0	2.0	14.3	
169	462	SH31	投弾	角閃石安山岩	2.5	2.5	1.9	16.6	
169	463	SH31	投弾	角閃石安山岩	3.2	2.5	1.9	16.9	
169	464	SH31	投弾	石材不明	3.2	2.5	1.9	24.0	
169	465	SH31	投弾	石材不明	2.9	2.7	2.4	16.2	
169	466	SH31	投弾	石材不明	2.5	2.1	2.1	14.1	
169	467	SH31	投弾	石材不明	2.8	1.9	1.7	10.7	
169	468	SH31一括	投弾	角閃石安山岩	2.6	2.7	1.7	15.2	板状
169	469	SH31	投弾	角閃石安山岩	3.5	2.5	0.9	11.5	
169	470	SH31	投弾	角閃石安山岩	2.8	2.2	1.5	11.8	割礫
169	471	SH31	投弾	砂岩	2.4	1.7	1.7	7.2	

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
173	485	SH14	石鏃	姫島産黒曜石	3.0	1.8	0.4	1.6	
175	493	SH23	石支	泥岩	7.9	7.6	1.9	96.9	
175	494	SH23	石鏃		10.9	5.5	1.7	108.6	
179	506	SH24	磨製石斧		6.5	4.1	1.6	53.2	
179	507	SH24	磨製石斧	結晶片岩	7.3	6.0	2.0	147.4	
179	508	SH24	石核	珪質泥岩	7.6	7.5	5.0	335.0	
179	509	SH24	砥石	砂岩	7.4	7.7	6.7	616.4	
179	510	SH24	砥石	泥岩	11.2	12.1	4.6	797.1	旧石器
181	516	SK67	スクレイパー	安山岩	5.4	8.2	1.0	49.9	
194	534	SH2	砥石	砂岩	21.3	17.5	8.6	3500.0	
194	535	SH2	砥石	砂岩	9.8	10.0	1.4	146.2	
194	536	SH2	砥石	砂岩	25.3	6.7	4.5	1110.0	
195	537	SH2	石鏃	姫島産黒曜石	2.7	1.4	0.5	1.6	
195	538	SH2	石鏃	姫島産黒曜石	2.1	1.5	0.3	0.7	
209	553	SH9	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	4.7	4.8	0.7	17.8	流理が見える
210	554	SH9	砥石	角閃安山岩	20.6	8.4	4.9	840.0	
210	555	SH9	敲石	角閃安山岩	8.8	10.2	6.1	790.0	
213	564	SK10	石支	泥岩	6.6	4.8	1.5	40	
217	576	SK6	磨石・敲石	角閃石安山岩	11.5	9.2	5.4	796.4	
219	581	SH10	石剣	泥岩	4.8	2.6	0.6	9.6	
219	582	SH10	砥石		6.3	1.4	1.1	15.1	
221	587	SH6	台石	角閃安山岩	33.4	23.7	6.2	6700.0	
224	598	SH28	投弾	角閃石安山岩	4.1	3.0	2.1	32.9	
224	599	SH28	投弾	角閃石安山岩	4.0	2.2	2.3	20.2	
224	600	SH28	投弾	角閃石安山岩	3.3	2.9	1.7	21.5	
224	601	SH28	投弾	角閃石安山岩	3.7	2.3	2.1	23.1	
224	602	SH28	磨石	安山岩	13.0	8.7	5.6	1080.1	
236	624	SK51	磨石	角閃石安山岩	9.7	8.5	2.9	339.6	
241	635	SK52	台石×砥石	角閃石安山岩	12.7	12.8	3.3	939.5	
241	639	SK52	台石	角閃石安山岩	19.7	10.7	6.9	2220.0	工具の痕みられる
243	647	SH39	磨石	角閃石安山岩	9.6	9.0	7.0	920.6	
243	648	SH39	発泡軽石	発泡軽石	12.1	12.0	7.4	214.2	
246	666	SH29	石包丁	立石産輝緑凝灰岩	6.3	6.5	0.7	33.8	
246	667	SH29	石核	泥岩	7.6	4.8	1.8	58.7	敲石の破片か
246	668	SH29	小型柱状ノミ形石器	泥岩	6.0	1.2	1.0	13.2	
246	669	SH29	敲石	泥岩	7.8	2.7	1.3	26.0	
246	670	SH29	砥石	花崗斑岩	19.1	9.8	7.3	1300.0	
251	684	SH25	石包丁		5.1	11.2	0.8	56.3	
251	685	SH25	鑿	粘板岩	4.3	2.1	0.3	3.9	
251	686	SH25	台石	角閃安山岩	16.6	12.9	3.7	1120.0	風化している
253	697	SH26	石包丁	立岩産輝緑凝灰岩	4.1	5.2	0.7	23.2	
253	698	SH26	敲石	角閃石安山岩	9.5	5.4	3.4	220.9	
257	702	SK57	敲石	角閃石安山岩	10.1	8.0	3.5	392.4	敲石の剥片
266	720	SK80	砥石	泥岩	8.7	3.2	3.0	112.4	台石の破片か

図番	遺物番号	遺構	種類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
272	753	SH27	剥片	泥岩	4.4	2.9	1.5	10.3	
272	754	SH27	剥片	泥岩	6.15	3.1	1.2	15.0	
272	755	SH27	くさび	泥岩	5.4	2.4	1.5	17.6	
272	756	SH27	剥片	泥岩	3.95	3.5	1.9	24.1	
272	757	SH27	剥片	泥岩	7.2	5.5	1.9	79.7	
272	758	SH27	砥石	泥岩	5.9	2.2	3.5	36.4	
272	759	SH27	砥石	安山岩	4.7	4.7	1.6	40.7	
272	760	SH27	砥石	泥岩	2.7	4.0	1.8	21.1	
272	761	SH27	敲石	輝石安山岩	11.4	7.3	3.5	460.0	
272	762	SH27	石鍬	凝灰質安山岩	8.5	7.0	1.0	88.1	
272	763	SH27	石鍬	千板岩質堆積物	8.7	5.9	1.8	99.5	
273	764	SH27	砥石	砂質堆積物	7.6	6.3	1.6	115.0	
273	765	SH27	磨石	角閃安山岩	6.5	9.1	6.4	510.0	
273	766	SH27	敲石	角閃安山岩	5.8	4.9	4.0	156.0	
273	767	SH27	敲石	珪質泥岩	11.0	4.6	4.8	271.5	
273	768	SH27	磨石・敲石	角閃安山岩	10.4	8.3	5.0	640.0	
273	769	SH27	磨石・敲石	輝石安山岩	9.8	9.4	6.8	830.0	
273	770	SH27	磨石	輝石安山岩	18.4	19.9	8.7	4000.0	
274	778	SH27 炉跡内	剥片	泥岩	3.6	2.3	0.5	4.9	
274	779	SH27 炉跡内	剥片	泥岩	4.0	2.7	1.9	19.8	
274	780	SH27 炉跡	剥片	泥岩	4.3	2.6	1.1	12.6	
274	781	SH27 炉跡内	石包丁	泥板岩	6.5	6.3	0.6	50.7	
274	782	SH27 炉跡内	蛤刃形磨製石斧	角閃安山岩	10.7	5.4	4.0	367.2	
274	783	SH27 炉跡	砥石	砂岩	16.2	11.1	7.9	1450.0	
275	784	SH27 炉跡	敲石	角閃安山岩	19.3	7.8	6.7	1710.0	
282	789	SK118	砥石	泥岩	6.6	6.3	1.0	34.4	工具痕みられる
284	791	SK63	スクレイパー	角閃石安山岩	7.8	5.8	1.0	39.0	
284	792	SK63	用途不明	凝灰岩	15.5	13.1	8.8	424.7	
284	803	SK63	磨石・敲石	角閃石安山岩	17.6	11.0	9.7	2710.0	
289	808	SK122	磨石・敲石	泥岩	10.7	7.2	4.2	218.4	
291	811	SK78	砥石	砂岩	10.0	9.2	4.8	690.0	
297	823	SK65	砥石	砂岩	14.0	12.2	7.5	1710	
297	824	SK65	磨石・敲石	安山岩	10.5	10.0	7.0	1160	
297	825	SK65	砥石	泥岩	13.7	7.1	5.0	640	
300	837	SH3	石剣(磨製)	泥岩	7.5	3.9	1.0	26.0	
303	852	SH35	磨石	角閃石安山岩	12.7	8.1	7.4	1210	
303	853	SH35	石包丁	泥岩	7.2	12.2	0.6	93.9	
310	890	SH17 集中I	投弾	角閃石安山岩	4.8	3.8	2.5	58.2	
310	891	SH17 集中I	投弾	角閃石安山岩	3.7	2.7	1.9	27.7	
315	898	周坑内南西	打製石斧	凝灰岩	10.9	11.0	3.0	468.6	

(金属製品)

図番	遺物番号	遺構	種類	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
33	46	SH15	鑿形工具	7.0+ α	2.6	1.8	82.7	
318	903	SK87	隅入方鏡	16.7	(16.7)	0.15 ~ 0.4	255.3	表面に緑青付着
318	904	SK87	釘	8.9+ α		0.5	14.0	
318	905	SK87	釘	7.0+ α		0.5	11.4	
318	906	SK87	釘	8.6		0.6	9.8	
318	907	SK87	釘	7.8		0.5	12.9	
318	908	SK87	釘	7.2		0.5	10.8	
318	909	SK87	釘	8.4+ α		0.5	14.7	
318	910	SK87	釘	7.0+ α		0.5	8.3	
318	911	SK87	釘	7.4		0.6	8.9	
318	912	SK87	釘	6.5		0.5	7.2	
318	913	SK87	釘	6.1+ α		0.5	10.6	
318	914	SK87	釘	4.2+ α		0.5	9.5	
318	915	SK87	釘	4.1+ α		0.4	10.9	
318	916	SK87	釘	4.3+ α		0.4	3.8	
318	917	SK87	釘	3.8+ α		0.4	3.6	
318	918	SK87	釘	2.9+ α		0.5	5.5	
318	919	SK87	釘	2.9+ α		0.6	4.7	
318	920	SK87	釘	3.4+ α		0.4	1.5	
318	921	SK87	釘	1.8+ α		0.3	0.7	
319	922	SK126	隅入方鏡	9.9+ α	5.6+ α	0.1 ~ 0.25	31.9	
319	923	SK126	釘	6.9		0.5	6.5	
319	924	SK126	釘	6.8+ α		0.5	7.3	
319	925	SK126	釘	6.1+ α		0.3	6.1	
319	926	SK126	釘	6.5		0.4	6.7	
319	927	SK126	釘	5.6+ α		0.4	5.7	
319	928	SK126	釘	1.8+ α 1.4+ α		0.4 0.3	5.3	
319	929	SK126	釘	4.8+ α		0.5	3.1	
319	930	SK126	釘	3.9+ α		0.4	2.7	
319	931	SK126	釘	4.0+ α		0.3	3.4	
319	932	SK126	釘	3.9+ α		0.3	3.8	
319	933	SK126	釘	3.9+ α		0.3	1.6	
319	934	SK126	釘	3.0+ α		0.3	2.1	
319	935	SK126	釘	1.8		0.4	8.2	
319	936	SK126	釘	2.1+ α		0.5	3.9	
319	937	SK126	釘	2.5		0.4	1.8	
319	938	SK126	釘	1.5+ α		0.3	3.8	
319	939	SK126	釘	1.6+ α		0.3	0.4	

※ + α とした遺物は、完形でないもの

(土製品)

図番	遺物番号	遺構番号	種類	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
33	45	SH15	勾玉	3.8	1.1	0.1 ~ 0.2	6.8	
84	227	SK22	円形土製品	2.8	2.3	0.5	4.7	外面：丹塗り 内外面：スス付着
103	294	SH37	円形土製品	4.6	4.2	1.4	27.3	
154	442	SK47	投弾	4.7	2.4	2.5	19.2	
245	665	SH29	円形土製品	5.2	5.4	0.8	28.2	土師質
266	719	SK80	投弾	4.3	3.0	2.2	17.0	
272	751	SH27	円形土製品	4.4	4	0.8		赤褐色
303	851	SH35	円形土製品	5.3	5.1	1.1	30.1	打ち欠き痕あり 磨り痕あり

第5章 理化学的分析

大分県玖珠郡四日市遺跡微細資料分析報告

- 平成18年度 熊本大学文学部委託研究報告 -

小畑 弘己 (熊本大学文学部)

1. 遺跡の調査と概要

遺跡の名称：四日市（よっかいち）遺跡

遺跡の所在地：大分県玖珠郡玖珠町大字四日市字上の原

調査期間：2002年度

調査担当者：綿貫俊一

遺跡の年代：弥生時代Ⅲ期：須久Ⅱ式土器期，庄内式土器並行期

遺跡の立地：台地上、標高358～370m

2. 扱った試料

試料は土嚢袋320袋以上分の土壌（2607㍑）から得られた微細試料である。これらを熊本大学埋蔵文化財調査室にて、実体顕微鏡を使用して、種類ごとに選別・観察・写真撮影を行った（図版1：写真1・2）。遺構別の試料量と検出した微細遺物の状況は表2のとおりである。ただし、雑草種子や不明種子に関しては、まだ種の同定を本格的に実施していない。また、今回の調査では、36号竪穴建物跡（SH36）のトチノミ集積遺構の切り取り資料を再発掘し、トチノミの種子の堆積状況を記録した。またここから採取された土壌もフローテーションによって選別を行った。

現状での詳細な微細遺物検出状況は表1に表示している。

分析試料は、表1にあるように、弥生時代Ⅲ期（中期前半・後半）と弥生時代Ⅴ期～庄内並行期に属する遺構群である。第3号（SH3）・第17号（SH17）・第34号（SH34）・第35号（SH35）は庄内式土器並行期に属するが、その他はほぼ弥生時代Ⅲ期に属するものである。

3. 検出種子の概要（表2・図版1～5）

フローテーション選別法によって沈んだ重量試料の中を中心に微細遺物の選別を進めた。結果的に植物関連微細遺物のみが検出された。以下にその内容を記す。

イネ *Oryza sativa* L.（図版1：写真7・図版6：写真21）

イネは胚乳の状態で出土した。籾殻が残るものも存在する。遺構別で、第3号住居跡（SH3）と第96号土坑（SK96）を除く16基中14基から検出されている。第27号住居跡（SH27）からもっとも多量に検出されている。今回の選別において量の多寡はあれ、ほぼすべての遺構資料から検出された。

今回、炭化米の計測を行った。100個以上出土している試料については、無作為に100個を抽出して計測を行った。ほぼ弥生時代Ⅲ期（中期後半）のものばかりである（表4）。

表1 四日市遺跡フローテーション法分析結果

試料名	試料量 (L)	種子検出状況
第3号竪穴建物跡 (SH3) ※内炉址など	11	アズキ・雑草種子・不明種子
第17号竪穴建物跡 (SH17) ※	26	イネ・ダイズ?・雑草種子・不明種子
第34号竪穴建物跡 (SH34) ※	6	イネ・アズキ?・イチイガシ・トチノキ・雑草種子・不明種子
第7号竪穴建物跡 (SH7) 内土坑	10	イネ
第19号竪穴建物跡 (SH19) 炉跡など	74	イネ・アワ?・アズキ・雑草種子・不明種子
第21号住竪穴建物跡 (SH21) 中央炉跡など	97	イネ・アワ・アズキ・イチイガシ?・雑草種子・不明種子
第24号竪穴建物跡 (SH24) 炉跡下層部	47	イネ・アズキ・不明種子
第25号竪穴建物跡 (SH25) 焼土など	47	イネ・アワ・アズキ・トチノキ?・雑草種子
第27号竪穴建物跡 (SH27内) 土坑など	883	イネ・アワ・アズキ・イチイガシ・コナラ・トチノキ・ノブドウ・雑草種子・不明種子
第30号竪穴建物跡 (SH30) 焼土	96	イネ・アワ・雑草種子・不明種子
第32号竪穴建物跡 (SH32) 焼土など	60	イネ・アワ?・雑草種子・不明種子
第36号竪穴建物跡 (SH36) 炉跡下層など	346	イネ・アワ・アズキ・マメ・イチイガシ・トチノキ・ノブドウ・雑草種子・不明種子
第74号土坑 (SK74)	72	イネ・アズキ・トチノキ・雑草種子・不明種子
第78号土坑 (SK78) 中層ほか	23	イネ・アワ・アズキ・ドングリ・雑草種子・不明種子
第96号土坑 (SK96)	5	イネ・ダイズ?・トチノキ・モモ
第124号土坑 (SK124)		モモ

※庄内式土器並行期の遺構。他は弥生時代中期に属するものと思われる。

アワ *Setaria italica* (L.) P. Beauv. (図版6:22)

弥生時代Ⅲ期に属する6基の遺構から発見されている。その量はきわめて少なく1遺構から1~10粒ほど種出土する例が多いが、第30号竪穴建物跡 (SH30) からは50粒ほどが出土している。しかし、イネと比較するときわめて出現率が低い。今回は第27号竪穴建物跡の貯蔵穴内炭化物に混じったものおよび南側土坑内の土壌資料から出土した。

表2 各試料の出土種子(詳細)

登録番号	遺構	番号	詳細	遺構	時期	流量(L)	無機微細	イネ	アワ	アズキ	マメ	ダイズ	イチャシ	コナラ	コナラ属	トチノキ	モモ	ノブドウ	雑草	不明	備考
0001	SH	3	跡	跡	庄内並行期	6				○									○	○	
0002	SH	3			庄内並行期	5															
0003	SH	7	坑	土	弥生Ⅲ期	10		○													
0004	SH	17			庄内並行期	26		○				?							○	○	
0005	SH	17 (27?)				16															
0006	SH	19	跡	跡	弥生Ⅲ期	26		○											○	○	
0007	SH	19	中央土坑内		弥生Ⅲ期	7		○											○		
0055	SH	19	跡内	跡内	弥生Ⅲ期	41		○	?												
0008	SH	21	跡	跡	弥生Ⅲ期	62		○	○										○	○	
0056	SH	21	中央跡下部層		弥生Ⅲ期	35		○	○			?									
0009	SH	24	跡下部	跡下部	弥生Ⅲ期	31		○												○	
0010	SH	24			弥生Ⅲ期	16															
0054	SH	25	焼土		弥生Ⅲ期	3		○	○										○		
0053	SH	25			弥生Ⅲ期	44		○	○										○		
0011	SH	27	南側土坑		弥生Ⅲ期	109		○	○					○					○	○	マメ料?
0012	SH	27	北側土坑		弥生Ⅲ期	91		○	○										○	○	
0013	SH	27			弥生Ⅲ期	584		○						○					○	○	
0014	SH	27	中央土坑跡内土壌		弥生Ⅲ期	28		○											○	○	
0015	SH	27	北側土坑米		弥生Ⅲ期	20		○	?										○	○	
0016	SH	27	中央土坑跡内土壌サンプル		弥生Ⅲ期	10		○	○											○	
0017	SH	27	炭化米		弥生Ⅲ期	10		○													
0018	SH	27	土坑内	土坑内	弥生Ⅲ期	11		○											○		
0050	SH	27	土坑内土	土坑内土	弥生Ⅲ期	20		○											○		
0051	SH	30	焼土	焼土	弥生Ⅲ期	96		○	○										○	○	
0019	SH	32	焼土	焼土	弥生Ⅲ期	44		○													
0020	SH	32	木炭	木炭	弥生Ⅲ期	14		○	?										○		
0052	SH	32			弥生Ⅲ期	12		○												○	
0021	SH	34			庄内並行期	6		○					○						○	○	
0022	SH	36			弥生Ⅲ期	746		○			○								○	○	
0023	SH	36	跡下部	跡下部	弥生Ⅲ期	38		○	○										○		
0024	SH	36	第3集中部		弥生Ⅲ期	24		○											○		
0025	SH	36	焼床土	焼床土	弥生Ⅲ期	10		○		?									○	○	
0026	SH	36	跡上部焼土	跡上部焼土	弥生Ⅲ期	14		○		○									○	○	
0027	SH	36	跡下部整地層	跡下部整地層	弥生Ⅲ期	7															
0028	SH	36	焼土	焼土	弥生Ⅲ期	32		○												○	
0029	SH	36	焼土床土	焼土床土	弥生Ⅲ期	35		○	○										○	○	

登録番号	遺構	番号	詳細遺構	時期	流量(L)	無機微細	イネ	アフ	アズキ	マメ	ダイズ	イチャガシ	コナラ	コナラ属	トチノキ	モモ	ノブドウ	雑草	不明	備考
0030	SH	36?			42							○								
0031	SK	74		弥生Ⅲ期	62		○		○						○			○		
0032	SK	78	中層	弥生Ⅲ期	14		○		○				○					○		
0033	SK	78	焼土	弥生Ⅲ期	7		○		○									○		
0034	SK	78	炭化物	弥生Ⅲ期	2		○		○							○		○		
0057	SK	78	焼土下	弥生Ⅲ期																
0035	SK	96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	5		○				?									
0059	SK	96	トチノキの美集中部	弥生Ⅲ期			○								○					
0058	SK	124		弥生Ⅲ期																
0036	不明	①			20										○					
0037	不明	②			16															
0038	不明	③			12															
0039	不明	④			18															
0040	不明	⑤			19															
0041	不明	⑥			8															
0042	不明	⑦			10										○					
0043	不明	⑧			14															
0044	不明	⑨			8															
0045	不明	⑩			8										○					
0046	不明	⑪			12															
0047	不明	⑫			15							○								
0048	不明	⑬			10															
0049	不明	⑭			16															
合計					2607															

※○は2006年度調査により新たに判明したものの

アズキ *Vigna angularis var. angularis* (図版2:写真9、図版6:23・24)

各期に属する10基の遺構から出土している。大きさは5mm前後のものが主体で、ヘソが長く、その形態的特徴およびその大きさからアズキと思われる。第78号土坑 (SK78) から出土した半欠品の初生葉の形態はアズキの特徴 (吉崎・椿坂2001) をよく示している (図版6:24)。今回の調査ではマメと記載したものがこれにあたる。図版2写真9に示した形態はやはり初生葉の痕跡である窪みがアズキやノラアズキに似る。ほぼアズキと同定可能であるが、アズキの場合野生種であるノラアズキとは形態的によく似ており、大ききで重なる部分があるため、今後これらを精査して峻別する必要がある。

ダイズ *Glycine max*? (図版2:写真9-6、図版6:25)

今回の調査では検出していないが、前回の調査でダイズ?とした試料である。庄内並行期の第17号堅穴建物跡 (SH17) と第96号土坑 (SK96) から1点ずつ出土している。長楕円形のマメ科植物の種子であるが、炭化による変形が著しい。今回、改めて第96号土坑 (SK96) 出土の完形マメを観察し、検討を加えたが、ヘソの形態的特徴がダイズのものに似ている点、大きさが1cmほどであることからほぼダイズで間違いないものと思われる。

イチイガン *Quercus gilva* Blum (図版1:写真6, 図版2:6)

子葉状態では、俵形の体部と一条の深い縦溝が特徴である。确实なところでは、弥生Ⅲ期の第27号住居跡、庄内式土器並行期の第34号堅穴建物跡 (SH34) から出土している。すべて果皮がとれた子葉状態であるが、有殻果のまま保存されていたものと推定される。今回調査した試料では片方の子葉の状態でも出土したものがほとんどであるが、第96号土坑 (SK96) のトチノキ (実) の集中区に混じって出土した例 (図版1:写真6) は渋皮のついた完全な子葉状態の種子であった。イチイガンに特徴的な俵形の形態に縦方向に浅い窪み (溝) が認められる。

コナラ *Quercus serrata* Murray (図版6:27)

第27号堅穴建物跡 (SH27) の南側土坑から出土した子葉片1点は、子葉状態では、細身の砲弾形で、先端は尖らないのが特徴である。子葉片の底部が斜めに傾いており、やや大形ではあるが、コナラの特徴を備えている。確実にコナラと同定できる試料はこれ1点のみである。今回、イチイガンと断定できない試料はすべてこの属の分類に入れている。

トチノキ *Aesculus turbinata* Blume (図版1:写真5, 図版5:写真19-20, 図版6:28)

庄内式土器並行期の第34号堅穴建物跡 (SH34)、弥生Ⅲ期の第27号堅穴建物跡 (SH27)・第36号堅穴建物跡 (SH36)、第74号 (SK74)・第96号土坑 (SK96) から発見されている。第36号堅穴建物跡 (SH36) と第96号土坑 (SK96) にはトチノキの集中区がある。皮も共伴して発見されている。保存状態は有殻果であったものと推定される。今回は第36号堅穴建物跡 (SH36) のトチノキ集積遺構の切り取り試料を解体した。詳細は別章で述べる。

モモ *Prunus persica* (図版6:29)

第36号竪穴建物跡 (SH36)、第78号 (SK78)・第124号土坑 (SK124) から出土している。第36号竪穴建物跡 (SH36) からは完全な果核2点、破片3点が、他からは各1点ずつ出土している。今回 (2006年度) の調査では検出されていない。

ノブドウ *Ampelopsis brvipedunculata* (Maxim.) (図版1:写真4・写真8)

種子は広倒卵形で、基部は嘴状に尖る。背中の正中線上は浅い帯状の窪みがあり、その両側はやや鋭い稜状隆条5-6個ずつ直角に並ぶ。第27号竪穴建物址 (SH27) と第36号竪穴建物址 (SH36) などから検出した。

4 トチノキの実集積切り取り資料の分析

第36号竪穴建物跡 (SH36) から出土したトチノキの実の集中部の切り取り資料をトチの実の出土状況を実測しながら解体した。検出途上の土壌も洗浄して、土壌中のトチノキの実も回収した。トチノキの実は切り取り試料の図面右側に集中して帯状に分布していた。また左側は焼土や木炭などとともにわずかな集中を示していた (図版3・4)。

トチノキの実の総量 (個数) を探るべく、現生のトチノキの実を観察し、特徴のある部位 (図版5:図2-5) を炭化したトチノキの実試料中に探したが、炭化や乾燥による収縮や破損が著しいため、発見することはできなかった。そこで、出土資料中の完形に近いトチノキの実4個の平均重量 (2.9g) で出土総重量を割ることで推定個数を算出した。切り取り資料とともに第36号竪穴建物址 (SH36) と第96号土坑 (SK96) 出土のトチノキの実も暫定ではあるが、個数を算出した (表3)。

表3 四日市出土トチノキの実の推定個数

遺構名	検出資料重量	推定個数
切り出し資料 (SH36)	2633.4g	909個
第36号住居址 (SH36)	357.3g	123個
第96号土坑 (SK96)	367.6g	127個

5 考察

今回フローテーション選別法で得られた沈殿試料を中心に選別作業を行った。その結果、鍛冶関連遺物として生じる鍛造鉄片や湯玉などの鉄器関連遺物や玉類製作遺物、そして繊維などの微細な遺物はまったく検出できなかった。その代わりに、フローテーション選別法の浮遊試料には含まれにくい重量のあるコナラ属の子葉やノブドウの実、マメ類などを発見することができた。前回 (2004) 年度に実施した調査によると、本遺跡出土の炭化植物種子は、有用植物として、イネ科のイネ、ヒエ、マメ科のアズキ、ダイズ (?), コナラ、イチイガシ、トチノキなどの堅果類、果実のモモ、そしてホタルイやカモジグサ、その他のタデ科、イネ科の雑草類から構成されていたが、これにさらに野生食物としてノブドウを加えることができた。これらは遺構の時期からすべて弥生時代中期と弥生時代終末～古墳時代初頭に属するが、ノブドウはいずれも弥生時代中期のものである。

栽培穀物のイネ・アワにアズキやダイズなどの豆類、そして救荒植物としてのイチイガシに代表される堅果類を加える構成は、北部九州の弥生時代～古墳時代の典型的な有用植物構成である (小畑2003)。そし

て、雑穀類に比べてイネの比率がきわめて高いこともその特徴の一つとして挙げられ、本遺跡においてもこの点が追証されたことになる。

九州におけるトチノキの出土例を列挙すると、貯蔵穴や竪穴建物跡から出土した例として、長崎県中島遺跡（縄文後期）、福岡県一の口遺跡（弥生前期～中期）、大分県下郡桑苗遺跡（弥生前期末～中期）、同開拓14号遺跡（弥生後期初）が、遺構は不明であるが、大分県深町遺跡（弥生中期）、下郡遺跡群B地区（弥生前期末）、宮崎県陣内遺跡は高千穂に所在するため、ほぼ九州北半の例が多く、その中でも大分県の事例が多いことがわかる。本遺跡例は、トチノキの種子がまとまって出土した極めて貴重な例であり、今後の弥生時代～古墳時代のトチノキ利用を考える際の基準資料となろう。

九州におけるアズキの例で最も古いものは、福岡県四箇遺跡の縄文時代後期の特殊泥炭層から報告がある。また晩期の例としては佐賀県菜畑遺跡例が存在する。弥生時代の例をとってもほぼアズキとの報告がある。ダイズとの報告例は極めて少なく、確実なダイズを同定できたことは今回の調査の大きな成果であるといえよう。

<参考・引用文献>

- 小畑弘己 2003 「植物遺存体からみた古代食物と食文化－雑穀の起源と展開」、財団法人味の素の文化センター第13回食文化研究助成成果報告書。
- 小畑弘己・坂本紀乃・大坪志子 2003 「考古学者のためのドングリ識別法」『先史学・考古学論叢』IV, 225-288頁, 龍田考古会。
- 椿坂恭代 1993 「アワ・ヒエ・キビの同定」『吉崎昌一先生還暦記念論集 先史学と関連科学』, 261-281頁, 吉崎昌一先生還暦記念論集刊行会。
- 寺沢薫・寺沢知子 1981 「弥生時代植物質食料の基礎的研究－初期農耕社会の前提として－」『考古学論叢』, 橿原考古学研究所紀要第5冊, 1-129頁, 奈良県立橿原考古学研究所。
- 寺沢 薫 1986 「畑作物」『季刊考古学』第14号, 23-31頁, 雄山閣出版株式会社。
- 前田和美 1991 『熱帯の主要マメ類－その作物的特性と栽培・利用－』, 209頁, 社団法人国際農林業協力協会。
- 前田和美 1993 『熱帯豆類栽培ハンドブック』, 107頁, 社団法人国際農林業協力協会。
- 吉崎昌一・椿坂恭代 2001 「先史時代の豆類について－植物考古学の立場から」『豆類時報』24, 1-9頁。

表4 四日市遺跡出土炭化※計測表

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
1	SH3	炉跡	庄内並行	3	1	4.7	2.2	1.9
2	SH19	炉跡	弥生Ⅲ期	6	1	5.5	2.9	2.6
3	SH19	中央土坑内	弥生Ⅲ期	7	1	3.5	1.9	1.6
4	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	1	5.0	3.1	2.4
5	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	2	4.4	2.8	2.0
6	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	3	4.1	2.4	1.7
7	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	4	5.1	2.7	2.4
8	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	5	3.7	2.0	1.4
9	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	6	4.4	2.6	1.9
10	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	7	5.0	2.6	1.9
11	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	8	4.3	2.5	2.0
12	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	9	5.4	2.9	2.1
13	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	10	4.3	2.5	1.9
14	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	11	4.9	3.1	2.3
15	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	12	4.5	2.7	1.8
16	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	13	4.1	2.4	1.6
17	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	14	4.3	2.7	1.9
18	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	15	5.1	3.2	3.2
19	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	16	5.2	3.0	2.4
20	SH21	炉跡	弥生Ⅲ期	8	17	5.4	3.5	2.4
21	SH24	炉跡下層部	弥生Ⅲ期	9	1	4.2	2.9	2.3
22	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	1	4.3	3.2	2.5
23	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	2	3.9	2.4	1.7
24	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	3	4.6	2.6	1.5
25	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	4	6.6	3.6	3.0
26	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	5	4.9	2.6	2.0
27	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	6	4.7	2.5	2.1
28	SH27	南側土坑	弥生Ⅲ期	11	7	5.1	2.9	2.4
29	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	1	5.8	2.8	2.0
30	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	2	5.4	3.4	3.0
31	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	3	5.1	3.4	2.4
32	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	4	4.8	3.4	2.1
33	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	5	5.1	3.6	2.7
34	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	6	4.7	2.8	1.7
35	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	7	4.5	3.5	2.8
36	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	8	4.7	3.5	2.4
37	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	9	4.9	3.5	2.7
38	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	10	5.4	3.3	2.2
39	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	11	4.7	2.7	1.6
40	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	12	5.1	3.5	2.6
41	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	13	5.1	3.3	2.3
42	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	14	5.5	3.6	2.4
43	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	15	4.9	4.0	2.4
44	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	16	5.5	2.8	2.6
45	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	17	5.1	3.4	2.3
46	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	18	4.8	3.7	2.6
47	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	19	5.7	3.3	2.3
48	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	20	5.9	3.4	2.5
49	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	21	4.6	3.1	1.9
50	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	22	4.6	3.7	2.4
51	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	23	4.5	2.9	2.2
52	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	24	4.2	2.8	1.8
53	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	25	4.4	3.1	2.0
54	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	26	4.5	2.2	1.5
55	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	27	4.6	2.7	2.1
56	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	28	5.8	2.6	1.7
57	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	29	4.4	3.1	2.3
58	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	30	3.7	2.3	1.4
59	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	31	4.5	2.8	2.1
60	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	32	4.6	2.9	2.0
61	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	33	4.2	3.0	2.2
62	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	34	4.7	2.9	1.9
63	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	35	4.5	2.9	2.1
64	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	36	4.2	2.6	1.8
65	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	37	4.3	3.0	2.1
66	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	38	4.0	2.2	1.5
67	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	39	5.3	2.4	1.8
68	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	40	4.2	3.8	2.2
69	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	41	4.4	3.0	2.1
70	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	42	4.6	2.5	1.8
71	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	43	4.4	3.1	2.1
72	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	44	4.5	2.8	2.3
73	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	45	4.2	3.0	2.3
74	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	46	4.5	3.1	2.1
75	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	47	4.1	3.3	2.1
76	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	48	3.6	2.6	1.9
77	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	49	4.3	2.6	2.0
78	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	50	4.3	3.0	2.0
79	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	51	4.1	2.8	1.7
80	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	52	5.1	3.1	1.9
81	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	53	4.1	3.0	2.1
82	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	54	4.1	2.8	1.8

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
83	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	55	4.4	3.4	2.0
84	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	56	4.4	3.1	2.0
85	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	57	5.0	2.5	2.0
86	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	58	4.5	2.5	2.0
87	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	59	4.7	3.4	1.9
88	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	60	3.8	2.9	2.0
89	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	61	5.1	3.1	2.0
90	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	62	4.2	3.0	1.8
91	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	63	5.3	2.0	2.0
92	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	64	4.4	2.2	1.6
93	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	65	4.9	3.0	2.0
94	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	66	4.2	3.3	2.2
95	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	67	4.2	2.6	1.7
96	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	68	5.0	2.7	1.9
97	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	69	4.9	2.4	1.7
98	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	70	4.0	2.6	2.3
99	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	71	4.1	2.8	2.0
100	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	72	4.6	3.2	2.3
101	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	73	3.9	2.3	1.8
102	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	74	4.4	3.0	1.7
103	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	75	4.5	3.0	2.3
104	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	76	4.5	2.2	1.6
105	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	77	4.9	3.0	2.0
106	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	78	4.2	3.0	2.1
107	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	79	5.4	2.8	1.9
108	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	80	4.7	2.9	1.9
109	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	81	4.2	3.2	2.6
110	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	82	4.9	2.9	1.9
111	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	83	4.7	2.6	1.9
112	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	84	3.8	2.0	1.0
113	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	85	5.1	3.1	2.5
114	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	86	3.7	1.9	1.4
115	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	87	4.3	2.2	1.5
116	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	88	3.4	2.3	1.9
117	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	89	3.7	3.2	2.1
118	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	90	4.5	2.9	2.2
119	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	91	4.3	3.6	2.1
120	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	92	4.4	2.8	2.0
121	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	93	3.9	2.8	2.2
122	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	94	4.3	3.5	2.2
123	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	95	4.8	3.0	2.1
124	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	96	3.9	3.5	2.2
125	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	97	4.3	2.7	2.0
126	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	98	4.6	3.4	2.5
127	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	99	3.9	2.4	1.6
128	SH27	北側土坑	弥生Ⅲ期	12	100	4.6	3.2	2.1
129	SH27		弥生Ⅲ期	13	1	5.3	2.3	2.1
130	SH27		弥生Ⅲ期	13	2	5.2	2.4	2.4
131	SH27		弥生Ⅲ期	13	3	4.6	2.6	1.8
132	SH27		弥生Ⅲ期	13	4	5.1	2.4	2.0
133	SH27		弥生Ⅲ期	13	5	5.1	2.7	2.0
134	SH27		弥生Ⅲ期	13	6	3.9	2.6	1.9
135	SH27		弥生Ⅲ期	13	7	3.8	2.5	1.7
136	SH27		弥生Ⅲ期	13	8	4.3	2.8	1.8
137	SH27		弥生Ⅲ期	13	9	4.6	2.7	2.4
138	SH27		弥生Ⅲ期	13	10	4.0	2.8	2.9
139	SH27		弥生Ⅲ期	13	11	4.9	2.6	2.1
140	SH27		弥生Ⅲ期	13	12	4.4	3.0	2.5
141	SH27		弥生Ⅲ期	13	13	4.8	3.0	2.2
142	SH27		弥生Ⅲ期	13	14	4.7	2.8	2.1
143	SH27		弥生Ⅲ期	13	15	5.0	3.0	1.9
144	SH27		弥生Ⅲ期	13	16	4.6	3.3	2.1
145	SH27		弥生Ⅲ期	13	17	4.1	2.5	2.2
146	SH27		弥生Ⅲ期	13	18	4.8	2.7	2.3
147	SH27		弥生Ⅲ期	13	19	4.7	3.0	2.2
148	SH27		弥生Ⅲ期	13	20	4.8	3.0	2.2
149	SH27		弥生Ⅲ期	13	21	4.7	2.7	2.2
150	SH27		弥生Ⅲ期	13	22	4.5	3.3	2.3
151	SH27		弥生Ⅲ期	13	23	4.3	2.7	2.0
152	SH27		弥生Ⅲ期	13	24	4.7	2.5	2.3
153	SH27		弥生Ⅲ期	13	25	4.0	2.3	1.9
154	SH27		弥生Ⅲ期	13	26	4.6	2.8	2.0
155	SH27		弥生Ⅲ期	13	27	4.9	2.7	2.4
156	SH27		弥生Ⅲ期	13	28	4.8	3.0	2.3
157	SH27		弥生Ⅲ期	13	29	4.4	2.9	2.4
158	SH27		弥生Ⅲ期	13	30	4.8	3.7	2.8
159	SH27		弥生Ⅲ期	13	31	4.6	2.7	2.3

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
165	SH27		弥生Ⅲ期	13	37	5.1	3.4	2.3
166	SH27		弥生Ⅲ期	13	38	5.0	3.1	2.1
167	SH27		弥生Ⅲ期	13	39	5.6	3.4	1.6
168	SH27		弥生Ⅲ期	13	40	3.9	2.5	2.1
169	SH27		弥生Ⅲ期	13	41	4.3	3.4	2.3
170	SH27		弥生Ⅲ期	13	42	4.4	3.0	2.5
171	SH27		弥生Ⅲ期	13	43	3.8	2.3	1.8
172	SH27		弥生Ⅲ期	13	44	5.6	3.0	2.0
173	SH27		弥生Ⅲ期	13	45	4.6	3.0	2.0
174	SH27		弥生Ⅲ期	13	46	3.8	2.7	2.1
175	SH27		弥生Ⅲ期	13	47	5.0	3.1	2.2
176	SH27		弥生Ⅲ期	13	48	4.7	2.8	2.1
177	SH27		弥生Ⅲ期	13	49	4.3	3.0	2.5
178	SH27		弥生Ⅲ期	13	50	5.0	2.5	2.1
179	SH27		弥生Ⅲ期	13	51	5.0	2.8	2.1
180	SH27		弥生Ⅲ期	13	52	5.1	2.2	2.0
181	SH27		弥生Ⅲ期	13	53	4.9	2.7	2.2
182	SH27		弥生Ⅲ期	13	54	4.2	2.6	1.8
183	SH27		弥生Ⅲ期	13	55	4.3	3.0	2.5
184	SH27		弥生Ⅲ期	13	56	4.6	3.0	2.3
185	SH27		弥生Ⅲ期	13	57	4.5	2.3	1.9
186	SH27		弥生Ⅲ期	13	58	4.3	3.2	2.1
187	SH27		弥生Ⅲ期	13	59	4.2	2.8	2.5
188	SH27		弥生Ⅲ期	13	60	4.7	3.0	2.3
189	SH27		弥生Ⅲ期	13	61	3.8	2.7	2.0
190	SH27		弥生Ⅲ期	13	62	4.3	2.1	1.8
191	SH27		弥生Ⅲ期	13	63	4.5	2.2	2.5
192	SH27		弥生Ⅲ期	13	64	4.4	2.6	2.2
193	SH27		弥生Ⅲ期	13	65	5.1	2.3	1.5
194	SH27		弥生Ⅲ期	13	66	3.9	2.6	1.7
195	SH27		弥生Ⅲ期	13	67	4.1	2.6	2.2
196	SH27		弥生Ⅲ期	13	68	4.6	2.9	1.6
197	SH27		弥生Ⅲ期	13	69	5.1	3.0	2.2
198	SH27		弥生Ⅲ期	13	70	4.2	2.1	1.9
199	SH27		弥生Ⅲ期	13	71	5.1	2.8	2.1
200	SH27		弥生Ⅲ期	13	72	5.2	2.7	2.1
201	SH27		弥生Ⅲ期	13	73	4.9	2.9	2.1
202	SH27		弥生Ⅲ期	13	74	4.4	2.5	1.6
203	SH27		弥生Ⅲ期	13	75	4.2	2.9	2.4
204	SH27		弥生Ⅲ期	13	76	4.3	2.4	2.2
205	SH27		弥生Ⅲ期	13	77	4.4	2.8	2.3
206	SH27		弥生Ⅲ期	13	78	4.6	2.9	2.2
207	SH27		弥生Ⅲ期	13	79	4.6	3.0	1.9
208	SH27		弥生Ⅲ期	13	80	4.5	2.4	2.2
209	SH27		弥生Ⅲ期	13	81	4.3	2.7	2.1
210	SH27		弥生Ⅲ期	13	82	4.3	2.8	2.1
211	SH27		弥生Ⅲ期	13	83	3.8	2.9	1.9
212	SH27		弥生Ⅲ期	13	84	4.2	2.7	2.7
213	SH27		弥生Ⅲ期	13	85	4.9	3.0	1.9
214	SH27		弥生Ⅲ期	13	86	4.9	3.2	2.1
215	SH27		弥生Ⅲ期	13	87	4.7	3.1	2.1
216	SH27		弥生Ⅲ期	13	88	3.8	2.9	2.0
217	SH27		弥生Ⅲ期	13	89	4.6	2.2	1.7
218	SH27		弥生Ⅲ期	13	90	4.1	2.5	2.1
219	SH27		弥生Ⅲ期	13	91	4.0	2.8	2.2
220	SH27		弥生Ⅲ期	13	92	5.2	2.5	1.8
221	SH27		弥生Ⅲ期	13	93	4.3	3.0	2.0
222	SH27		弥生Ⅲ期	13	94	4.6	3.2	1.7
223	SH27		弥生Ⅲ期	13	95	4.4	2.3	1.8
224	SH27		弥生Ⅲ期	13	96	4.4	3.4	3.0
225	SH27		弥生Ⅲ期	13	97	5.0	2.5	2.2
226	SH27		弥生Ⅲ期	13	98	4.2	2.4	2.3
227	SH27		弥生Ⅲ期	13	99	4.3	2.6	2.2
228	SH27		弥生Ⅲ期	13	100	4.4	2.8	2.3
229	SH27	中央炉跡内土壌	弥生Ⅲ期	14	1	4.4	3.0	2.1
230	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	1	4.5	2.2	1.4
231	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	2	3.9	1.9	1.5
232	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	3	3.7	2.0	1.4
233	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	4	2.8	1.8	1.2
234	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	5	3.7	2.0	1.2
235	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	6	3.7	1.9	1.7
236	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	7	3.5	1.8	1.4
237	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	8	4.6	2.2	1.6
238	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	9	4.1	2.1	1.5
239	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	10	3.9	2.1	1.6
240	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	11	3.7	2.2	1.3
241	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	12	3.6	1.9	1.3
242	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	13	4.0	2.4	1.4
243	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	14	3.6	2.0	1.4
244	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	15	3.6	1.6	1.3
245	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	16	4.0	2.2	1.5
246	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	17	3.6	2.2	1.5

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考	
247	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	18	3.3	2.2	1.5	
248	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	19	3.5	1.9	1.6	
249	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	20	4.1	2.1	1.5	
250	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	21	4.4	2.1	1.6	
251	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	22	3.6	2.1	1.7	
252	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	23	4.6	1.8	1.3	
253	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	24	3.3	2.2	1.5	
254	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	25	3.6	1.9	1.2	
255	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	26	3.6	1.9	1.1	
256	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	27	3.0	2.4	1.3	
257	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	28	3.5	2.0	1.4	
258	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	29	3.2	1.8	1.0	
259	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	30	3.6	1.8	1.4	
260	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	31	4.3	2.1	1.7	
261	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	32	3.5	2.1	1.4	
262	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	33	3.4	1.8	1.5	
263	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	34	3.5	2.1	1.5	
264	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	35	3.6	1.9	1.3	
265	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	36	3.3	2.0	1.3	
266	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	37	3.1	1.9	1.1	
267	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	38	3.1	1.8	1.2	
268	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	39	2.8	1.8	1.5	
269	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	40	3.5	1.7	1.1	
270	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	41	3.8	1.9	1.1	
271	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	42	3.5	1.9	1.3	
272	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	43	3.1	1.4	0.9	
273	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	44	3.0	1.9	1.1	
274	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	45	4.0	1.8	1.3	
275	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	46	3.9	2.1	1.4	
276	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	47	3.4	2.0	1.4	
277	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	48	3.4	2.0	1.2	
278	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	49	3.7	1.9	1.2	
279	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	50	2.7	1.6	1.1	
280	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	51	3.1	1.5	0.9	
281	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	52	3.6	1.8	1.1	
282	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	53	3.7	1.7	1.1	
283	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	54	4.1	1.8	1.3	
284	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	55	3.1	1.6	1.1	
285	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	56	3.2	1.9	1.4	
286	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	57	3.6	2.3	1.7	
287	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	58	3.0	2.1	1.4	
288	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	59	3.3	1.8	1.0	
289	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	60	2.7	2.0	1.0	
290	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	61	3.4	1.8	1.0	
291	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	62	3.3	1.5	0.8	
292	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	63	3.1	1.8	1.5	
293	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	64	3.3	2.0	1.3	
294	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	65	3.8	1.7	1.0	
295	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	66	3.6	2.0	1.3	
296	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	67	3.5	1.6	1.1	
297	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	68	3.0	2.0	1.4	
298	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	69	2.3	1.4	1.2	
299	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	70	3.3	1.8	1.4	
300	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	71	4.4	2.0	1.4	
301	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	72	4.0	2.4	1.3	
302	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	73	3.0	1.6	1.2	
303	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	74	2.9	2.0	1.5	
304	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	75	2.9	1.8	1.3	
305	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	76	2.7	1.6	1.2	
306	SH27	北側土坑米	弥生Ⅲ期	15	77	2.7	1.9	1.4	
307	SH27	炉跡内土壌サンプル	弥生Ⅲ期	16	1	4.1	2.1	1.5	中央土坑
308	SH27	炉跡内土壌サンプル	弥生Ⅲ期	16	2	5.0	2.2	1.9	中央土坑
309	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	1	4.9	3.1	1.9	
310	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	2	4.4	3.0	2.2	
311	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	3	4.6	3.1	2.2	
312	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	4	4.8	3.0	2.0	
313	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	5	4.1	2.6	1.8	
314	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	6	4.6	3.0	2.4	
315	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	7	5.7	3.1	1.9	
316	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	8	5.5	3.0	2.4	
317	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	9	5.4	3.2	2.1	
318	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	10	5.7	2.5	2.2	
319	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	11	5.6	3.5	2.2	
320	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	12	5.1	3.2	2.3	
321	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	13	4.9	3.2	2.3	
322	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	14	5.0	3.1	2.3	
323	SH27	炭化米							

第5章 理化学的分析

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
329	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	21	5.5	3.6	2.3
330	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	22	6.2	2.8	2.0
331	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	23	4.7	3.2	2.3
332	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	24	4.7	3.1	2.0
333	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	25	5.5	3.0	2.0
334	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	26	4.9	3.0	2.3
335	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	27	5.1	3.6	2.5
336	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	28	5.3	3.4	2.5
337	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	29	5.3	3.1	2.3
338	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	30	5.4	2.7	1.9
339	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	31	5.5	3.0	1.9
340	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	32	4.6	3.2	2.4
341	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	33	5.4	3.8	2.1
342	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	34	5.2	3.7	3.0
343	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	35	5.0	3.4	2.3
344	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	36	5.8	2.9	2.0
345	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	37	4.6	3.4	2.4
346	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	38	5.6	3.3	2.3
347	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	39	5.7	3.6	2.7
348	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	40	4.9	3.7	2.5
349	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	41	4.9	3.1	2.3
350	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	42	5.0	3.6	2.4
351	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	43	5.3	3.6	2.4
352	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	44	5.7	2.9	1.9
353	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	45	5.1	3.3	2.3
354	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	46	5.0	3.3	2.0
355	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	47	4.4	3.1	2.1
356	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	48	5.7	3.4	2.2
357	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	49	5.3	3.4	3.0
358	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	50	5.7	3.4	1.9
359	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	51	5.4	3.2	2.2
360	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	52	4.9	3.1	2.1
361	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	53	4.8	3.1	2.5
362	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	54	4.4	3.3	2.4
363	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	55	5.6	3.1	2.4
364	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	56	5.2	3.3	2.2
365	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	57	5.0	3.6	2.7
366	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	58	5.4	3.2	2.0
367	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	59	4.9	3.3	2.5
368	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	60	4.8	3.5	2.4
369	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	61	5.1	3.4	2.3
370	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	62	4.7	3.1	2.4
371	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	63	5.0	2.7	2.1
372	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	64	5.2	3.2	2.1
373	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	65	5.1	3.1	2.1
374	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	66	4.7	3.9	2.7
375	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	67	4.8	2.7	1.9
376	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	68	6.4	3.0	2.3
377	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	69	5.5	3.1	2.1
378	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	70	5.0	3.2	2.2
379	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	71	5.3	3.3	2.2
380	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	72	5.7	3.3	2.3
381	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	73	5.3	3.6	2.2
382	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	74	4.9	3.4	2.3
383	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	75	4.8	3.3	2.6
384	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	76	4.6	3.1	2.0
385	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	77	4.8	3.3	2.2
386	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	78	4.8	3.0	2.3
387	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	79	4.7	2.7	1.9
388	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	80	4.9	3.0	1.7
389	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	81	4.6	3.4	2.2
390	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	82	5.1	3.7	2.4
391	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	83	5.4	3.4	2.4
392	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	84	4.7	2.8	2.1
393	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	85	4.6	3.5	2.8
394	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	86	4.5	2.8	2.2
395	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	87	4.8	3.5	2.7
396	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	88	5.1	3.6	2.4
397	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	89	4.9	3.4	2.1
398	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	90	5.5	3.4	2.2
399	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	91	4.4	2.9	2.1
400	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	92	4.8	3.3	2.6
401	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	93	4.7	3.1	2.0
402	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	49	5.0	3.7	2.6
403	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	59	5.0	3.1	2.6
404	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	69	5.0	3.4	2.3
405	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	79	4.7	3.1	2.1
406	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	89	5.3	3.0	2.4
407	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	99	4.9	3.3	2.2
408	SH27	炭化米	弥生Ⅲ期	17	100	4.9	3.0	2.3
409	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	1	4.5	3.1	1.8
410	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	2	4.4	3.1	2.0

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
411	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	3	4.2	2.6	2.0
412	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	4	4.8	2.5	2.2
413	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	5	5.4	3.4	2.2
414	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	6	5.5	2.7	2.1
415	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	7	4.9	3.0	2.1
416	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	8	4.4	2.9	1.7
417	SH27	土坑内	弥生Ⅲ期	18	9	4.3	2.3	1.8
418	SH32	木炭	弥生Ⅲ期	20	1	3.6	1.9	1.5
419	SH34		庄内並行期	21	1	4.7	2.8	2.3
420	SH36		弥生Ⅲ期	22	1	4.9	2.6	2.0
421	SH36		弥生Ⅲ期	22	2	4.4	2.2	1.8
422	SH36		弥生Ⅲ期	22	3	3.7	2.5	1.7
423	SH36	第3集中部	弥生Ⅲ期	24	1	2.9	2.1	1.6
424	SH36	第3集中部	弥生Ⅲ期	24	2	4.1	2.2	1.7
425	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	1	4.2	2.5	2.3
426	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	2	4.7	2.4	2.2
427	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	3	4.4	2.6	2.4
428	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	4	4.4	2.3	2.2
429	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	5	4.3	2.6	2.3
430	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	6	4.9	2.5	2.2
431	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	7	4.2	2.4	2.4
432	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	8	4.9	2.6	1.7
433	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	9	3.9	2.2	1.7
434	SH36	焼床土	弥生Ⅲ期	25	10	3.8	2.8	2.2
435	SH36	炉跡上層焼土	弥生Ⅲ期	26	1	4.9	3.0	2.2
436	SH36	焼土	弥生Ⅲ期	28	1	4.5	2.7	2.0
437	SH36	焼土	弥生Ⅲ期	28	2	3.5	2.2	1.8
438	SH36	焼土床土	弥生Ⅲ期	29	1	3.9	2.5	1.9
439	SH36	焼土床土	弥生Ⅲ期	29	2	4.2	2.5	2.1
440	SK74		弥生Ⅲ期	31	1	4.3	2.5	2.0
441	SK74		弥生Ⅲ期	31	2	4.3	2.7	2.4
442	SK74		弥生Ⅲ期	31	3	4.5	2.4	2.3
443	SK74		弥生Ⅲ期	31	4	4.3	2.0	2.0
444	SK74		弥生Ⅲ期	31	5	4.2	2.4	2.0
445	SK74		弥生Ⅲ期	31	6	4.0	2.3	2.1
446	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	1	3.6	2.1	1.5
447	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	2	4.1	2.6	2.3
448	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	3	4.7	3.2	2.5
449	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	4	4.4	1.9	2.0
450	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	5	3.4	2.2	1.6
451	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	6	5.1	3.0	2.6
452	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	7	5.3	2.5	2.0
453	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	8	4.6	1.7	1.0
454	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	9	4.0	2.0	1.7
455	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	10	3.2	2.0	1.4
456	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	11	4.1	2.1	1.5
457	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	12	3.6	2.2	2.0
458	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	13	6.1	3.0	1.9
459	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	14	4.3	1.9	1.6
460	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	15	3.6	2.8	2.2
461	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	16	4.6	2.9	2.0
462	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	17	3.7	2.0	1.5
463	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	18	3.9	2.3	1.5
464	SK78	中層	弥生Ⅲ期	32	19	3.2	1.6	1.3
465	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	1	3.8	1.9	1.2
466	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	2	3.9	1.7	1.2
467	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	3	4.0	1.6	1.1
468	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	4	4.0	2.1	1.6
469	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	5	3.7	1.9	1.8
470	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	6	3.7	2.0	1.6
471	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	7	4.0	2.1	1.2
472	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	8	3.7	1.7	1.1
473	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	9	3.8	2.1	1.4
474	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	10	4.1	3.1	2.0
475	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	11	3.7	1.4	1.1
476	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	12	3.4	1.5	1.3
477	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	13	3.7	1.7	1.0
478	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	14	4.4	2.8	1.9
479	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	15	4.4	2.8	2.1
480	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	16	4.6	2.6	2.1
481	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	17	4.5	2.1	1.6
482	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	18	4.5	3.9	1.9
483	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	19	4.6	3.1	2.1
484	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	20	4.1	2.5	1.6
485	SK78	焼土	弥生Ⅲ期	33	21	4.1	2.2	1.5
486	SK78	炭化物	弥生Ⅲ期	34	1	4.4	2.5	1.7
487	SK78	炭化物	弥生Ⅲ期	34	2	4.2	2	

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
493	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	3	4.9	2.2	1.8
494	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	4	5.2	2.8	2.0
495	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	5	4.5	3.1	1.9
496	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	6	4.8	2.5	1.7
497	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	7	4.2	2.5	1.7
498	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	8	4.7	2.1	1.8
499	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	9	4.4	2.2	1.9
500	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	10	4.9	2.6	1.8
501	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	11	4.2	2.2	1.5
502	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	12	4.6	2.3	2.2
503	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	13	5.2	2.8	2.5
504	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	14	4.4	2.1	1.9
505	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	15	4.5	2.2	1.8
506	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	16	4.4	2.7	2.0
507	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	17	4.7	2.7	2.2
508	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	18	4.8	2.2	1.8
509	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	19	3.8	2.3	1.7
510	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	20	4.7	2.2	1.8
511	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	21	5.1	2.9	1.8
512	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	22	4.9	2.7	2.0
513	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	23	5.0	2.6	2.0
514	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	24	4.4	2.5	1.9
515	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	25	4.1	2.4	1.8
516	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	26	5.7	2.5	2.0
517	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	27	5.1	2.7	2.3
518	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	28	4.8	2.8	2.1
519	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	29	4.7	2.9	2.3
520	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	30	4.6	3.0	1.9
521	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	31	4.6	2.5	1.9
522	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	32	4.4	1.9	2.0
523	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	33	4.3	2.5	2.3
524	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	34	4.5	2.7	1.8
525	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	35	5.0	2.7	1.9
526	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	36	3.8	2.0	1.3
527	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	37	5.9	2.6	2.2
528	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	38	4.2	2.6	1.4
529	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	39	4.5	2.8	2.6
530	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	40	4.0	2.4	1.8
531	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	41	4.4	2.4	2.1
532	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	42	4.4	2.6	2.0
533	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	43	4.9	2.8	2.0
534	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	44	4.7	2.1	1.8
535	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	45	4.2	2.2	1.8
536	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	46	4.4	2.4	1.8
537	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	47	4.9	2.5	1.7
538	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	48	4.5	2.4	2.0
539	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	49	4.4	2.4	1.7
540	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	50	4.5	2.5	2.0
541	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	51	4.9	2.5	2.1
542	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	52	4.8	2.5	1.8
543	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	53	4.1	2.8	1.9
544	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	54	4.9	2.8	2.0
545	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	55	4.7	2.2	1.9
546	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	56	5.0	2.9	2.2
547	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	57	4.6	2.0	1.9
548	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	58	5.0	2.4	1.9
549	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	59	4.2	2.2	1.7
550	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	60	4.5	2.4	1.9
551	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	61	4.6	2.2	1.9
552	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	62	4.6	2.3	1.7
553	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	63	4.6	2.7	2.1
554	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	64	4.3	2.5	1.8
555	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	65	4.4	2.1	2.1
556	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	66	4.1	2.5	1.7
557	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	67	4.8	2.6	1.9
558	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	68	4.7	2.4	1.8
559	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	69	4.7	2.7	2.1
560	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	70	4.8	2.8	2.2
561	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	71	4.5	2.4	2.0
562	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	72	4.2	1.9	1.8
563	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	73	4.8	2.5	1.9
564	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	74	4.6	2.2	1.5
565	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	75	5.3	2.9	2.1
566	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	76	4.9	2.7	2.1
567	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	77	5.4	2.5	2.3
568	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	78	4.5	2.9	2.5
569	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	79	4.7	2.6	1.5
570	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	80	4.8	2.3	2.2
571	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	81	4.4	2.1	1.7
572	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	82	4.4	2.4	1.9
573	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	83	4.0	2.0	1.8
574	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	84	4.3	2.6	1.9

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
575	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	85	4.9	3.0	2.1
576	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	86	4.8	2.8	2.1
577	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	87	4.2	2.5	1.6
578	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	88	4.5	2.8	1.8
579	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	89	4.9	2.4	1.8
580	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	90	5.3	2.7	2.1
581	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	91	5.3	2.7	2.0
582	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	92	4.7	2.8	1.9
583	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	93	4.3	2.7	1.7
584	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	94	4.3	3.0	2.2
585	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	95	4.5	2.2	2.0
586	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	96	4.9	2.8	1.6
587	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	97	5.0	2.5	1.8
588	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	98	4.5	2.5	2.0
589	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	99	4.6	2.3	1.8
590	SK96	焼土and炭	弥生Ⅲ期	35	100	4.0	2.2	1.7
591	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	1	4.4	2.9	2.4
592	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	2	4.4	2.9	2.1
593	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	3	5.4	3.6	2.4
594	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	4	4.8	2.9	2.5
595	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	5	5.2	3.2	2.1
596	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	6	4.6	3.2	2.2
597	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	7	4.8	3.0	2.0
598	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	8	4.9	2.6	1.9
599	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	9	4.0	3.1	2.0
600	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	10	4.5	3.0	2.3
601	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	11	4.1	3.0	2.1
602	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	12	4.1	3.0	2.5
603	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	13	4.6	3.1	2.7
604	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	14	4.9	3.1	2.4
605	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	15	5.1	3.6	2.4
606	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	16	4.7	3.0	2.3
607	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	17	4.3	3.0	2.1
608	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	18	4.7	2.5	2.3
609	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	19	4.1	3.3	2.2
610	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	20	4.6	3.1	2.1
611	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	21	4.6	3.3	2.1
612	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	22	4.5	3.3	1.9
613	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	23	4.8	3.1	1.9
614	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	24	4.8	3.1	2.1
615	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	25	5.1	3.4	2.0
616	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	26	4.5	3.3	2.0
617	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	27	4.9	2.8	2.3
618	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	28	4.7	3.3	2.1
619	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	29	4.2	2.9	2.2
620	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	30	4.0	3.0	2.3
621	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	31	4.5	3.1	2.0
622	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	32	4.2	2.7	2.2
623	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	33	5.0	3.3	2.1
624	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	34	4.8	2.9	2.1
625	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	35	4.9	2.8	2.3
626	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	36	4.8	3.1	2.4
627	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	37	4.4	3.3	2.1
628	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	38	4.5	3.1	2.2
629	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	39	4.8	3.9	2.2
630	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	40	5.0	2.7	2.3
631	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	41	5.2	3.2	2.1
632	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	42	5.0	2.9	2.1
633	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	43	5.2	2.9	2.1
634	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	44	4.6	4.1	2.5
635	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	45	4.7	3.5	3.1
636	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	46	4.8	3.3	2.1
637	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	47	4.7	2.9	2.3
638	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	48	6.1	2.9	2.1
639	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	49	4.2	4.4	2.3
640	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	50	4.3	2.9	2.3
641	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	51	4.9	3.1	2.3
642	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	52	4.0	3.3	2.2
643	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	53	4.7	3.3	2.2
644	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	54	3.9	2.3	2.0
645	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	55	5.2	2.9	1.8
646	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	56	4.5	3.0	2.2
647	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50	57	4.8	3.2	2.5
648	SH27							

第5章 理化学的分析

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
657	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 67	4.8	2.8	2.1	
658	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 68	4.5	3.3	2.4	
659	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 69	4.8	3.1	2.1	
660	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 70	5.1	3.1	2.1	
661	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 71	4.6	3.1	2.2	
662	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 72	4.6	3.5	2.2	
663	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 73	5.1	2.9	2.2	
664	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 74	4.6	2.9	2.1	
665	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 75	4.8	3.0	2.4	
666	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 76	4.1	2.6	1.6	
667	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 77	4.4	2.0	1.8	
668	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 78	4.5	3.1	2.3	
669	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 79	4.6	3.2	2.2	
670	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 80	4.6	3.3	2.2	
671	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 81	4.8	2.7	2.2	
672	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 82	3.9	2.7	2.3	
673	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 83	4.4	2.8	2.5	
674	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 84	4.4	3.2	2.1	
675	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 85	4.5	2.9	2.1	
676	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 86	4.3	2.8	2.2	
677	SH27	土坑内土	弥生Ⅲ期	50 87	4.8	3.3	2.3	
678	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 1	4.8	3.3	2.1	
679	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 2	4.2	2.6	2.4	
680	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 3	4.4	3.1	2.2	
681	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 4	4.1	2.4	1.8	
682	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 5	4.8	2.9	2.1	
683	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 6	4.2	2.6	2.3	
684	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 7	4.1	2.7	2.1	
685	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 8	4.5	2.9	2.6	
686	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 9	4.6	3.3	2.2	
687	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 10	4.3	2.6	2.2	
688	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 11	4.0	1.9	1.8	
689	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 12	4.0	2.9	2.0	
690	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 13	4.7	2.6	2.3	
691	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 14	4.6	2.5	1.6	
692	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 15	3.7	1.8	1.6	
693	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 16	4.6	2.5	2.1	
694	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 17	4.2	2.4	1.5	
695	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 18	4.1	2.4	1.8	
696	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 19	4.3	2.4	2.4	
697	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 20	3.8	2.4	1.3	
698	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 21	3.9	2.4	2.1	
699	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 22	3.9	2.9	1.8	
700	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 23	4.2	2.1	1.6	
701	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 24	4.9	2.9	2.0	
702	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 25	3.4	2.2	1.5	
703	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 26	4.1	2.1	1.5	
704	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 27	3.7	2.2	1.5	
705	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 28	3.7	2.1	1.5	
706	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 29	4.3	2.9	2.6	
707	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 30	4.1	2.0	1.3	
708	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 31	4.5	2.3	1.7	
709	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 32	4.0	2.7	1.9	
710	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 33	3.8	2.3	1.9	
711	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 34	3.9	2.4	1.6	
712	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 35	4.1	2.6	1.6	
713	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 36	4.1	2.3	1.5	
714	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 37	3.9	1.9	1.1	
715	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 38	3.7	2.4	1.7	
716	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 39	3.8	2.1	1.3	
717	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 40	4.0	1.9	1.2	
718	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 41	4.1	2.7	1.6	
719	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 42	4.8	3.0	2.3	
720	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 43	4.2	2.0	1.7	
721	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 44	4.1	1.8	1.3	
722	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 45	5.4	2.6	1.9	
723	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 46	4.1	2.3	1.8	
724	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 47	4.0	1.7	1.6	
725	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 48	4.4	1.9	2.1	
726	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 49	4.0	2.0	1.9	
727	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 50	3.9	2.3	1.4	
728	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 51	3.7	2.3	1.7	
729	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 52	3.3	2.3	1.6	
730	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 53	4.0	2.3	1.9	
731	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 54	3.4	1.8	1.4	
732	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 55	4.5	2.7	1.6	
733	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 56	3.7	2.2	1.6	
734	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 57	3.9	2.0	1.5	
735	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 58	4.0	1.6	1.2	
736	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 59	4.2	2.4	1.4	
737	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 60	3.7	2.6	2.0	
738	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 61	4.3	3.0	2.7	

番号	遺構	場所	時期	登録番号	長さ	幅	厚さ	備考
739	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 62	4.1	1.7	1.6	
740	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 63	3.9	2.6	1.8	
741	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 64	3.8	2.0	1.5	
742	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 65	3.9	1.8	1.5	
743	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 66	3.1	1.7	1.4	
744	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 67	3.4	2.1	1.5	
745	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 68	3.8	1.8	1.8	
746	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 69	4.7	2.4	2.0	
747	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 70	4.2	2.0	1.2	
748	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 71	3.8	2.5	1.6	
749	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 72	3.8	1.8	1.4	
750	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 73	2.9	2.0	1.7	
751	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 74	4.2	3.8	2.2	
752	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 75	4.4	2.3	1.9	
753	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 76	3.9	2.1	1.5	
754	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 77	3.8	2.1	1.5	
755	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 78	4.2	2.5	1.6	
756	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 79	4.2	2.0	1.6	
757	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 80	3.4	2.1	1.5	
758	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 81	3.7	2.2	1.5	
759	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 82	4.0	1.9	1.7	
760	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 83	3.5	1.6	1.3	
761	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 84	3.6	2.2	1.5	
762	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 85	3.7	1.8	1.4	
763	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 86	3.5	2.1	1.6	
764	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 87	3.7	2.1	1.5	
765	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 88	4.2	2.5	1.7	
766	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 89	4.0	1.9	1.8	
767	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 90	4.1	2.6	2.0	
768	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 91	3.2	1.9	1.6	
769	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 92	3.9	2.4	1.7	
770	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 93	3.6	2.4	2.3	
771	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 94	3.5	1.7	1.2	
772	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 95	3.2	2.0	1.6	
773	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 96	3.9	2.4	1.8	
774	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 97	4.1	2.4	1.6	
775	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 98	3.6	2.1	1.5	
776	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 99	4.4	2.5	1.6	
777	SH30	焼土	弥生Ⅲ期	51 100	4.0	2.5	1.8	
778	SH32		弥生Ⅲ期	52 1	3.7	2.4	2.0	
779	SH32		弥生Ⅲ期	52 2	4.4	2.5	1.9	
780	SH25		弥生Ⅲ期	53 1	4.3	2.0	1.9	
781	SH25		弥生Ⅲ期	53 2	4.0	2.0	1.4	
782	SH25		弥生Ⅲ期	53 3	4.4	2.9	1.8	
783	SH25		弥生Ⅲ期	53 4	4.3	2.7	1.9	
784	SH25		弥生Ⅲ期	53 5	3.7	1.9	1.2	
785	SH25		弥生Ⅲ期	53 6	4.0	2.1	1.6	
786	SH25		弥生Ⅲ期	53 7	3.8	1.8	1.2	
787	SH25		弥生Ⅲ期	53 8	4.3	2.5	1.8	
788	SH25	焼土	弥生Ⅲ期	54 1	3.8	2.2	1.6	
789	SH25	焼土	弥生Ⅲ期	54 2	3.8	1.8	1.2	
790	SH25	焼土	弥生Ⅲ期	54 3	4.5	1.9	1.9	
791	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 1	4.4	2.6	2.0	
792	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 2	3.9	2.8	2.0	
793	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 3	4.6	2.7	2.3	
794	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 4	4.4	2.9	1.7	
795	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 5	4.0	2.3	2.0	
796	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 6	4.8	2.3	2.4	
797	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 7	3.6	2.8	2.1	
798	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 8	3.8	2.4	1.3	
799	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 9	3.0	1.6	1.6	
800	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 10	4.2	1.9	1.1	
801	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 11	3.7	2.4	2.3	
802	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 12	4.2	2.6	2.3	
803	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 13	4.6	2.2	1.8	
804	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 14	4.4	2.3	1.9	
805	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 15	4.8	2.5	2.0	
806	SH19	炉跡内	弥生Ⅲ期	55 16	3.9	2.4	1.5	
807	SH21	中央炉跡下層部	弥生Ⅲ期	56 1	4.5	2.3	1.9	
808	SH21	中央炉跡下層部	弥生Ⅲ期	56 2	4.3	2.4	2.2	
809	SH21	中央炉跡下層部	弥生Ⅲ期	56 3	3.6	2.5	2.1	
810	SH21	中央炉跡下層部	弥生Ⅲ期	56 4	4.4	2.6	2.2	
811	SH21	中央炉跡下層部	弥生Ⅲ期	56 5	3.7	2.4	1.9	

表4 四日市遺跡出土炭化※計測表

	遺構番号	出土部位	種 子											備考	
			イネ		アワ	アズキ	マメ	イチイガシ	コナラ属	トチノキ	ブドウ	モモ	雑草		不明
			完形	欠損											
22	SH36									○					
101	切り取り遺構									○					SH36
102	切り取り遺構									○					SH36
103	切り取り遺構									○					SH36
104	切り取り遺構									○					SH36
105	切り取り遺構									○					SH36
106	SH27	貯蔵穴内炭化米2mm	◎	◎	6									8	イネ科
107	切り取り遺構									○					SH36
108	切り取り遺構		1							○					SH36
109	SH36	沈	20	16						○				5	
110	SH27	北側土坑の炭								○					
111	SH27	北側土坑中	◎	123			2			○					
112	SH27	北側土坑沈	◎	◎			4							24	皮
113	SH27	北側土坑小	47	27											
114	SH27	大						3	1					1	
115	SH27	沈大					1			○					
116	SH27	中No.1	8							○					
117	SH27	中No.2	5	2					1	○					
118	SH27	中No.3	7						3	○				2	
119	SH27	沈小の土		1											
120	SK96	トチノミ集中部						1		○					
121	SH27	大	4					1		○					
122	SH27	中No.4	68	82					1	○				2	
123	SH27	小No.1	6	7										4	
124	SH27	小No.3												3	
125	SH27	沈炭								○				1	
126	SH27	小No.2	5	17											
127	SH27	南側土坑								○					
128	SH27	南側土坑大								○					
129	SH27	南側土坑沈大きい土						1		○					
130	SH27	炭中													
131	SH27	2mm中	71	80						○	1				
132	SH27	南側土坑隅								○					
133	SH27	中央土坑炉跡土壌沈中土	2	1				1						2	
134	SH27	中央土坑炉跡土壌沈小さい土	4	5											
135	SH27	南側土坑沈小さい土	6	15	1								3	4	
136	SH27	南側土坑大						1							
137	SH27	南側土坑沈中土	29	8					1	○			1		
138	SH27	南側土坑沈炭No.2								○					
139	SH27	土坑内中	6	7					?						皮2
140	SH27	2mm大						1	1						
141	SH27	土坑内小	3	8										4	皮
142	SH27	南側土坑中	8						1	○					
143	SH27	南側土坑小	4	2											
144	SH27	大						2							
145	SH27	中	27	4											
146	SH27	小2mm	5												
147	SH27	南側土坑中土								○					
501	SH36	2mmNo.1	40	19			6			○	2				
502	SH36	炉下下層	1	1						○					
503	SH36	炉跡上層焼土沈No.1								○					
504	SH36	炉跡上層焼土沈No.2								○					
505	SH36	第3集中部炉跡下層	1							○					

第5章 理化学的分析

	遺構番号	出土部位	種 子											備考	
			イネ		アワ	アズキ	マメ	イチイガシ	コナラ属	トチノキ	ブドウ	モモ	雑草		不明
			完形	欠損											
506	SH36	第3集中部	8	1						○			4		
507	SH36	炭小	68							○	3			4	
508	SH36	沈No.1	1							○					
509	SH36														現生小型巻貝
510	SH36	炭小											10		
511	SH36	炭小2mm	4							○					
512	SH36	小No.2								○			1		
513	SH36	焼土小	1							○					
514	SH36	小No.2								○					
515	SH36	小No.2								○			2		
516	SH36	沈No.2	2	1						○			1		
517	SH36	小No.1								○					
518	SH36	小No.1								○					イサク?
519	SH36	焼土中	3				1?			○					
520	SH36	沈中No.4	1							○					
521	SH36	沈中No.2								○					枝?
522	SH36	2mm中くらい炭	4	1						○					
523	SH36	沈中No.1								○					
524	SH36	中	2							○					
525	SH36	沈中		4			1			○					
526	SH36	炭中	17	10						○			2	6	
527	SH36	炭No.3								○					
528	SH36	大								○					
529	SH36	沈中	1							○					
530	SH36	大								○					
531	SH36	中No.2		1						○					
532	SH36	2mm	2				1			○					
533	SH36	沈炭								○					
534	SH36	炭大								○					
535	SH36	沈大								○					
536	SH36	大								○					
537	SH36	2mm大きい炭								○					
538	SH36	炭大								○					
539	SH36	沈中土								○					
540	SH36	2mm小さい炭								○			7		
541	SH36	中No.1								○					
542	SH36	焼土沈小さい土								○					
543	SH36	2mm								○					
544	SH36	焼土炭								○					
545	SH36	大かたまり								○					
546	SH36	沈炭								○					
547	SH36	炭No.2								○					
548	SH36	焼土沈								○					
549	SH36	大No.3								○					
550	SH36	大かたまり								○					
551	SH36	炭								○					
552	SH36	小		3						○					

図版1



写真1 抽出試料(1)



写真2 抽出試料(2)



写真3 トチの実集積切り出し資料

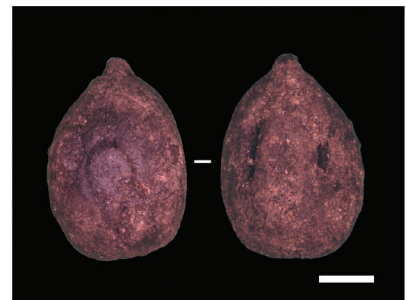


写真4 ノブドウ(第27号住居址)



写真5 トチの実(集積切り出し資料)



写真6 イチイガシ(第96号土坑)

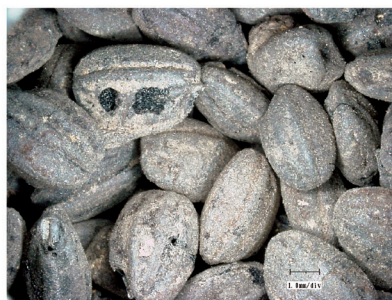
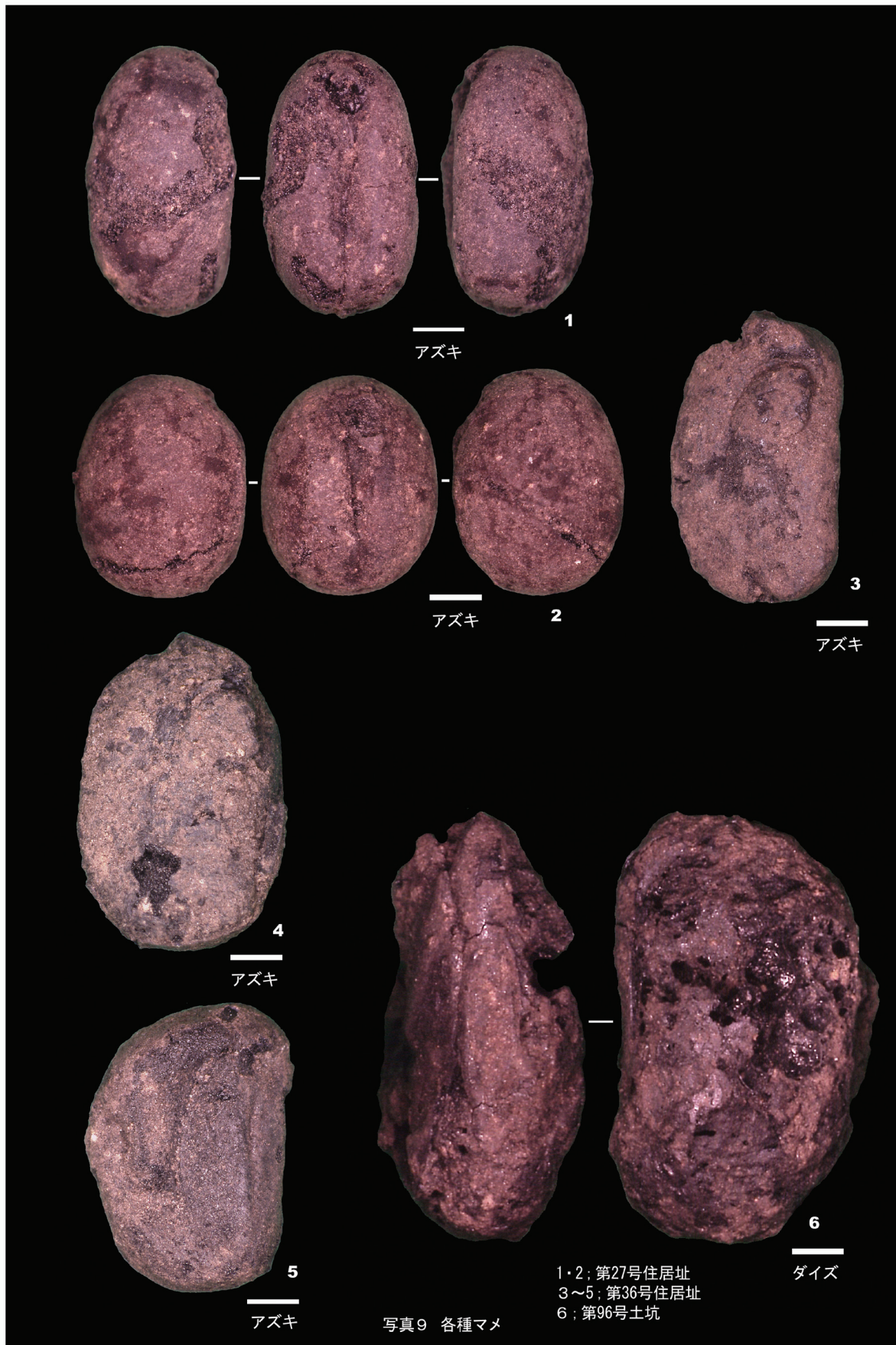


写真7 イネ(第27号住居址)



写真8 ノブドウ(第36号住居址)
※写真中白抜きバーは2mm

図版2



※写真中白抜きバーは2mm

図版3

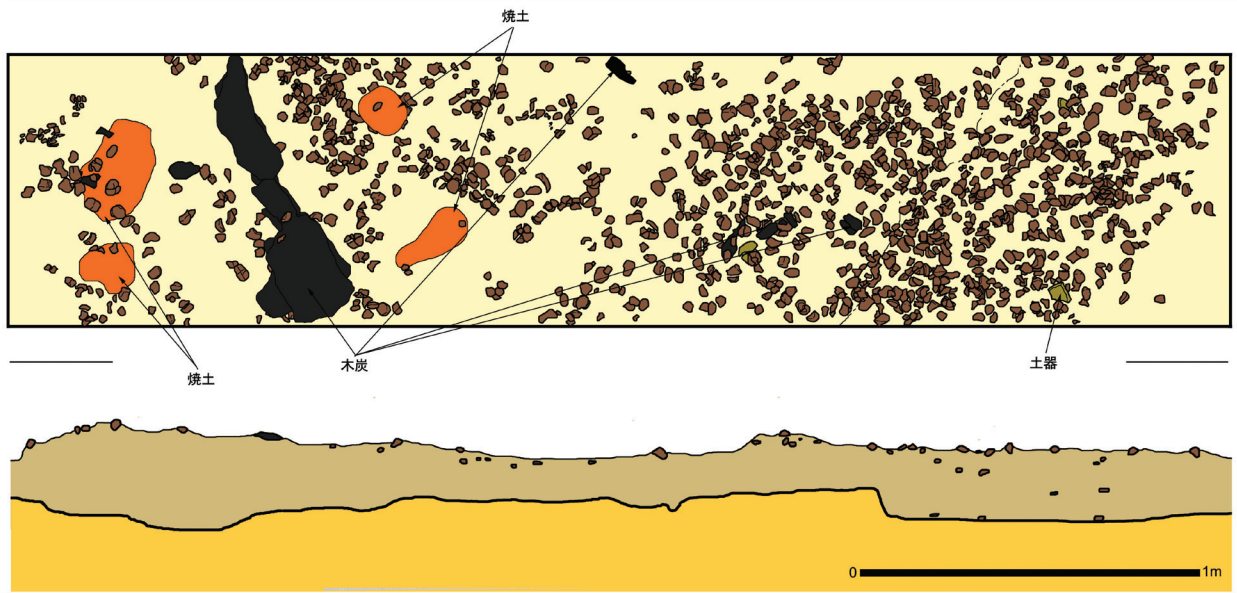


図1 トチの実集積切り出し資料実測図

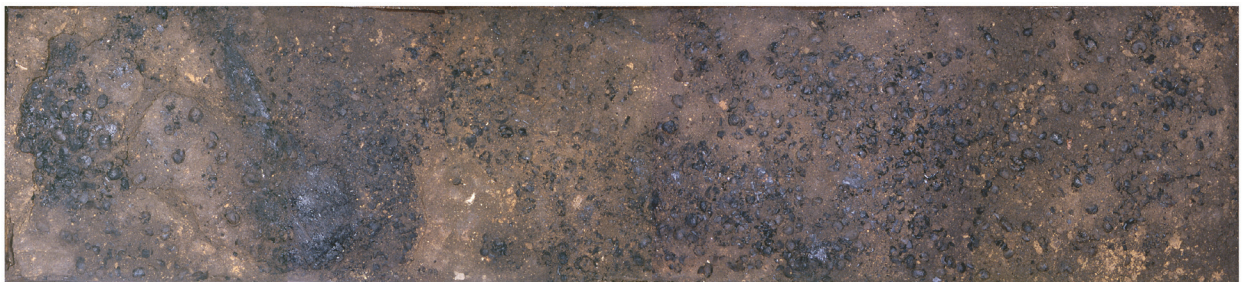


写真10 第1面目全体写真

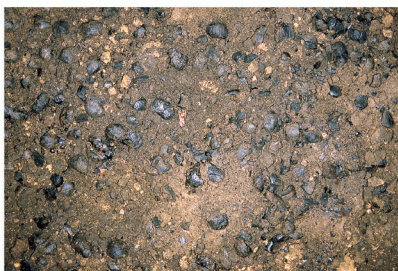


写真11 第1面目部分写真(1)

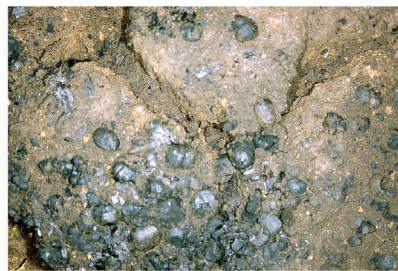


写真12 第1面目部分写真(2)



写真13 第1面目部分写真(3)

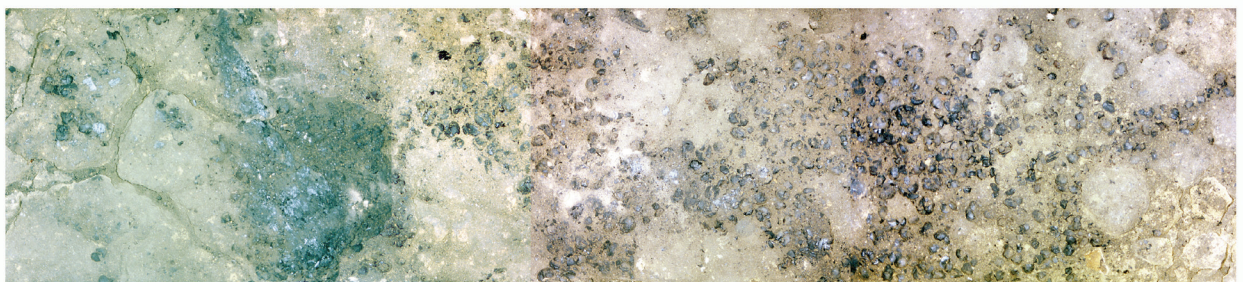


写真14 第2面目全体写真

图版4

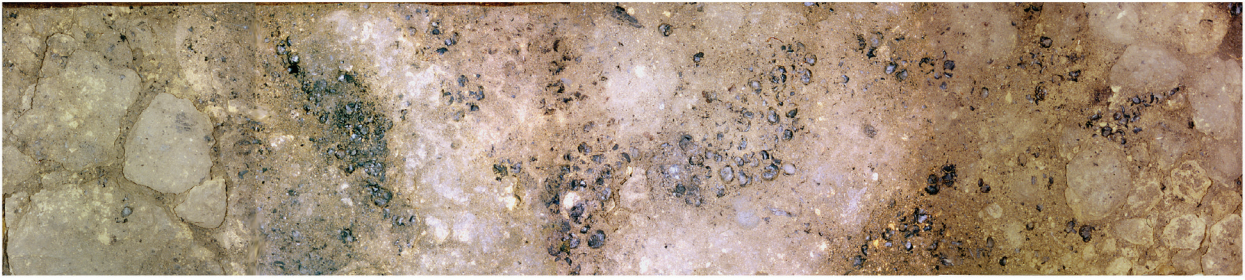


写真15 第3面目全体写真

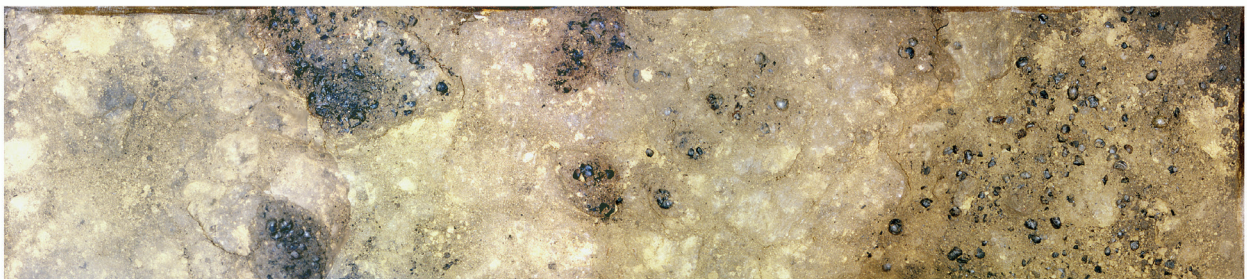


写真16 第4面目全体写真

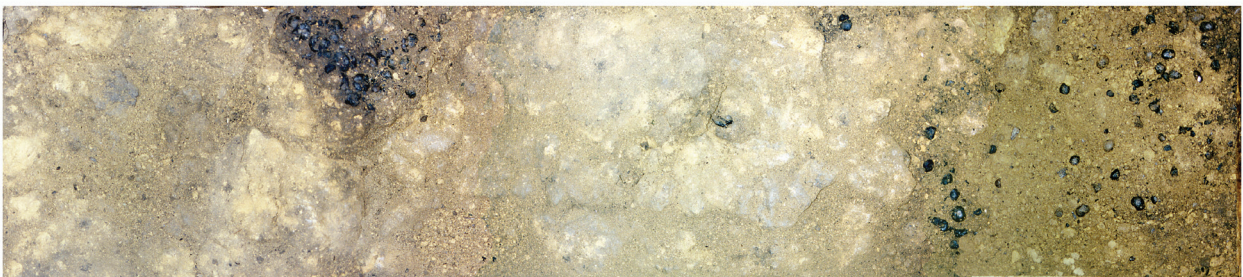


写真17 第5面目全体写真

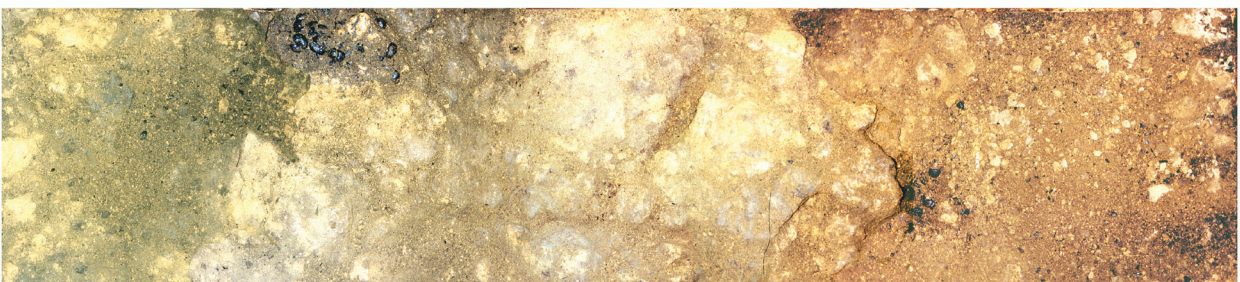


写真18 第6面目全体写真

図版5

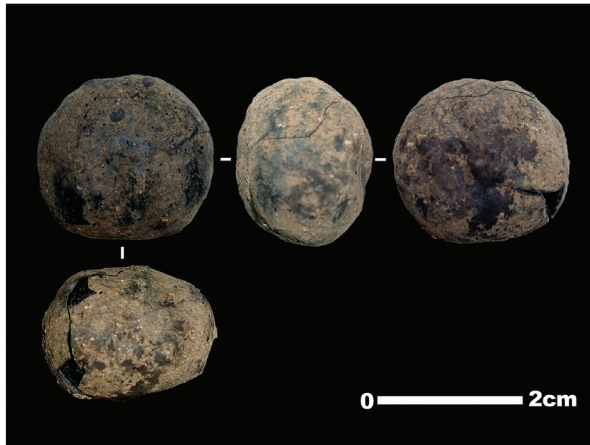


写真19 トチの実 (集積資料)

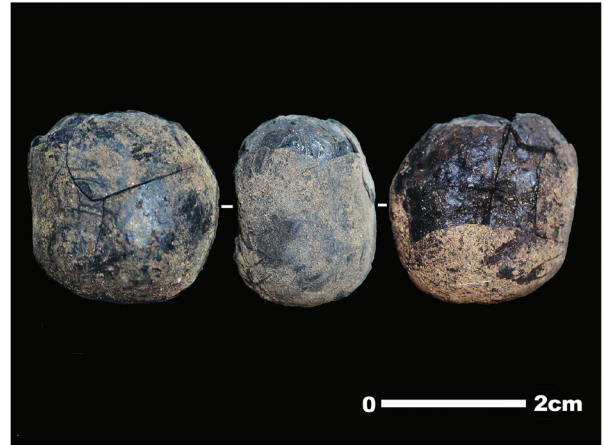


写真20 トチの実 (集積資料)

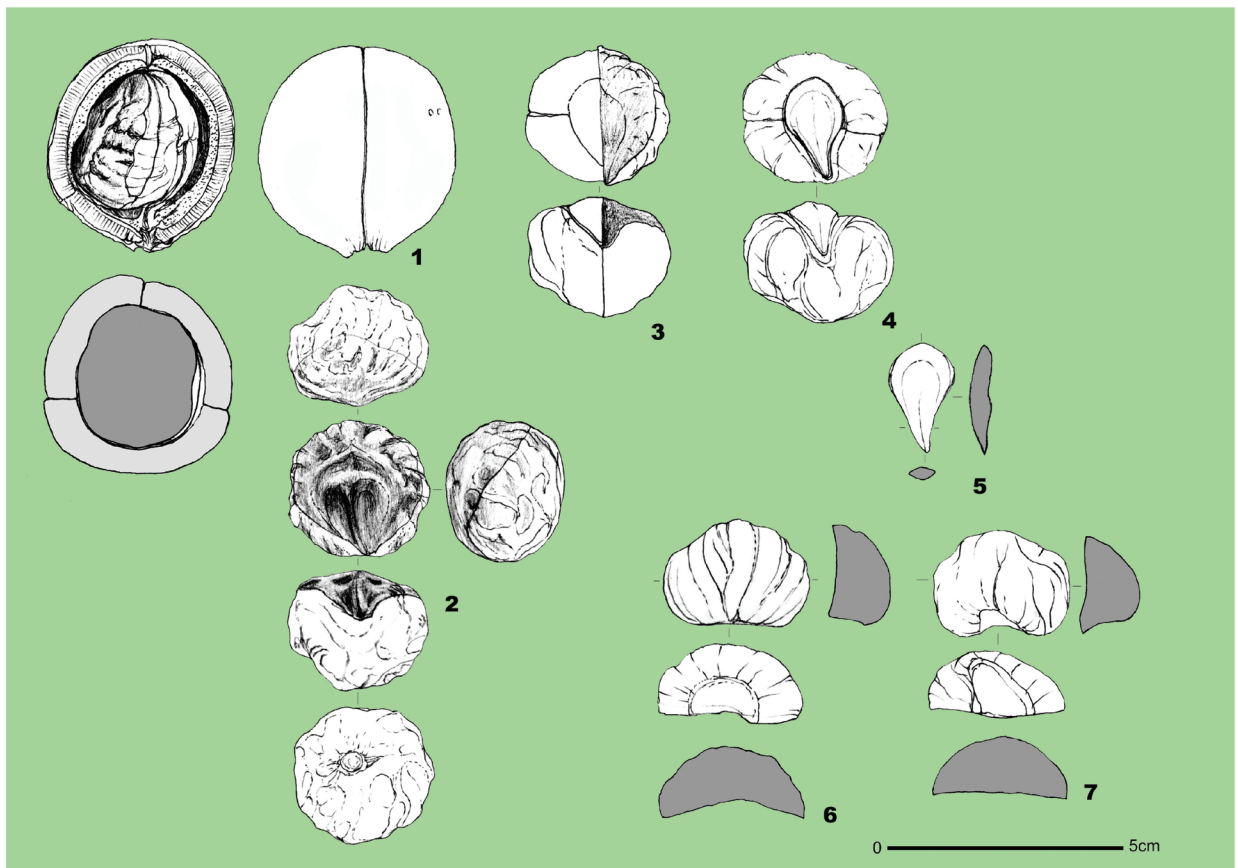


図2 現生トチの実の実測図

図版6

2004年度検出種子類



写真21 イネ (第27号住居址)

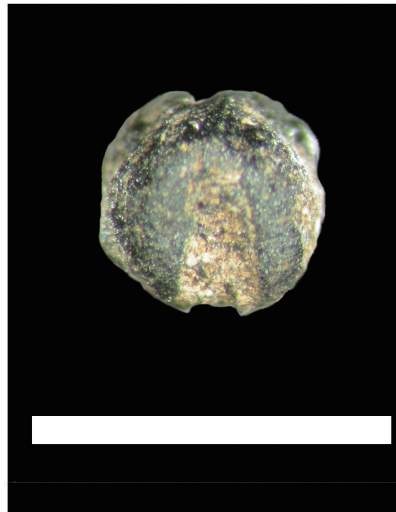


写真22 アワ (第30号住居址)



写真23 アズキ (第36号住居址)



写真24 アズキ (第78号土坑)



写真25 ダイズ? (第96号土坑)



写真26 イチイガシ
(第27号住居址)



写真27 コナラ (第27号住居址)



写真28 トチノキ (第36号住居址)



写真29 モモ (第124号土坑)

※写真中白抜きスケールは2mm

大分県、玖珠工業団地（四日市遺跡）における自然科学分析

株式会社 古環境研究所

I. 樹種同定

1. はじめに

木材は、セルロースを骨格とする木部細胞の集合体であり、解剖学的形質から、概ね属レベルの同定が可能である。木材は、花粉などの微化石と比較して移動性が少ないことから、比較的近隣の森林植生の推定が可能であり、遺跡から出土したものについては、木材の利用状況や流通を探る手がかりとなる。

2. 試料

試料は、弥生時代中期とされるSH36住居跡から出土した炭化材52点である。

3. 方法

試料を割折して横断面（木口）、放射断面（柾目）、接線断面（板目）の基本三断面の切片を作製し、落射顕微鏡によって50～1000倍で観察した。同定は、解剖学的形質および現生標本との対比によって行った。

4. 結果

表1に結果を示し、主要な分類群の顕微鏡写真を示す。以下に同定根拠となった特徴を記す。

カヤ *Torreya nucifera* Sieb. et Zucc. イチイ科 図版1

仮道管と放射柔細胞から構成される針葉樹材である。横断面：早材から晩材への移行は緩やかで、晩材部の幅は狭く年輪界は比較的不明瞭である。放射断面：放射柔細胞の分野壁孔はヒノキ型で、1分野に1～4個存在する。仮道管の内壁には、らせん肥厚が存在し2本対になる傾向を示す。接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型で、仮道管の内壁には2本対になる傾向を示すらせん肥厚が存在する。

以上の形質より、カヤに同定される。カヤは宮城県以南の本州、四国、九州と韓国の済州島に分布する常緑の高木で、通常高さ25m、径90cmに達する。材は均質緻密で堅硬、弾性強く水湿にも耐え、保存性が高い。弓などに用いられる。

クリ *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. ブナ科 図版2・3・4

横断面：年輪のはじめに大型の道管が数列配列する環孔材である。晩材部では小径管が火炎状に配列する。早材から晩材にかけて、道管の径は急激に減少する。放射断面：道管の穿孔は単穿孔である。放射組織は平伏細胞からなる。接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型である。

以上の形質よりクリに同定される。なお、クリの特徴を示すが、小片で年輪界部分などが存在しない試料はクリ？とした。クリは北海道の西南部、本州、四国、九州に分布する落葉の高木で、通常高さ20m、径40cmぐらいであるが、大きいものは高さ30m、径2mに達する。耐朽性強く、水湿によく耐え、保存性の極めて高い材で、現在では建築、家具、器具、土木、船舶、彫刻、薪炭、椎茸ほだ木など広く用いられる。

シキミ *Illicium religiosum* Sieb. et Zucc. モクレン科 図版5

横断面：小型で角張った道管がほぼ単独で密に分布する散孔材である。早材部の年輪界付近に於いて道管が少し並ぶ傾向を示す。放射断面：道管の穿孔は階段穿孔板からなる多孔穿孔で、階段の数は多く50を越え

る。放射組織は平伏細胞、方形細胞、直立細胞からなる。接線断面：放射組織は異性放射組織型で、1～3細胞幅で単列部が太い。

以上の形質よりシキミに同定される。シキミは、関東以西の本州、四国、九州、沖縄に分布する常緑の小高木で、高さ10m、径30cmに達する。材は、強さ中庸で、旋作、器具、薪などに用いられる。

5. 所見

弥生時代中期とされるSH36住居跡から出土した炭化材は、クリ47点、クリ？2点、カヤ2点、シキミ1点と同定された。クリは、温帯に広く分布する落葉広葉樹で、暖温帯と冷温帯の中間域では純林を形成することもある。乾燥した台地や丘陵地に生育し、また二次林としての性格を持つ。カヤは温帯に広く分布し、谷沿いなどやや湿潤なところに生育する針葉樹である。シキミは、温帯から亜熱帯に分布し、山地などに広く生育する常緑広葉樹である。いずれも当時の遺跡周辺で採取可能な樹種であったと考えられるが、炭化材のほとんどがクリであることから、クリが周囲に多く生育していたことや、選択的に使用されたことが考えられる。

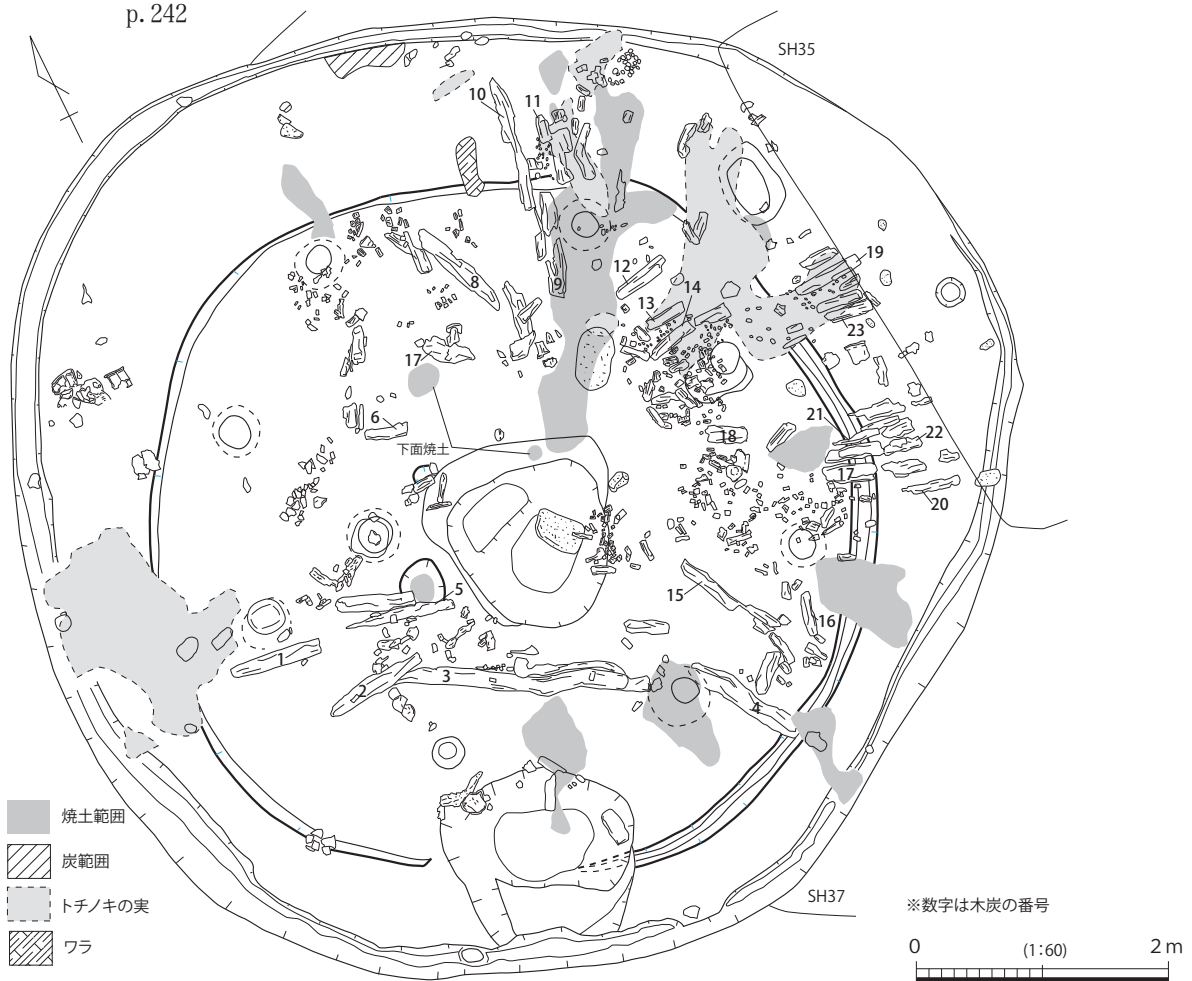
文献

佐伯浩・原田浩（1985）針葉樹材の細胞。木材の構造，文永堂出版，p.20-48.

佐伯浩・原田浩（1985）広葉樹材の細胞。木材の構造，文永堂出版，p.49-100.

山田昌久（1993）日本列島における木質遺物出土遺跡文献集成，植生史研究特別第1号，植生史研究会，

p.242



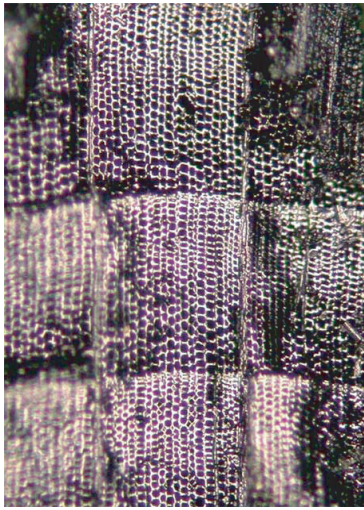
SH36実測図 (1/60)

※番号は表1の試料番号に同じ

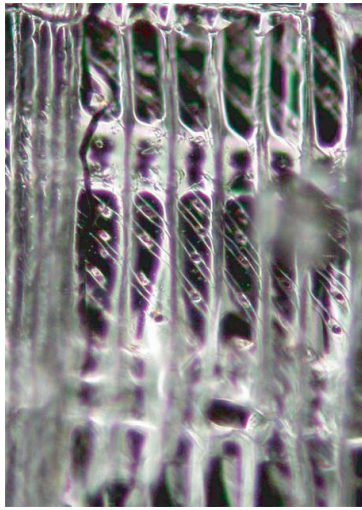
表1 玖珠工業団地（四日市遺跡）における樹種同定結果

試料	結果（和名／学名）	
木炭1	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭2	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭3	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭4	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭5	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭6	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭7	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭8	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭9	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭10	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭11	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭12	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭13	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭14	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭15	カヤ	<i>Torreya nucifera</i> Sieb. et Zucc.
	カヤ	<i>Torreya nucifera</i> Sieb. et Zucc.
木炭16	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭17	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭18	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭19	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭20	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭21	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭22	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
木炭23	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
第2集中部	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.
サンプル8	クリ？	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.?
大豆	クリ？	<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.?
炉跡の東側	シキミ	<i>Illicium religiosum</i> Sieb. et Zucc.

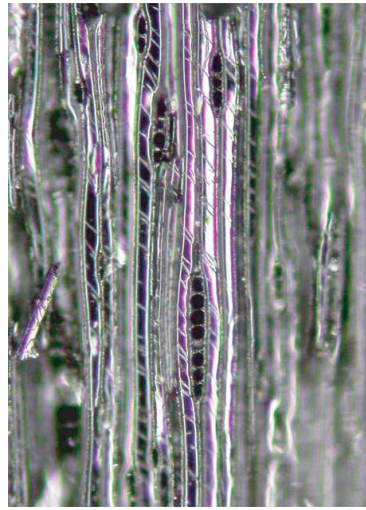
玖珠工業団地（四日市遺跡）の炭化材 I



横断面 ————— : 0.4mm

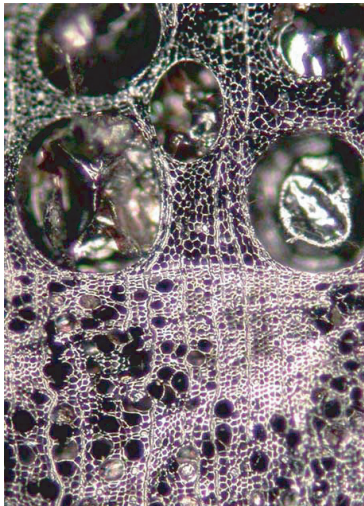


放射断面 ————— : 0.1mm

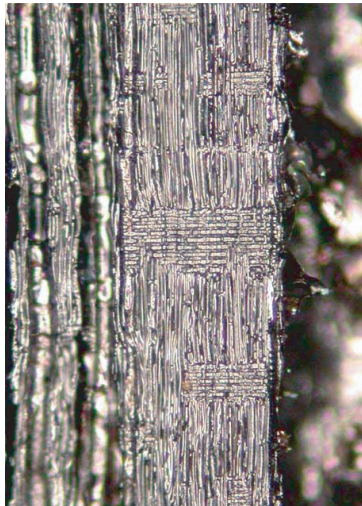


接線断面 ————— : 0.2mm

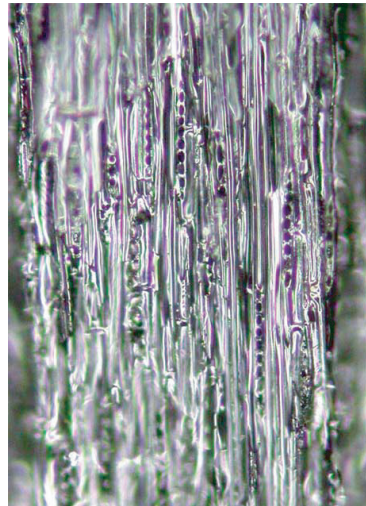
1. 木炭15 カヤ



横断面 ————— : 0.4mm

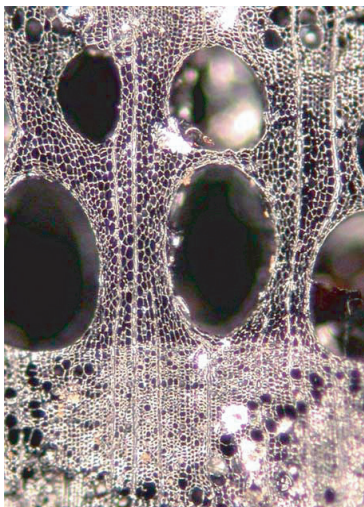


放射断面 ————— : 0.4mm

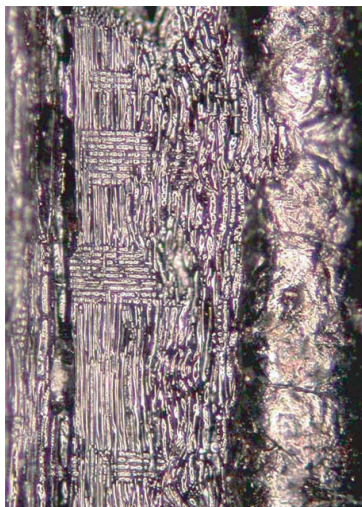


接線断面 ————— : 0.2mm

2. 木炭11 クリ



横断面 ————— : 0.4mm



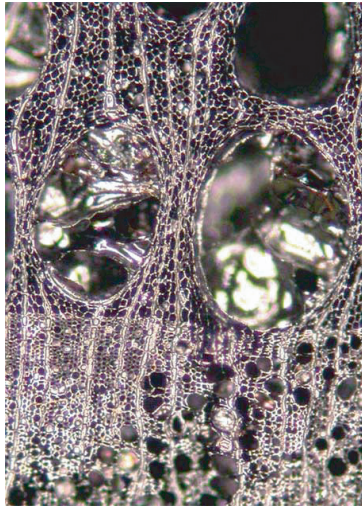
放射断面 ————— : 0.4mm



接線断面 ————— : 0.2mm

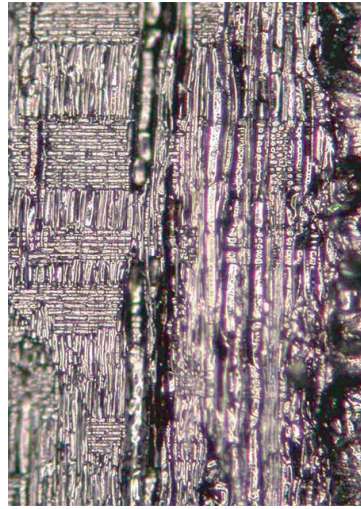
3. 木炭13 クリ

玖珠工業団地（四日市遺跡）の炭化材 II

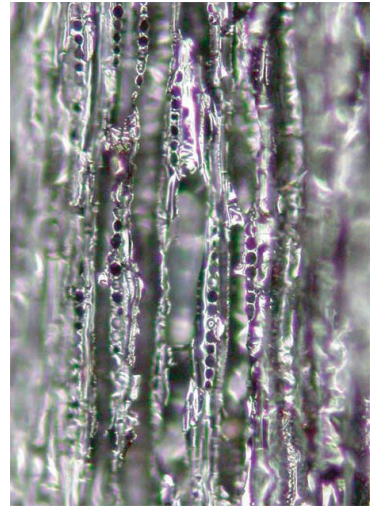


横断面 ————— : 0.4mm

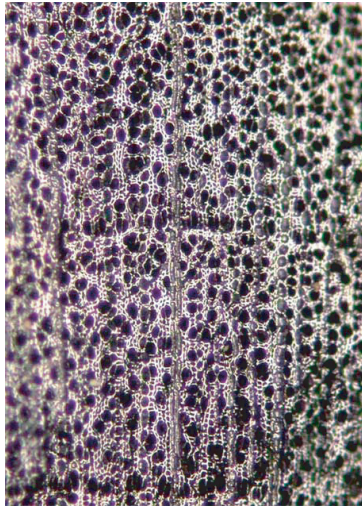
4. 木炭20 クリ



放射断面 ————— : 0.4mm

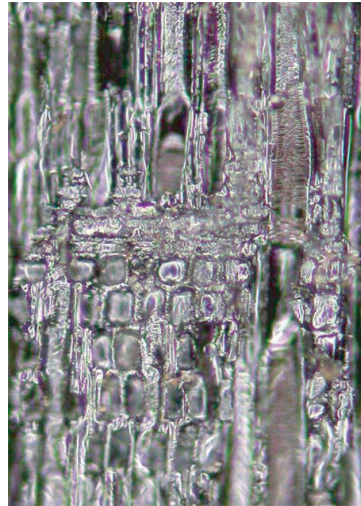


接線断面 ————— : 0.2mm

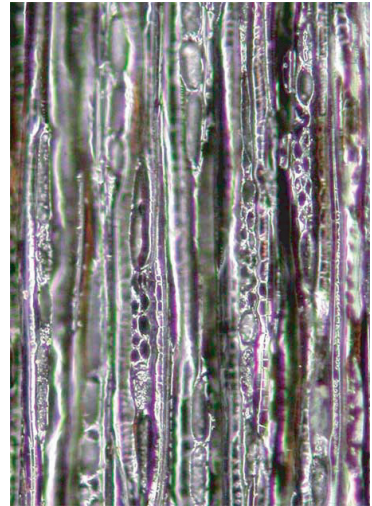


横断面 ————— : 0.4mm

5. 炉跡の東側 シキミ



放射断面 ————— : 0.2mm



接線断面 ————— : 0.2mm

II. 植物珪酸体分析

1 はじめに

植物珪酸体は、植物の細胞内に珪酸 (SiO₂) が蓄積したものであり、植物が枯れたあともガラス質の微化石 (プラント・オパール) となって土壤中に半永久的に残っている。植物珪酸体分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出して同定・定量する方法であり、イネをはじめとするイネ科栽培植物の同定および古植生・古環境の推定などに応用されている (杉山, 2000)。

2 試料

分析試料は、弥生時代中期とされるSH36住居跡内の炉跡から採取された12点である。試料採取箇所を分析結果の模式柱状図に示す。

3 分析法

植物珪酸体の抽出と定量は、ガラスビーズ法 (藤原, 1976) を用いて、次の手順で行った。

- 1) 試料を105°Cで24時間乾燥 (絶乾)
- 2) 試料約1gに対し直径約40μmのガラスビーズを約0.02g添加 (電子分析天秤により0.1mgの精度で秤量)
- 3) 電気炉灰化法 (550°C・6時間) による脱有機物処理
- 4) 超音波水中照射 (300W・42KHz・10分間) による分散
- 5) 沈底法による20μm以下の微粒子除去
- 6) 封入剤 (オイキット) 中に分散してプレパラート作成
- 7) 検鏡・計数

同定は、400倍の偏光顕微鏡下で、おもにイネ科植物の機動細胞に由来する植物珪酸体を対象として行った。計数は、ガラスビーズ個数が400以上になるまで行った。これはほぼプレパラート1枚分の精査に相当する。試料1gあたりのガラスビーズ個数に、計数された植物珪酸体とガラスビーズ個数の比率をかけて、試料1g中の植物珪酸体個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重 (1.0と仮定) と各植物の換算係数 (機動細胞珪酸体1個あたりの植物体乾重、単位: 10⁻⁵g) をかけて、単位面積で層厚1cmあたりの植物体生産量を算出した。これにより、各植物の繁茂状況や植物間の占有割合などを具体的にとらえることができる。イネの換算係数は2.94、ヨシ属 (ヨシ) は6.31、ススキ属 (ススキ) は1.24、メダケ節は1.16、ネザサ節は0.48、チマキザサ節・チシマザサ節は0.75、ミヤコザサ節は0.30である (杉山, 2000)。タケ亜科については、植物体生産量の推定値から各分類群の比率を求めた。

4 分析結果

(1) 分類群

分析試料から検出された植物珪酸体の分類群は以下のとおりである。これらの分類群について定量を行い、その結果を表1および図1に示した。主要な分類群について顕微鏡写真を示す。

[イネ科]

イネ、キビ族型、ヨシ属、シバ属、ススキ属型 (おもにススキ属)、ウシクサ族A (チガヤ属など)、ウシ

クサ族B (大型)

[イネ科-タケ亜科]

メダケ節型 (メダケ属メダケ節・リュウキュウチク節、ヤダケ属)、ネザサ節型 (おもにメダケ属ネザサ節)、チマキザサ節型 (ササ属チマキザサ節・チシマザサ節など)、ミヤコザサ節型 (ササ属ミヤコザサ節など)、未分類等

[イネ科-その他]

表皮毛起源、棒状珪酸体 (おもに結合組織細胞由来)、未分類等

[樹木]

多角形板状 (ブナ科コナラ属など)、その他

(2) 植物珪酸体の検出状況

石下の焼土・炭層 (試料8) では、メダケ節型やネザサ節型が多く検出され、イネ、キビ族型、ヨシ属、ススキ属型、ウシクサ族A、ミヤコザサ節型なども検出された。イネの密度は2,100個/gと比較的低い値であり、稲作跡の検証や探査を行う場合の判断基準としている5,000個/gを下回っている。

石脇の5層 (試料7-a・b) から1層 (試料2) にかけても、おおむね同様の結果であるが、5層 (試料7-a・b) ではミヤコザサ節型が比較的多く、メダケ節型は少なくなっている。また、4層 (試料6-a・b) から1層 (試料1) にかけてはネザサ節型が多量に検出され、とくに3層 (試料5-a) や2層上部 (試料3-a) では密度が45,000個/g以上とかなり高い値である。イネの密度は、4層 (試料6-b) では4,400個/gと比較的高い値であるが、その他の試料では1,000~2,000個/g程度と比較的低い値である。

おもな分類群の推定生産量によると、全体的にメダケ節型やネザサ節型が優勢であり、とくに3層より上位層で多くなっている。なお、イネ以外のイネ科栽培植物 (ムギ類、ヒエ、アワ、キビなど) に由来する植物珪酸体は、いずれの試料からも検出されなかった。キビ族型の中には、エノコログサ属 (アワが含まれる) に近似したものも含まれているが、裏面の模様などの形態的な特徴が不明瞭なことから特定を控えた。

5 考察

弥生時代中期とされるSH36住居跡の炉跡内覆土 (焼土) の堆積当時は、メダケ属 (メダケ節やネザサ節) などの竹笹類を主体として、ススキ属やチガヤ属、キビ族なども見られる日当たりの良い草原的な環境であったと考えられ、部分的にヨシ属などが生育する湿地的なところも分布していたと推定される。また、周辺では稲作が行われており、そこから何らかの形で遺構内にイネの植物珪酸体が混入したと考えられる。

なお、3層より上位層ではメダケ属 (メダケ節やネザサ節) が特に多いことから、竹笹類の茎葉が燃料などとして利用されていた可能性が考えられる。また、4層ではイネが比較的多いことから、イネ藁が何らかの形で利用されていた可能性も考えられる。

文献

杉山真二 (1987) タケ亜科植物の機動細胞珪酸体. 富士竹類植物園報告, 31, p.70-83.

杉山真二・松田隆二・藤原宏志 (1988) 機動細胞珪酸体の形態によるキビ族植物の同定とその応用-古代農耕追究のための基礎資料として-. 考古学と自然科学, 20, p.81-92.

杉山真二 (2000) 植物珪酸体 (プラント・オパール). 考古学と植物学. 同成社, p.189-213.

第5章 理化学的分析

藤原宏志 (1976) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (1) - 数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法 -. 考古学と自然科学, 9, p.15-29.

藤原宏志・杉山真二 (1984) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (5) - プラント・オパール分析による水田址の探査 -. 考古学と自然科学, 17, p.73-85.

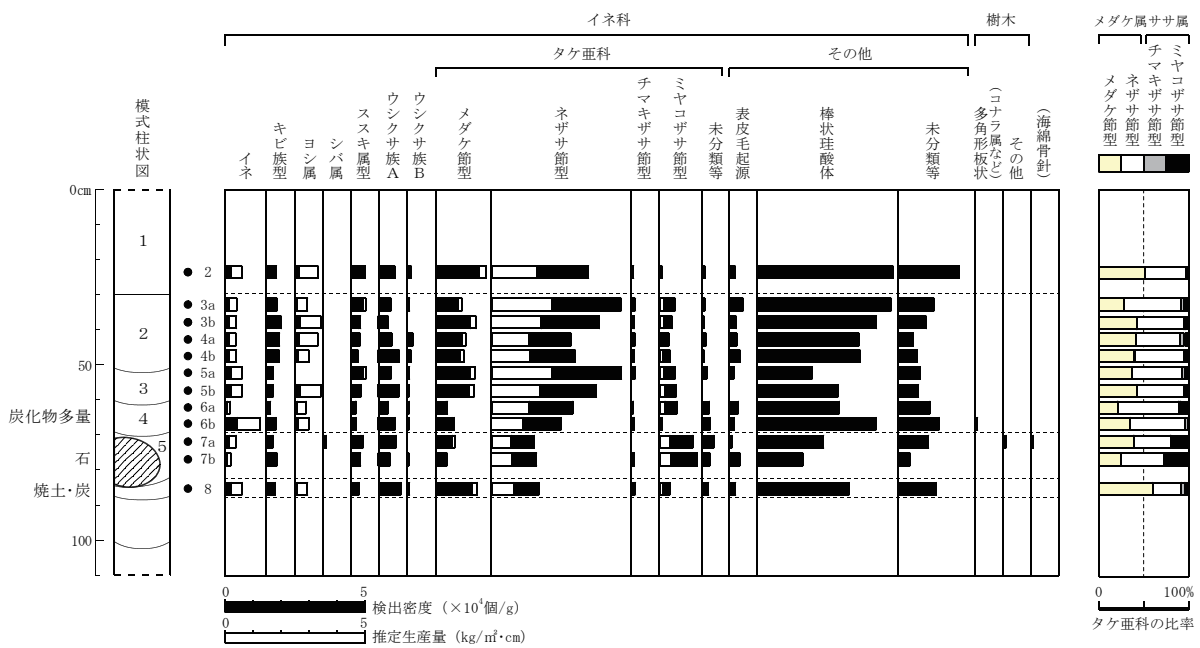
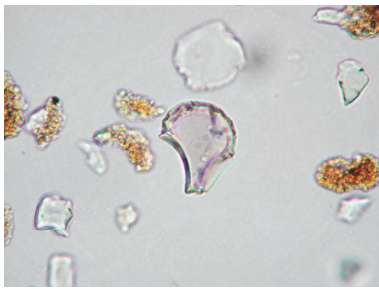


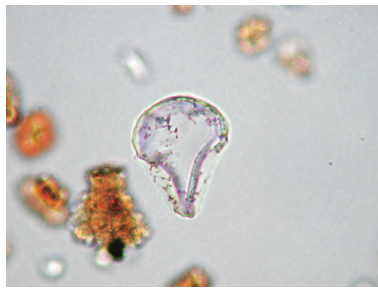
図1 大分県、玖珠工業団地（四日市遺跡）SH36内炉跡における植物珪酸体分析結果

表1 大分県、玖珠工業団地（四日市遺跡）における植物珪酸体分析結果
 検出密度（単位：×100個/g）

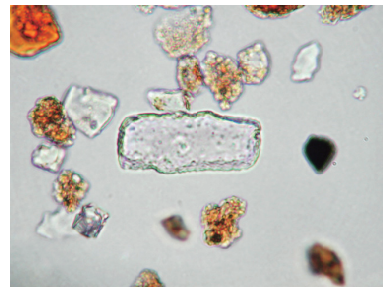
分類群	学名	SH361内跡																
		2	3a	3b	4a	4b	5a	5b	6a	6b	7a	7b	8					
地点・試料																		
イネ科	Gramineae(Grasses)																	
イネ	<i>Oryza sativa</i>	20	14	14	13	14	14	13	14	14	21	21	6	44	13	7	21	
キビ族型	Panicaceae type	33	35	49	44	41	41	44	41	41	21	21	12	29	20	35	28	
ヨシ属	<i>Phragmites</i>	13	7	14	13	7					14	14	6	7		7	7	
シハ属	<i>Zoysia</i>														7			
ススキ属型	<i>Miscanthus</i> type	40	41	28	25	20	20	25	20	42	42	29	12	15	33	28	21	
ウシクサ族A	Andropogoneae A type	54	41	35	44	74	44	44	74	42	42	72	30	58	59	42	76	
ウシクサ族B	Andropogoneae B type	13	7	19	14	14	14	14	14	7	7	7	6	7		7	7	
タケ亜科	Bambusoideae(Bamboo)																	
メダケ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nipponocalamus</i>	161	83	127	95	88	125	122	122	88	125	122	36	58	59	35	132	
ネザサ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nezasa</i>	341	456	382	279	297	457	372	372	297	457	372	285	247	150	161	166	
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	7	14	7	13	7	14	14	7	7	14	14	6	7		7	14	
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	7	55	42	32	34	55	57	57	34	55	57	61	7	118	133	35	
未分類等	Others	7	7	7	13	7	14			7	14		24	29	39	28	21	
その他のイネ科	Others																	
表皮毛起源	Husk hair origin	20	48	21	25	34	14			34	14		30	15	7	35	21	
棒状珪酸体	Rod-shaped	482	477	424	361	365	194	286	286	365	194	286	291	422	235	161	326	
未分類等	Others	214	124	99	51	68	76	72	72	68	76	72	109	145	105	42	132	
樹木起源	Arboreal																	
多角形板状(コナラ属など)	Polygonal plate shaped(<i>Q. uercus</i> etc.)														7			
その他	Others																	
(海綿骨針)	Sponge																	
植物珪酸体総数	Total	1411	1411	1252	1027	1068	1080	1073	1073	1068	1080	1073	915	1098	849	720	1006	
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/m ² ・cm）：試料の仮比重を1.0と仮定して算出																		
イネ	<i>Oryza sativa</i>	0.59	0.41	0.42	0.37	0.40	0.61	0.63	0.63	0.40	0.61	0.63	0.18	1.28	0.38	0.21	0.61	
ヨシ属	<i>Phragmites</i>	0.84	0.44	0.89	0.80	0.43	0.90	0.90	0.90	0.43	0.90	0.90	0.38	0.46	0.41	0.35	0.44	
ススキ属型	<i>Miscanthus</i> type	0.50	0.51	0.35	0.31	0.25	0.52	0.35	0.35	0.25	0.52	0.35	0.15	0.18	0.41	0.35	0.26	
メダケ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nipponocalamus</i>	1.86	0.96	1.48	1.10	1.02	1.45	1.41	1.41	1.02	1.45	1.41	0.42	0.67	0.68	0.41	1.53	
ネザサ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nezasa</i>	1.64	2.19	1.83	1.34	1.43	2.19	1.79	1.79	1.43	2.19	1.79	1.37	1.19	0.72	0.77	0.80	
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	0.05	0.10	0.05	0.10	0.05	0.10	0.05	0.10	0.05	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.10	
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	0.02	0.17	0.13	0.10	0.10	0.17	0.17	0.17	0.10	0.17	0.17	0.18	0.02	0.35	0.40	0.10	
タケ亜科の比率（%）																		
メダケ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nipponocalamus</i>	52	28	42	42	39	37	42	42	39	37	42	21	35	39	25	60	
ネザサ節型	<i>Pleioblastus</i> sect. <i>Nezasa</i>	46	64	53	51	55	56	53	53	55	56	53	68	61	41	47	32	
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	1	3	2	4	2	3	2	4	2	3	2	2	3	3	3	4	
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	1	5	4	4	4	4	4	4	4	4	5	9	1	20	24	4	



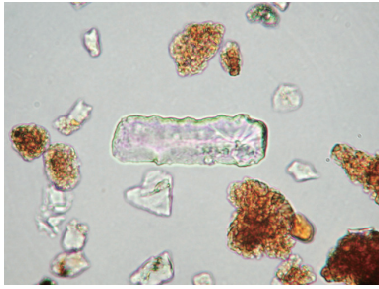
イネ
4a



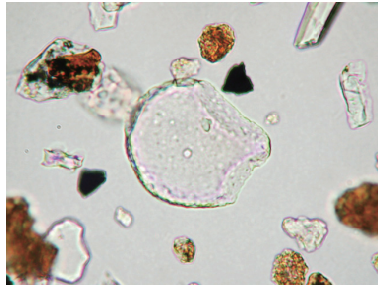
イネ
4b



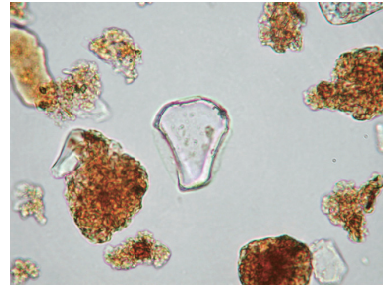
キビ族型
7a



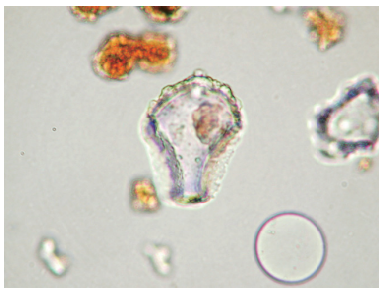
キビ族型
8



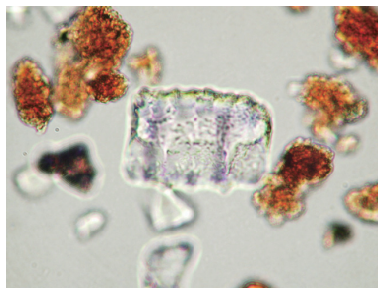
ヨシ属
2



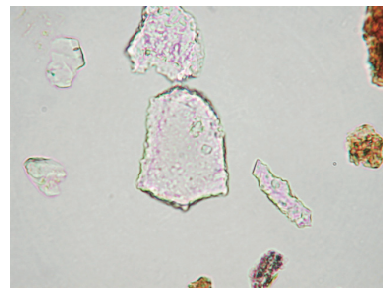
ススキ属型
7a



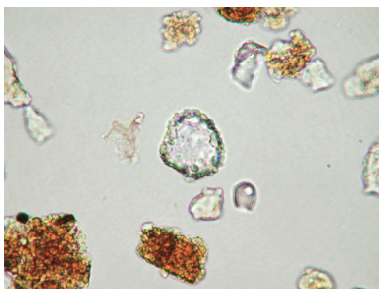
メダケ節型
5a



ネザサ節型
8



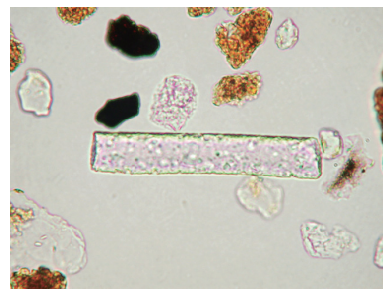
チマキザサ節型
5a



ミヤコザサ節型
5a



表皮毛起源
3a



棒状珪酸体
5a

植物珪酸体(プラント・オパール)の顕微鏡写真

————— 50 μm

四日市遺跡出土隅入方鏡の蛍光X線分析

大分県立歴史博物館 稗田優生

1 はじめに

四日市遺跡第1次調査区で出土した隅入方鏡の鏡片2点について、蛍光X線分析を行った。この隅入方鏡の鏡片2点はSK87（鏡1）、SK126（鏡2）で出土し、漆黒色を呈して破砕しているが、形式から8世紀終わりごろから9世紀ごろに推定される。以下に蛍光X線分析結果をまとめる。

2 分析

分析装置は別府大学所有のSIIナノテクノロジー（株）製SEA5230Aである。分析条件は測定時間：300秒、管電圧：50kV、管電流：200 μ A、照射面積：1mm ϕ 、雰囲気：大気である。分析では鏡1・2ともに、鏡面と鏡背面を対象とした。表面に覆われた錆は取り除かず、できるだけ錆が少ない箇所を分析した。そのため、分析結果には錆の影響が含まれていることを考慮する必要がある。

3 分析結果

鏡1（SK87出土）について、銅-スズ-鉛の青銅材料であった。鏡背面と鏡面ともばらつきがあるもののスズが34～55%含有され、そのほかヒ素、銀、アンチモンがそれぞれ0.1～0.4%程度検出された。また、鏡背面と鈕から水銀が0.4～0.7%検出されたが、鏡面には水銀は検出されなかった。

鏡2（SK126出土）について、銅-スズ-鉛の青銅材料であった。鏡背面と鏡面ともスズが65%前後含有され、ヒ素、銀、アンチモンも鏡1と同程度検出された。鏡面に水銀が0.1%検出された箇所が見られたけれども、水銀のX線ピークはほとんど確認できないため、水銀が含有しているとは言いがたい。

鏡1・鏡2とも、高スズ濃度が示されたことから高錫青銅と推測され、また2点とも高錫青銅の特徴である漆黒色を呈している。鏡1の鏡背面と鈕に水銀が検出されたことから、鍍錫が行われている可能性が示唆される。鍍錫が示唆される水銀はこれまで湖州鏡などに検出されており^{1・2・3}、鏡1・鏡2の鍍錫が行われているかどうかは別の手法を用いて確認する必要がある。鏡1と鏡2は化学組成が類似しているが、スズ濃度に違いが見られたことから、鏡1と鏡2とでは材料が異なると考えられる。

鏡1・2ともに検出されたヒ素や銀について、ヒ素が1%を越える場合はその銅製品が日本製であるとされ⁴、銀の含有量が中国鏡には少なく、日本産鏡には多いとされる⁵。鏡1・2のヒ素と銀は0.1～0.5%の含有量であることから、日本製である可能性は低いと考えられる。

隅入方鏡の分析例として、日光二荒山神社中宮祠宝物館所蔵男体山頂遺跡出土鏡の素文隅入方鏡（昭和出土鏡4）が挙げられる⁶。この素文隅入方鏡は形式から奈良時代のもものと推定されており、蛍光X線分析結果は鉄0.35%、銅64.5%、ヒ素0.06%、鉛4.3%、銀0.27%、スズ29.4%、アンチモン0.94%が報告されている⁶。この素文隅入方鏡と、鏡1・鏡2の化学組成はばらつきがあるものの青銅材料である点は類似している。

4 まとめ

大分県内では出土類例がない隅入方鏡の鏡片2点を分析し、8世紀終わりごろから9世紀ごろの青銅製品

について化学組成を明らかにできたとともに、2点の鏡片は材料が異なると示唆された。これまで、大分県内出土の古鏡について青銅製や銅製が確認されている⁷。今後、類似例などとの比較し、考古学や美術工芸史的に考察されることを期待する。

表 蛍光X線分析結果 (mass%)

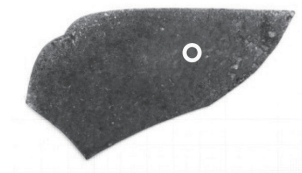
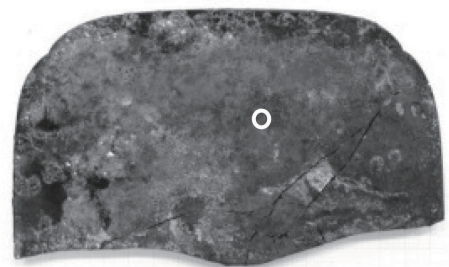
		銅 (Cu)	スズ (Zn)	鉛 (Pb)	鉄 (Fe)	ヒ素 (As)	銀 (Ag)	アンチモン (Sb)	水銀 (Hg)
鏡1	鏡背面	鈕	37.0	55.2	6.3	0.3	0.3	0.2	0.3
		辺縁部	48.8	44.5	5.2	0.1	0.1	0.2	0.3
		中央部	60.1	34.3	4.6	0.2	0.0	0.5	0.2
	鏡面	中央部	48.1	46.8	4.4	0.2	0.2	0.1	0.3
鏡2	鏡背面	中央部	27.5	65.4	5.9	0.4	0.3	0.2	0.2
		辺縁部	30.5	63.6	4.5	0.4	0.5	0.2	0.4
	鏡面	中央部	28.2	64.2	6.5	0.3	0.3	0.2	0.3



鏡1 (SK87出土) 分析箇所



鏡2 (SK126出土) 分析箇所



参考・引用文献

- 1 奈良文化財研究所・飛鳥資料館：『大和文化華館蔵鏡図録』東アジア金属工芸史の研究7，2005
- 2 清水梨代：「東アジア中世鏡の出現に関する予察」，平尾良光先生古稀記念論集文化財へのいざない，2013
- 3 山田拓伸：「青銅鏡の蛍光X線分析－研究ノート－」大分県立歴史博物館研究紀要2，2001
- 4 成瀬正和：「正倉院鏡を中心とした唐式鏡の化学的調査」『古代の鏡』，日本の美術，393，1999
- 5 成瀬正和：『正倉院宝物の素材』，日本の美術，439，2002
- 6 奈良文化財研究所・日光二荒山神社『日光二荒山神社中宮祠宝物館所蔵男体山頂遺跡出土鏡の研究』，東アジアの金属工芸史の研究17，奈良文化財研究所飛鳥資料館，2014
- 7 成瀬正和ほか：「大分県内出土古鏡の材質調査」，文化財保存修復学会第22回大会講演要旨集，2000

四日市遺跡の¹⁴C年代測定

はじめに

四日市遺跡の土器に関する炭素年代測定については、国立歴史民俗学博物館が平成17年度文部科学省科学研究費 学術創成研究「弥生農耕の起源と東アジアー炭素年代測定による高精度編年体系の構築ー」にかかる調査の依頼があり、測定を実施した。この調査において測定された炭素年代については既に報告されている（国立歴史民俗学博物館2006、同2007）。ここでは、その報告を紹介する。また、SH36では、弥生時代中期の須玖Ⅱ式土器に伴って一年生のトチノキの実が多量に出土した。このトチノキについては、熊本大学の小畑弘己氏から平成13年～15年度日本学術振興会科学研究費補助金「先史・古代九州出土植物遺存体に関する実証的研究」に関する調査依頼があり、測定を実施した。この測定の炭素年代についてもラボ番号が示されていないものの既に筆者原稿の要旨部分に報告されており、これを参考測定値として紹介する（綿貫2004）。なお、分析方法・資料の内容等の詳細な情報については、下記記載の原報告を参照していただきたい。

1 分析方法

詳細は、原報告に譲るが、歴博の場合は土器表面から削り落とした炭化物をから、混入したフミン酸や炭酸塩を除去するためにAAA処理を行っている。アルカリ処理は、水酸化ナトリウムで行い、徐々にその濃度を高め水溶液が着色しなくなるまで操作を繰り返している。AAA処理後乾燥させ、秤量後、CO₂化及びグラファイト化し¹⁴C濃度の測定は（株）パレオ・ラボの加速器質量分析計で行っている（機関番号：PLD）。

表1 四日市遺跡の¹⁴C測定資料と測定結果（歴博）

試料	試料番号 (歴博)	ラボ番号	土器形式	$\sigma^{13}\text{C}$	¹⁴ C年代	較正年代 (calBC) 確率%		
				(0/00)	yrBPI $\pm\alpha$			
土器付着物	OIFJ-5	PLD-5061	須玖Ⅱ併行	-26.1	2080 \pm 25	175-40	95.3	
						5-5	0.2	
土器付着物	OIFJ-9	PLD-5293	須玖Ⅱ		2165 \pm 20	355-285	50.3	
						250-250	0.2	
						230-165	43.8	
						130-120	1.1	
土器付着物	OIFJ-55	PLD-5097	須玖Ⅰ新		2160 \pm 25	355-285	42.1	
						255-245	1.1	
						235-145	47.0	
						140-110	5.3	
	OIFJ-63	PLD-5103	須玖Ⅱ中～後		2105 \pm 20	190-85	82.1	
						80-55	13.3	

表2 四日市遺跡の¹⁴C測定資料と測定結果（熊本大学：小畑弘己）

遺構	遺物 番号	挿図 番号	試料	ラボ番号	$\sigma^{13}\text{C}$	補正 ¹⁴ C年代	較正年代 (calBC) 確率%		
					(0/00)	yrBPI $\pm\alpha$			
SH36			トチノキ子葉	PLD-5061		2170 \pm 40	195		

第5章 理化学的分析

参考文献

- 綿貫俊一2004「大分県四日市遺跡の植物種子」平成13年～15年度日本学術振興会科学研究費補助金研究成果報告書「先史・古代九州出土植物遺存体に関する実証的研究」基盤研究B（2）展開 課題番号13551006 研究代表者 甲元真之（熊本大学文学部） 94-101
- 国立歴史民俗学博物館2006 学術創成研究「弥生農耕の起源と東アジア-炭素年代測定による高精度編年体系の構築-」大分研究会資料集
- 国立歴史民俗学博物館2007 平成16年～20年 文部科学省科学研究費補助金 学術創成研究費「弥生農耕の起源と東アジア-炭素年代測定による高精度編年体系の構築-（課題番号16GS0118）」